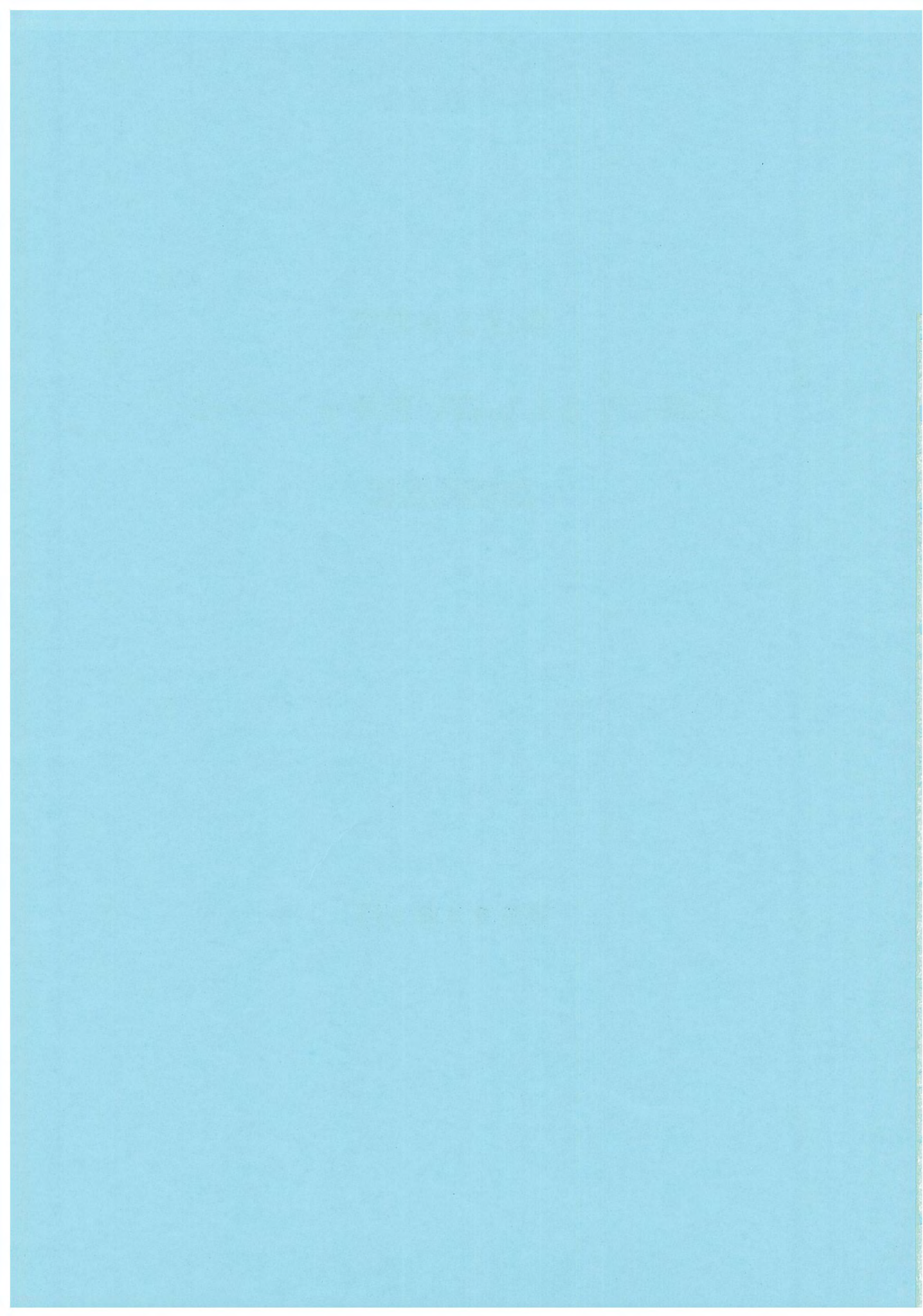


平成 2 3 年度

環境にやさしい買い物キャンペーン

実施報告書

平成 2 4 年 3 月



はじめに

現在、我が国においては、循環型社会形成推進基本法に基づき、第2次循環型社会形成推進基本計画（以下「循環基本計画」という。）が平成20年3月に閣議決定され、その計画に基づく着実な実行が進められています。

循環基本計画では、取組目標として、平成27年度までに、廃棄物の減量化や循環利用等の意識を持つ国民を約90%とし、具体的に行動する国民を約50%とする目標が掲げられているところです。「循環基本計画の進捗状況の第3回点検結果について（平成23年4月閣議報告）」によると、ごみ問題への関心は、83.8%と高いものの、実際の行動については、マイバッグ持参等を除き、未だ50%未満のものも見られるため、国、地方公共団体、事業者、国民等すべての関係主体連携の下で、引き続き循環型社会の形成に向けたライフスタイルの見直しをより一層進めていくことが必要となっています。

このため、毎年10月の3R推進月間に、行政・事業者が連携して「環境にやさしい買い物キャンペーン」を全国で展開し、買い物における3R行動の実践を呼びかけてまいりました。

今年度は、環境省、経済産業省及び3R活動推進フォーラムが共同で、全国自治体及び流通事業者に参加を呼びかけた結果、自治体で46都道府県、流通自省社等は68社、47,982店舗において参加をいただきました。この度、実践された取組状況についてのご報告をいただきましたので、『平成23年度「環境にやさしい買い物キャンペーン」実施報告書』としてとりまとめましたので、今後の活動の参考として、ご活用いただければ幸いです。

最後に、御協力いただいた都道府県、流通事業者等のご担当者様に厚く感謝申し上げます。

平成24年3月

環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部企画課循環型社会推進室
経済産業省産業技術環境局リサイクル推進課
3R活動推進フォーラム

目次

第1部 「環境にやさしい買い物キャンペーン」実施概要一覧

1. 1	都道府県別実施概要一覧.....	1
1. 2	流通事業者等一覧.....	2

第2部 都道府県別実施報告

2. 1	北海道.....	3
2. 2	青森県.....	6
2. 3	岩手県.....	7
2. 4	宮城県.....	9
2. 5	秋田県.....	11
2. 6	山形県.....	13
2. 7	福島県.....	15
2. 8	茨城県.....	16
2. 9	栃木県.....	18
2. 10	群馬県.....	20
2. 11	埼玉県.....	22
2. 12	千葉県.....	23
2. 13	東京都.....	26
2. 14	神奈川県.....	42
2. 15	新潟県.....	44
2. 16	富山県.....	46
2. 17	石川県.....	48
2. 18	福井県.....	50
2. 19	山梨県.....	51
2. 20	長野県.....	53
2. 21	岐阜県.....	56
2. 22	静岡県.....	58
2. 23	愛知県.....	59
2. 24	京都府.....	61
2. 25	大阪府.....	62
2. 26	兵庫県.....	63
2. 27	奈良県.....	66
2. 28	和歌山県.....	67
2. 29	鳥取県.....	69
2. 30	島根県.....	71

2. 3 1	岡山県	73
2. 3 2	山口県	75
2. 3 3	香川県	77
2. 3 4	愛媛県	79
2. 3 5	高知県	81
2. 3 6	佐賀県	83
2. 3 7	長崎県	85
2. 3 8	熊本県	87
2. 3 9	大分県	89
2. 4 0	宮崎県	91
2. 4 1	鹿児島県	92
2. 4 2	沖縄県	94

第3部 流通事業者等実施報告

3. 1	株式会社エコス	96
3. 2	株式会社京成ストア	99
3. 3	株式会社ダイエー	100
3. 4	マックスバリュ中部株式会社	101
3. 5	株式会社ユニバース	102
3. 6	株式会社ヨークベニマル	103
3. 7	株式会社ライフコーポレーション	104
3. 8	株式会社京急百貨店	105
3. 9	株式会社さくら野百貨店	106
3. 1 0	株式会社札幌丸井三越	107
3. 1 1	株式会社大丸松坂屋百貨店	108
3. 1 2	株式会社高松三越	110
3. 1 3	株式会社東急百貨店	111
3. 1 4	株式会社ながの東急百貨店	112
3. 1 5	株式会社広島三越	113
3. 1 6	株式会社プランタン銀座	114
3. 1 7	株式会社名鉄百貨店	115
3. 1 8	株式会社ヤマトヤシキ	116
3. 1 9	社団法人日本フランチャイズチェーン協会	117
3. 2 0	株式会社良品計画	118

第4部 資料編

4. 1	都道府県協力依頼	119
4. 2	流通事業者協力依頼	124

4. 3	ポスターデザイン等.....	131
4. 4	キャンペーン参加団体一覧.....	136
4. 5	都道府県実施報告書提出依頼.....	138
4. 6	流通事業者実施報告書提出依頼.....	140

第1部 「環境にやさしい買い物キャンペーン」実施概要一覧

1.1 都道府県別実施概要一覧

都道府県	キャンペーン名称	担当部課名	電話番号
北海道	3R推進キャンペーン	環境生活部 環境局 循環型社会推進課	011-204-5197
青森県	レジ袋削減キャンペーン	環境生活部 環境政策課	017-734-9249
岩手県	環境にやさしい買い物キャンペーン	環境生活部 資源循環推進課	019-629-5380
宮城県	マイ・バッグ・キャンペーン	環境生活部 資源循環推進課	022-211-2649
秋田県	レジ袋削減・マイバッグ推進運動	生活環境部 温暖化対策課 調整・省エネルギー班	018-860-1573
山形県	環境にやさしい買い物キャンペーン	文化環境部 循環型社会推進課	023-630-2322
福島県	環境にやさしい買い物推進キャンペーン	生活環境部 環境共生課	024-521-7248
茨城県	平成23年度環境に優しい買い物キャンペーン	生活環境部 廃棄物対策課	029-301-3020
栃木県	マイ・バッグ・キャンペーン	環境森林部 地球温暖化対策課	028-623-3187
群馬県	ストップ温暖化！ 県民アクション	環境森林部 環境政策課	027-226-2821
埼玉県	マイバッグ・キャンペーン	環境部 資源循環推進課 一般廃棄物・リサイクル担当	048-830-3106
千葉県	環境にやさしい買い物キャンペーン～ちばエコスタイル～	環境生活部 資源循環推進課	043-223-2760
東京都	環境にやさしい買い物キャンペーン	環境局廃棄物対策部 資源循環推進課	03-5388-3577
神奈川県	レジ袋削減マイバッグキャンペーン(持っていますエコの心とマイバッグ)	環境農政局環境部 資源循環課リサイクルグループ	045-210-4151
新潟県	平成23年度 3Rキャンペーン	県民生活・環境部 消費者行政課	025-280-5135
富山県	環境にやさしい買い物キャンペーン	生活環境文化部 県民生活課	076-444-3129
石川県	環境にやさしい買い物キャンペーン	環境部 地球温暖化対策室	076-225-1462
福井県	環境にやさしい買い物キャンペーン	安全環境部 循環社会推進課	0776-20-0317
山梨県	環境にやさしい買い物キャンペーン	森林環境部 環境創造課	055-223-1506
長野県	平成23年度「環境にやさしい買い物キャンペーン」	環境部 環境政策課	026-235-7169
岐阜県	環境にやさしい買い物キャンペーン	環境生活部 廃棄物対策課	058-272-8214
静岡県	環境にやさしい買い物キャンペーン	くらし・環境部環境局廃棄物リサイクル課	054-221-2426
愛知県	「環境にやさしい買い物キャンペーン」	環境部 環境活動推進課	052-954-6241
滋賀県	環境にやさしい買い物キャンペーン	琵琶湖環境部 循環社会推進課	077-528-3472
京都府	平成23年度クリーン・リサイクル運動	文化環境部 循環型社会推進課	075-414-4719
大阪府	「環境にやさしい買い物キャンペーン」及び「N O!! レジ袋デー(マイバックキャンペーン)」	環境農林水産部 みどり・都市環境室 地球環境課	06-6210-9549
兵庫県	「地球環境時代！新しいライフスタイル展開キャンペーン」	農政環境部 環境創造局 環境政策課	078-362-3156 (内線3358)
奈良県	マイバッグキャンペーン	くらし創造部 景観・環境局 環境政策課	0742-27-8732
和歌山県	平成23年度環境にやさしい買い物キャンペーン	環境生活部 環境政策局 環境生活総務課	073-441-2690
鳥取県	平成23年度環境にやさしい買い物キャンペーン	生活環境部 環境立県推進課 グリーンニューディール推進室	0857-26-7879
島根県	しまねレジ袋削減キャンペーン	環境生活部 環境生活総務課	0852-22-6237
岡山県	環境にやさしい買い物キャンペーン(レジ袋秋休みキャンペーン)	生活環境部 循環型社会推進課 資源循環推進班	086-226-7306
広島県	「ひろしま環境の日」実践行動(エコな買い物)	環境県民局 環境部 環境政策課	082-513-2952
山口県	環境にやさしい買い物キャンペーン(マイバッグ持参運動)	環境生活部 廃棄物・リサイクル対策課 ゼロエミッション推進班	083-933-2992
徳島県	マイバッグでお買い物キャンペーン	県民環境部 環境総局 環境首都課	088-664-6015
香川県	買い物でエコ！キャンペーン2011	総務部 県民活動・男女共同参画課	087-832-3176
愛媛県	環境にやさしい買い物キャンペーン	県民環境部環境局 循環型社会推進課	089-912-2356
高知県	レジ袋削減キャンペーン	新エネルギー推進課	088-821-4841
福岡県	九州統一マイバッグキャンペーン	環境部 循環型社会推進課	092-643-3371
佐賀県	佐賀県マイバッグ・キャンペーン(九州統一マイバッグキャンペーン)	くらし環境本部 地球温暖化対策課	0952-25-7474
長崎県	九州統一マイバッグキャンペーン	環境部 未来環境推進課	095-895-2511
熊本県	熊本県マイバッグキャンペーン	環境生活部 環境局廃棄物対策課	096-333-2277
大分県	マイバッグを持ってお買い物に行こう！キャンペーン(大分県マイバッグキャンペーン)	生活環境部 地球環境対策課	097-506-3124
宮崎県	九州統一マイバッグキャンペーン	環境森林部 循環社会推進課	0985-26-7081
鹿児島県	九州統一マイバッグキャンペーン	環境林務部 廃棄物・リサイクル対策課	099-286-2594
沖縄県	環境にやさしい買い物キャンペーン	環境生活部 環境整備課	098-866-2231

1.2 流通事業者等一覧

業名等参加賛同企業数(参加店舗数)		(三)部を除き50音順
(株)アブアブ赤札堂 イオンリテール(株) イズミヤ(株) (株)イトーヨーカ堂 (株)エコス (株)カスミ (株)京王ストア (株)京成ストア (株)ダイエー	(株)タイヨー (株)東急ストア (株)とりせん マックスバリュ中部(株) (株)マツヤ ユニー(株) (株)ユニバース (株)ヨークベニマル (株)ライフコーポレーション	
(株)うすい百貨店 (株)沖縄三越 (株)小田急百貨店 (株)岡山高島屋 (株)金沢名鉄丸越百貨店 (株)岐阜高島屋 (株)京急百貨店 (株)高知大丸 (株)さいか屋 (株)さくら野百貨店 (株)佐世保玉屋 (株)札幌丸井三越 (株)ジェイアール西日本伊勢丹 (株)大丸松坂屋百貨店 (株)大和 (株)高崎高島屋 (株)高島屋	(株)高松三越 (株)鶴屋百貨店 (株)東急百貨店 (株)東武百貨店 (株)鳥取大丸 (株)ながの東急百貨店 (株)浜屋百貨店 (株)阪急阪神百貨店 (株)広島三越 (株)藤崎 (株)プランタン銀座 (株)丸広百貨店 (株)水戸京成百貨店 (株)名鉄百貨店 (株)山形屋 (株)ヤマトヤシキ (株)米子高島屋	
国分グローサーズチェーン(株) (株)ココストア (株)サークルKサンクス (株)スリーエフ (株)セイコーマート (株)セブンイレブンジャパン (株)デイリーヤマザキ	(株)ファミリーマート (株)ポプラ (株)ミニストップ (株)ローソン (株)ローソン沖縄 (株)九九プラス	
(株)良品計画 市民生活協同組合ならコープ	全国小売酒販組合中央会	

第2部 都道府県別実施報告

【キャンペーン名】3R推進キャンペーン

2.1 北海道

【実施主体】北海道等

【実施期間】平成23年6月～12月

【目的・趣旨】

3Rの推進を図るため、3Rに関するイベント、パネル展示、啓発資材配布等の啓発活動を実施

【協力団体】（振興局別）

空知	岩見沢新エネ・省エネ推進協会、岩見沢消費者協会	渡島	NPO法人NATURAS
石狩	(財)北海道地域活動振興協会、北海道生活学校連絡協議会、北海道地域づくりネットワーク推進協議会、日本たばこ産業(株)	檜山	檜山造形教育研究会
後志	(株)道栄紙業、ニセコ運輸(有)	上川	環境の保全と創造に関する旭川地域協議会
胆振	室蘭イタンキ浜鳴り砂を守る会、登別市環づくり市民委員会、白老町3R推進協議会、(財)北海道環境財団、室蘭工業大学サークルstudio催事、FMびゅ〜、フェアトレードショップほしのおくりもの、環境町民会議、NPO法人室蘭地域再生工場、NPO法人河川環境センター(知利別川を愛する会)、(財)北海道環境財団、北翔大学短期大学部、モルエ中島	宗谷	稚内消費者協会
		十勝	帯広市環境保全推進会議
日高	浦河消費者協会	釧路根室	釧路短期大学、(独)国立環境研究所地球環境研究センター、厚岸水鳥観察館、霧多布湿原センター、クリーンエナジーファクトリー(株)

【主な活動内容】

- (1) エコバッグ、リサイクル認定製品等の普及啓発資材の配布
- (2) 3R関連・温暖化防止パネル展示の実施、啓発用ポスターの掲示
- (3) オリジナルエコバッグ、おがくずを利用した鉛筆づくりなどのエコをテーマにした体験コーナー

【各地の取組状況】

振興局名	期 間	実 施 内 容
空知	6月～10月	・環境行動、地球温暖化、3Rに係るパネル展 6月の環境月間及び10月の3R推進月間などに、環境行動、地球温暖化防止、3Rの普及啓発に係るパネル展示を実施
	7月～10月	・移動エコラウンジ 管内各地域で開催される環境イベントに出展し、温暖化パネル、3Rパネルの展示、クイズ出題等
石狩	9/28	・北海道クリーン作戦「ポイ捨てゼロの日」&「3R推進キャンペーン」街頭啓発

		散乱防止・3R推進の呼びかけ、のぼりの掲揚、啓発ティッシュ・エコバッグの配布
後志	10/28	・ゴミの分別を見直そう 3Rへの理解を深めるため、(株)道栄紙業(古紙再生)、一般廃棄物処分場(一般廃棄物の分別)、ニセコ運輸処分施設(生ゴミ堆肥化)を見学
胆振	6/12 7/3 7/2~15 7/30 8/5、11/8 9/11 10/12 12/12~16	・イタンキ浜海岸清掃 鳴り砂海浜地の清掃、3R啓発資材の配布 ・リサイクルまつり'11イン登別・白老 体験コーナー、ペットボトル工作、フリーマーケット、環境家計簿体験等 ・いぶりガイアナイト2011 環境パネル展キャンドル作り、キャンドルナイト、紙芝居、ジャズライブ等 ・白老夏の湖塾 湖の環境調査、3R啓発資材の配布 ・エコツアー2011 環境関連事業所等見学、3R啓発資材の配布 ・知利別川環境学習体験フェスタ2011 環境パネル展、川の水族館、水の実験教室、環境ゲーム、投網の実施等 ・廃棄物運搬車両に対する街頭指導 廃棄物不法投棄等未然防止のための街頭指導、3R啓発資材の配布 ・いぶりウォームビズ、フードマイレージ ウォームビズスタイルの提案、フードマイレージパネル展等
日高	11/2	・3R推進パネル展 「うらかわ消費生活展」において、3R推進に関するパネル展示や3R推進のために啓発物(エコバック、ティッシュ)を配布した。
渡島	9/3 9/5~9	・はこだて・エコフェスタ2011 「はこだて・エコフェスタ」に参加 ◇体験学習コーナー 鉛筆の製造工程で発生するおがくずを原料とした粘土を使って鉛筆やオブジェ作りをする「こねこね木の鉛筆づくり体験」コーナー ◇容器包装簡素化製品の展示 ・パネル展 北海道リサイクルブランド認定制度及びブランド商品、レアメタル関係のパネル、容器包装簡素化展示セット、普及啓発品の配布
檜山	9月~10月	・ひやまりサイクル工作コンクール2011 管内小学生を対象にリサイクル工作进行募集・審査 管内7会場で、リサイクル工作コンクール移動作品展を実施
上川	9/10	・「エコ環境店in旭川」への出展 マイバッグ作りコーナーの設置、3Rの取組に関するポスターの掲示、啓発資材(ポケットティッシュ)の配布、蜜ろうローソク作りコーナーの設置、アースデイパネルの展示、啓発資材(えこの助クリアファイル等)の配布
留萌	9/4 10/11~14	・「るもい よりみちの駅フェスタ」 特産品の直売、ハーブガーデンコンサート、プチ森林浴体験、フリーマーケット、バルーンアート ・3R推進パネル展
宗谷	10/1	・「第41回くらしをみなおす消費生活展」 総合振興局ブースに3R推進に関するパネルを展示するとともに、来場者にポケットティッシュを配付し、3R推進月間の啓発 ・3R推進月間パネル展
オホーツ	10/17~ 10/21	・平成23年度再生品利用拡大キャンペーン パネルの展示、北海道認定リサイクル製品の展示(管内事業者分)、インク

ク		カートリッジ里帰りプロジェクト回収ボックスの設置、啓発資材の配布
十勝	11/12	・「もっとエコなとかちづくり」 inとかち・市民「環境交流会」 3Rや地球温暖化対策などに係る身近なエコの取組の推進を図るため、パンフレットや啓発資材を配布 「環境交流会」では、子どもたち、市民、団体、企業、行政が参集し、発表や展示、講演会、体験ブース等を通じた意見交換や仲間づくりを実施
釧路	10/1～10/2	・自然の番人による環境行動・学習事業2011 啓発資材配布による3Rの普及啓発
根室	10/3～11/1	・ねむろ3Rパネルリレー 根室振興局及び市町村庁舎等において、3Rに関するパネル展示等をリレー方式で開催した

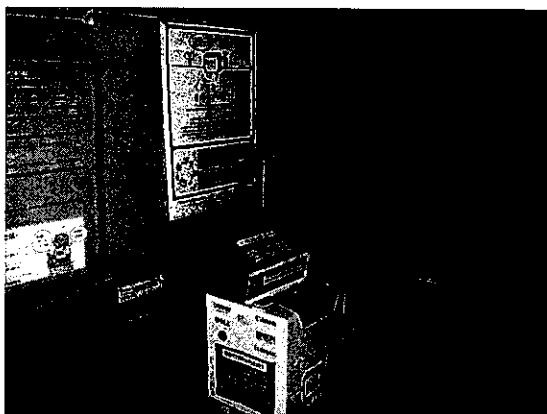
【写真・チラシ等】



PRポスター



こねこね木の鉛筆づくり体験（渡島）



インクカートリッジ里帰りプロジェクト紹介コーナー（宗谷）



容器包装簡素化の展示（渡島）

【連絡先】

環境生活部環境局循環型社会推進課 主査 飯塚 至

2.2 青森県

【キャンペーン名】レジ袋削減キャンペーン

【実施主体】青森県

【実施期間】平成23年10月

【目的・趣旨】

県の広報誌を活用して、買い物の際にマイバッグを持参するなど環境に配慮した取組について呼びかけることにより、県民の省資源及び環境保全の意識啓発を図る。

【協力団体】

なし

【主な活動内容】

毎戸配付の広報誌「県民だより あおもり10月号」へごみ減量、リサイクル促進のための特集記事を掲載。また、広報誌の内容を県ホームページへ掲載。

<ホームページアドレス>

<http://www.pref.aomori.lg.jp/koho/dayori/dayori201110.html>

【トピックス】

なし

【連絡先】

青森県環境生活部環境政策課 循環・環境産業グループ 上明戸健一

【キャンペーン名】環境にやさしい買い物キャンペーン

2.3 岩手県

【実施主体】岩手県

【実施期間】平成 23 年 10 月 1 日～10 月 31 日

【目的・趣旨】

岩手県では、平成 23 年 3 月に『岩手県循環型社会形成推進計画（第三次岩手県廃棄物処理計画）～「もったいない」からはじめよう“循環型社会いわて”～』を策定しました。この計画では、県民、事業者、NPO、市町村、県など各主体が連携し、“もったいない”という古くからの知恵に即した廃棄物の減量化や 3R を実践することにより、未来まで持続可能な「循環型社会いわて」の形成に取り組むこととしています。

また、このたびの東日本大震災により被災した市町村では、スーパーや小売店も被災し、一時買い物ができない状況に陥りました。さらには、被災していない市町村においても物資の流通が滞ったため品不足となり、生活に必要なものが手に入りにくい状況となりました。

こうした経験を踏まえ、これまで当たり前のように行っていた「買い物（＝消費行動）」について振り返るとともに、「人」と「もの」とのかかわりについて考えるきっかけとして、今年度においても「環境にやさしい買い物キャンペーン」を実施します。

【協力団体】

県のキャンペーン参加要請に御賛同いただいた事業者は次のとおりです。

イオン㈱マックスバリュ盛岡津志田店/イオンリテール㈱イオン江刺店/イオンリテール㈱イオン前沢店/岩手ふるさと農業協同組合/㈱イトーヨーカ堂花巻店/㈱川徳/㈱サークルKサンクス/㈱ジョイス/㈱スーパーマーケットマルイチ/㈱ベルプラス/㈱マイヤ/㈱丸江/㈱薬王堂/北上都心開発㈱さくら野百貨店北上店ツインモールプラザ/協同組合江釣子ショッピングセンターパル/協同組合盛岡南ショッピングセンター/㈱川辺商会

以上 17 事業者 223 店舗（敬称略）

【主な活動内容】

1 県民の取組

- ・ 買い物にはマイバッグやマイバスケット等買い物袋を持参して、レジ袋の使用は辞退する。
- ・ 商品の過剰包装を辞退し、簡易包装に協力する。
- ・ 割り箸やスプーン、フォーク、ストローなど使い捨て商品の受け取りを辞退する。
- ・ 詰め替え可能な商品や再生資源利用製品など環境に配慮した商品を優先的に購入する。
- ・ 量り売りやばら売りの商品を購入する。

2 小売事業者の取組

- ・ キャンペーンポスター（リーフレット）の掲示や店内放送によりキャンペーンを周知する。
- ・ マイバッグやマイバスケット等買い物袋の持参を呼びかける。
- ・ 消費者に環境に配慮した商品がわかるような表示を行い、販売を促進する。
- ・ 簡易包装を推奨する。
- ・ 量り売りやばら売りによる販売を行う。
- ・ レジ袋、割り箸、スプーン、フォーク等の利用についてレジでの声掛けにより確認する。

3 市町村の取組

- ・ 地域住民に対し広報媒体を通じてキャンペーンの周知を図る。
- ・ 市町村内の小売事業者に対し協力を呼びかける。
- ・ 関係各所にキャンペーンポスター（リーフレット）を掲示する。

4 県の取組

- ・ 県民に対し各種広報媒体を通じてキャンペーンの周知を図る。
- ・ 県内の小売事業者に対し、キャンペーンへの協力を依頼し、取りまとめを行う。
- ・ 職員は率先して環境配慮行動に取り組む。

5 各市町村の取組内容

各市町村における具体的な取組内容は、次のとおりです。

市 町 村 名	取組内容
盛岡市	キャンペーンポスターを掲示した。また、盛岡市で認定しているレジ袋使用削減協力店とレジ袋使用量削減についての懇談会を開催し、情報交換及び意見交換を行った。
宮古市	市のホームページに掲載、公共施設にポスターを掲示した。
大船渡市	市の広報誌にキャンペーンの記事を掲載した。
花巻市	10月10日にフリーマーケットを開催し、会場内においてマイバッグを配布した。
遠野市	ケーブルテレビにおいてキャンペーンについて周知を行った。
八幡平市	キャンペーンのポスターを掲示したほか、小売事業者と協力して店舗において普及啓発活動を実施した。 ～具体的な実施内容～ 10月14日（金）～18日（火）に市内のスーパー6店舗の協力をいただき、店頭でのマイバック啓発運動を実施した。 ・10月14日（金）10：00～ スーパーはしもと、あしろ市日 ・10月17日（月）15：00～ ショッピングプラザくどう大更店 ・10月18日（火）15：00～ マックスバリュ西根店、ユニバース西根店 市の公衆衛生組合事業の一環として、延べ22名の参加のもと、来店者（500名）へのチラシと啓発物品（エコスポンジ）の配布、のぼりや声かけによる啓発運動を実施した。
雫石町	・雫石町環境講座において「ごみ減らし&リサイクルのすすめ」の冊子を配布しリサイクルについて周知を図った。 ・壊れた傘などを利用した「マイバック」作り教室の開催した。 ・2011しずくいし産業まつりにおいて、手づくりマイバックの展示、ふるしきの利用の仕方などのPRを行った。
岩手町	10月29、30日に開催した岩手町産業まつりにおいてブースを設け、キャンペーンポスターを掲示した。併せて、岩手町公衆衛生連絡協議会で環境啓発用品として作成したマイバッグを無料で配布した。
紫波町	10月15、16日に開催した紫波町産業まつりにおいてブースを設け、パネル展示及びポスターを掲示し、3R活動をPRした。
西和賀町	キャンペーンポスターを掲示した。
洋野町	キャンペーンポスターを掲示した。
一戸町	キャンペーンポスターを掲示した。また、10月29、30日の一戸町産業まつりにおいてリサイクルコーナーを設け、ポスターの掲示及びPRティッシュ（1,500個）を配布した。

【トピックス】

参加協力事業者に対し、チラシやホームページ等への掲載用に右のポップ案を作成し、希望する事業者にデータ配布した。

また、キャンペーンPR用の店内放送原稿案を作成し、参加協力事業者に対し活用を依頼した。

『環境にやさしい買い物キャンペーン』

平成23年10月1日～10月31日

10月は【3R推進月間】です

環境にやさしい買い物にご協力をお願いします



（主催：環境省・経済産業省・3R活動推進フォーラム）

（↑ポップ案）

【連絡先】

岩手県環境生活部・資源循環推進課 資源循環担当

【キャンペーン名】マイバッグキャンペーン

2.4 宮城県

【実施主体】宮城県

【実施期間】平成23年10月1日から平成23年10月31日まで

【目的・趣旨】

宮城県における、ごみの排出量は、近年の3R（リデュース（発生抑制）・リユース（再使用）・リサイクル（再生利用））の取組の広がりにより、平成12年度以降減少傾向にあるものの、平成20年度における家庭ごみの総排出量は年間約869千トン、1人1日当たりの排出量は1,017グラムとなっており、依然として最終処分場のひっ迫等の状況が続いています。

このような中、改正容器包装リサイクル法施行4年を経て、全国的にもレジ袋の使用削減に向けた取組が行われており、本県においてもレジ袋使用削減協定が県内全域で締結されるなど、県民の間でも、その必要性についての認識が広まりつつあります。

ごみの減量化を進めるためには「事業者」「県民」「行政」の三者が連携して、それぞれの立場で具体的な取組を行うことが必要なことから、県では、暮らしの中で身近な「買い物」の際、「レジ袋をもらわない・渡さない」等の行動を促進し、県民の「もったいない」精神の高揚とごみ減量化を図ることを目的に「マイ・バッグ・キャンペーン」を実施しました。

【主な活動内容】

（1）広報チラシによる普及啓発

- ① 時期 10月1日から10月31日
- ② 内容

マイバッグ持参を呼びかける内容の広報チラシを作成し、県のホームページに掲載するほか、キャンペーン協力団体に対し、電子データを提供

（2）県庁内放送

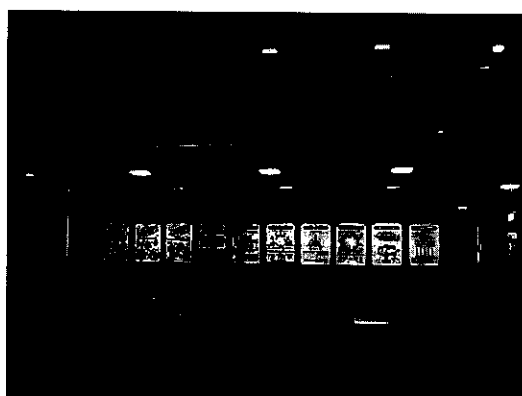
- ① 時期 10月17日から10月21日
- ② 内容

行政庁舎エレベーター内及び1階エレベーターホールにおいて廃棄物の3R推進を広報するCMを放送

（3）県庁ロビーでの3Rパネル展示

- ① 時期 10月1日から10月7日
- ② 内容 県庁1階ロビーに3Rに関するパネルを展示

【写真】一県庁でのパネル展一



【マイバッグキャンペーン実施状況（市町村）】

	行事の名称	実施日	実施場所	実施内容	対象	問い合わせ先
岩沼市	マイバッグペイント	10.29	岩沼市勤労者活動センター	子どもを対象にキャンパス地バッグにマジックでペイントをし、世界にひとつのマイバッグを制作	市民	岩沼市生活環境課 0223-22-1111
蔵王町	マイバッグキャンペーン	10.22～10.23	蔵王町ふるさと文化会館	産業まつりの来場者に対し、マイバッグ持参の啓発チラシ及びエコバッグの配布を行い、マイバッグ持参への取り組みを呼びかけた。	産業まつり来場者	蔵王町民務課 0224-33-3001
柴田町	環境フェア	10.23	しばたの郷土館	エコバッグ無料配布	環境フェア来場者	柴田町民環境課 0224-55-2113
川崎町	レジ袋削減キャンペーン	10月～11月	川崎町役場庁舎内	庁舎内の目につきやすい場所にポスター掲示、役場窓口にて作成したチラシ設置。	役場来場者	川崎町民生活課 0225-84-2111
丸森町	環境にやさしい買い物キャンペーン	10.1～10.30	町ホームページ	町ホームページに県の取組みを掲載し、買い物時はマイバッグを持参するよう掲載。	町民	丸森町民務課 0224-72-3012
富谷町	10月は3R推進月間です。お買い物にはマイバッグを持参しましょう！	10.1～10.31	町広報誌、町ホームページ、役場庁舎内	広報誌により3R推進月間の周知。ホームページによるマイバッグ持参の普及啓発。のぼり旗によるマイバッグ持参運動の普及啓発（庁舎内）	町民	富谷町民生活課 022-358-0515
大衡村		10.1～10.31	村広報誌、大衡村老人福祉センター	広報誌10月号にて「3R推進月間」に合わせ、Reduceの取組としてマイバッグ持参の周知。大衡村老人福祉センターにおいて、マイバッグキャンペーンチラシの展示及び配布を実施。	町民	大衡村保健福祉課 022-345-0253

【マイバッグキャンペーン実施状況（その他団体）】

実施団体名	実施日	実施場所	行事の名称	実施内容	参加人数
登米市地域婦人団体連絡協議会	通年	マイバッグ運動加入全事業者		委員会開催時に運動への参加呼びかけ。	
(株) ヤマザワ				レジ袋有料化、マイバッグ、マイバスケットの販売、店内ポスター、店内放送	18店舗
(株) ヨークベニマル	10.1～10.31	各店頭	環境にやさしい買い物キャンペーン	ポスターの掲示、お客様への声かけ	
大崎商工会女性部	4.1～3.31	大崎商工会地域内	レジ袋削減運動	レジ袋削減運動のステッカーを店頭とレジスターの横に掲示、声かけ、レジ袋削減運動のエプロンの着用	110名
(株) マイヤ	通年	各店舗	マイバッグ持参運動	ポイント付与、店内放送、レジ袋配布中止、レジ袋有料化、レジ袋持参率のグラフ掲示、チラシ告知	
亘理山元商工会	通年	亘理町内		商工会発行の会報にレジ袋削減かける広告掲載、ポイント付与	45事業者
登米市食生活改善推進員協議会	10.23	登米市追町中江中央公園	マイ・バッグ・キャンペーン	イベント等でチラシを配布	100人
丸森町連合婦人会	10.1～10.31	各地区商店街	買い物時マイバッグ持参	買い物時に呼びかけ	15人
古川地域女性団体連絡協議会	10.29	イオン古川店	マイバッグキャンペーン	チラシ配布	500人
(株) キクチ	10.1～10.31	フレスコキクチ各店	マイバッグ推進強化月間	店内放送による啓発活動、入口にマイバッグ推進の大型立て看板設置、店内レジ上に大型吊りビラ設置	200名
J A 古川女性部	11.8	J A 古川三階会議室		呼びかけ	138名
気仙沼市消費者の会	10.1～10.31	集会所	ゴミ減量はマイバッグから	古傘布利用したマイバッグ作りの講習会の開催	30名
株式会社 伊藤チェーン	10.1～10.31	各店舗	マイバッグ持参キャンペーン	各店向けPOPを作成し、店頭掲示	227, 132名
色麻町婦人会	通年			講習会を開催	153名
石巻市食生活改善推進員連絡協議会	10.1～10.31		食生活改善推進員育成研修会及び普及講習会	研修会開催、地元地域の方へマイバッグ持参の呼びかけ	41名
角田市地域婦人会	通年			雨傘を再利用したエコバッグづくり講習会の開催	
(株) 丸江	10.1～10.31	丸江スーパー岩ヶ崎店、一迫店	地球にやさしい買い物キャンペーン	店内ポスター、チラシ、宣伝CDによる告知、マイバッグ・マイバスケットのキャンペーン価格販売	
栗原市築館生活学校	①10.8 ②10.23	①築館薬師通り互市フリーマーケット会場 ②登米市南方便設住宅第2集会場	①マイバッグ持参運動 ②マイバッグ持参運動（子育て支援活動のための会場）	①フリーマーケット会場にマイバッグ持参運動ののぼり3本を立て、メンバーは持参運動のハッピーを来てアピール ②集会所入口にマイバッグ持参運動ののぼり2本立てる。	①15名 ②10名
栗原市食生活改善推進員連絡協議会	10.16～10.31	栗原市内各保健センター及び集会所等	マイバッグを持参しましょう！	イベント会場でチラシを配布	約50名
大戸青果（株）	10.1～10.31	スーパーシンド亘理店		レジ袋有料化、簡易包装	

【連絡先】

宮城県資源循環推進課企画指導班 齋藤香織

【キャンペーン名】レジ袋削減・マイバッグ推進運動

【実施主体】秋田県

【実施期間】平成23年10月1日～10月31日

(レジ袋削減・マイバッグ推進運動として通年実施)

2.5 秋田県

【目的・趣旨】

平成19年4月1日から改正容器包装リサイクル法が施行され、容器包装を年間50t以上用いる多量利用事業者に対する取組状況等の報告義務や、取組が不十分な場合の勧告・公表・命令を行う措置が導入されるなど、容器包装廃棄物の排出抑制への取組が一層強化されることとなった。

本県でも、事業者と協働してレジ袋の削減を推進し、廃棄物の減量化を通じた循環型社会の形成と地球温暖化防止対策を推進する

【協力団体】

ストップ・ザ・温暖化あきた県民会議、レジ袋削減・マイバッグ推進運動参加事業者

【主な活動内容】

【事業者】

- ・推進運動に係るポスターの掲示、広告
- ・マイバッグ及びマイバスケットの販売、利用促進
- ・精算時にレジ袋要不要の確認
- ・店内放送によるマイバッグ等持参の呼びかけ
- ・マイバッグご持参のお客様にポイント付与
- ・ギフト商品やお買い上げ点数の少ないお客様の場合、簡易包装に努める
- ・消費者団体、同業者、自治体に対するレジ袋無料配布中止の呼びかけ

【行政】

- ・推進運動に係るポスターの配布
- ・関係団体等への働きかけ

【トピックス】

①平成23年度レジ袋削減・マイバッグ推進運動

県内に店舗を持つ事業者からレジ袋削減に向け、「レジ袋削減・マイバッグ推進運動」に参加していただいた。参加事業者：19事業者381店舗（平成24年1月31日現在）

【写真等】



レジ袋削減・マイバッグ推進運動ポスター

【連絡先】

秋田県生活環境部 温暖化対策課 調整・省エネルギー班 技師 伊多波 健

2.6 山形県

【キャンペーン名】環境にやさしい買い物キャンペーン

【実施主体】ごみゼロやまがた推進県民会議（事務局：山形県）

【実施期間】平成 23 年 10 月 1 日～10 月 31 日

【目的・趣旨】

山形県では、県内全域でレジ袋の有料化とマイバッグ持参運動の推進で約 90%のマイバッグ持参率となっており、県民に定着している。

今年度は、消費者に対する取組として「簡易包装への協力」「環境配慮型製品の購入」「リサイクル製品の推奨」を重点項目とし、3R 推進の啓発キャンペーンを行った。

【協力団体】

各市町村、各一部事務組合、エコショップやまがた協力店（約 200 店舗）、包括的連携協定締結企業（3 社 83 店舗）

【主な活動内容】

- ・ 10 月の 3R 推進月間期間中、協力団体の店頭等に、消費者に対し「簡易包装への協力」「環境配慮型製品の購入」「リサイクル製品の推奨」の具体的な行動事例を紹介したポスターを掲示した。
- ・ 「やまがた環境展 2011」の併催事業として、ごみゼロやまがたの実現を目指し、3R を中心とした環境意識の推進を目的に「もったいないやまがた 780 大会」を開催。大会では、3R の推進に努め功績のあった団体等を表彰する「ごみゼロ推進功労者表彰式」、子供を対象とした環境体験として「環境科学体験コーナー」や「おもちゃの交換会かえっこバザール」、日常生活で取組めるごみ減量事例を紹介する「エコクッキング講座」や「リユース食器レンタルシステム実演」を実施した。

【トピックス】

- ・ 山形県全域でマイバッグ持参の取組みが進んでいる。県内 35 市町村のうち、レジ袋有料化を実施する市町村が 25 市町（405 店舗）であり、レジ袋有料化には至らないがマイバッグ持参運動に取り組む市町村が 10 町村となっている。
- ・ 「もったいないやまがた 780 大会」では、「エコクッキング講座」と題したトークショーを行い、管理栄養士が「買い物」「調理」「ごみ処理」の過程で簡単に行える、ごみ減量の工夫について事例を紹介した。また、「おもちゃの交換会かえっこバザール」では、多数の児童が使わなくなったおもちゃを持ち寄り、おもちゃの交換を通して身近なリユースを体験し、楽しみながら環境にやさしい取組みを実践した。その他にも様々な体験イベントを実施し、多くの来場者に 3R 推進の PR を行った。

「環境にやさしい買い物キャンペーン」ポスター

**環境にやさしい
買い物キャンペーン**

包装はできるだけ少ないものを選びましょう

容器は再使用できるものを選びましょう

再生品を選びましょう

3R

Reduce リデュース
Reuse リユース
Recycle リサイクル

10月は「3R推進月間」です。
平成23年 10月1日～10月31日

ごみゼロやまがた推進県民会議
事務局 山形県生活環境部環境社会推進課 〒980-8570 山形市北通2丁目8番1号 電話 023-630-2322

「もったいないやまがた780大会」ポスター

もったいないやまがた780大会

10月29日(土) 30日(日) 山形国際交流プラザ(ビッグウイング)
やまがた環境展2011協賛事業

参加無料

かえっこバザール 環境科学体験コーナー

おもちゃの交換会しよう
ビニール袋や紙の再利用でエコな作品を作ろう

エコクッキング講座
(29日12:30から)
古物や賞品アワードと
おからでできるエコクッキング
を勉強しよう

**ごみゼロ推進
功労者表彰**
(29日12:00から)
3Rの推進に功績のある
団体を表彰します。

**500円
いも煮ふるまい**
(29日11:30から)
環境にやさしいリユース食器を使います。
100円のデポジット(保証金)が必要です。
賞品の返却で100円をお返しします。

**インクカードリッジ
回収プロジェクト**
使用済みのインクカードリッジ
を回収します

ごみゼロやまがた推進県民会議
事務局 山形県生活環境部環境社会推進課
〒980-8570 山形市北通2-8-1 電話 023-630-2322

山形県環境局
山形市環境局
山形市環境局

やまがた環境展 もったいないやまがた780大会は
「やまがた環境展2011」の協賛事業です。

【連絡先】

山形県生活環境部循環型社会推進課
リサイクル推進担当 主査 本間 曜子

2.7 福島県

【キャンペーン名】地球にやさしい“ふくしま”ストップ・ザ・レジ袋

【実施主体】福島県

【実施期間】通年実施

【目的・趣旨】

平成21年4月に、大手スーパーマーケット事業者、消費者団体、行政とで「福島県におけるレジ袋の削減に関する協定～地球にやさしい“ふくしま”ストップ・ザ・レジ袋～」を締結し、6月1日からレジ袋無料配布中止の取組みを開始するとともに、地球にやさしい“ふくしま”「ストップ・ザ・レジ袋実施店」参加登録制度を導入し、「循環型社会形成に向けた廃棄物減量化」「地球温暖化対策（温室効果ガス削減）」「石油資源の有効利用」「環境に負担をかけないライフスタイルへの契機」の観点から、レジ袋の無料配布の取り止めやマイバッグ等の持参の呼びかけなど、「レジ袋無料配布中止」を進める「地球にやさしい“ふくしま”ストップ・ザ・レジ袋」の取組みを実施している。

【協力団体】

ストップ・ザ・レジ袋実施店

【主な活動内容】

- ・「ストップ・ザ・レジ袋実施店」参加登録制度についてホームページ等で周知を図り、参加を呼びかけた。
- ・「ストップ・ザ・レジ袋実施店」において、ポスターやステッカーを掲示し、消費者へレジ袋削減の取組みについて協力を呼びかけた。

【連絡先】

（担当）福島県生活環境部環境共生課 根本

【キャンペーン名】平成23年度レジ袋削減運動

2.8 茨城県

【実施主体】茨城県

【実施期間】通年

【目的・趣旨】

日常生活の中でできる環境にやさしい行動の一つとして、買い物袋（マイバッグ）の持参による不要なレジ袋の削減があげられるが、マイバッグ持参の定着のためには、販売店、消費者、行政など地域社会全体が一体となって取り組む必要がある。

本県においては、食品スーパー・クリーニング店、環境団体等の4県域団体、茨城県が締結した協定に基づき「レジ袋無料配布中止」に取り組んでいるところであるが、この取組を一層定着させるため、レジ袋削減運動を展開する。

【参加団体】

県内市町村	44団体
環境保全茨城県民会議に所属する企業・団体等	96団体
県域団体	4団体

※環境保全茨城県民会議、大好きいばらき県民会議、県消費者団体連絡会、生活学校連絡会

【参加企業】

スーパーマーケット	27社	262店舗
クリーニング店	15社	295店舗

※参加企業は、本県及び県域4団体と「レジ袋無料配布中止についての協定」を締結している。

スーパーマーケットとは平成21年3月27日に、クリーニング店とは平成22年9月1日に協定を締結した。

【主な活動内容】

啓発物品（手ぬぐい・ポケットティッシュ）を作成し、市町村や参加団体等に配布し下記の取り組みに活用した。

（1）各店舗での取り組み

啓発物品の配布、チラシの配布、レジでの声かけの実施等。

（2）イベント等でのキャンペーンの実施

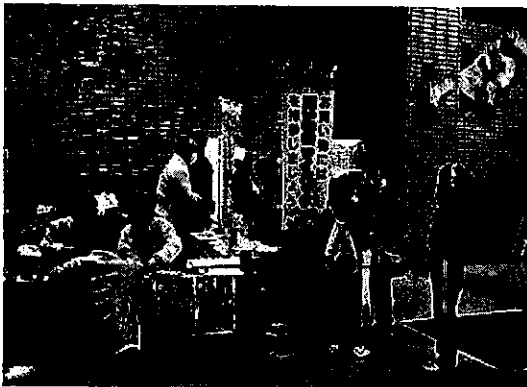
県、市町村、県域団体等が主体となって、各地のイベントに参加し、レジ袋の削減を呼びかける。

県・市町村による各種イベントにおける啓発活動（主なもの）

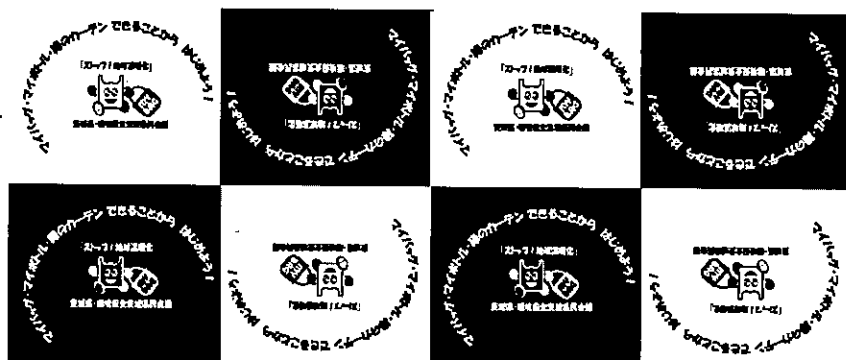
イベント名	開催場所	実施日
なめがたあきんど祭り	行方市	10月29日
龍ヶ崎市環境フェア2011	龍ヶ崎市	10月30日
つくば環境フェスティバル	つくば市	11月12日・13日
ごみ減量及び地球温暖化防止キャンペーン	常陸大宮市	11月30日
レジ袋削減キャンペーン	八千代町	12月16日

【写真等】

●イベント会場でのキャンペーン活動

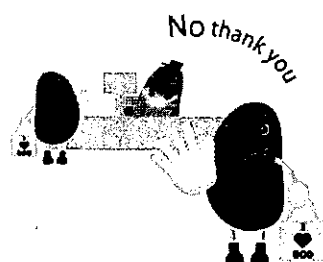


●啓発物品（手ぬぐい）



●啓発物品（ポケットティッシュ）

環境にやさしい買い物キャンペーン



こまめに買い物袋を持ち歩きましょう。
茨城県・環境保全茨城県民会議

【連絡先】

茨城県生活環境部廃棄物対策課企画調整グループ 澤田

2.9 栃木県

【キャンペーン名】マイ・バッグ・キャンペーン

【実施主体】栃木県

【実施期間】通年（※強化期間：平成 23 年 10 月 1 日～平成 23 年 10 月 31 日）

【目的・趣旨】

「マイ・バッグの持参」など、身近な生活の中でできる具体的な行動として「環境にやさしい買い物」を実践することにより、ごみの減量化をはじめとした環境問題に関する県民の意識の高揚を図るとともに、環境への負荷の低減に資することを目的とする。

【協力団体】

県内全域で取組を推進するため、以下の団体等から協力を得た。

◆消費者団体等

栃木県地域婦人連絡協議会、栃木県生活学校連絡協議会、栃木県市町村消費者団体連絡協議会、栃木県農村生活研究グループ協議会、新日本婦人の会栃木県本部、連合栃木、エコライフネットワーク「とちぎ」、とちの環県民会議

◆事業者

栃木県商工会議所連合会、栃木県商工会連合会、栃木県中小企業団体中央会、栃木県経済同友会、栃木県スーパーマーケット協会、宇都宮地域商業振興協議会、栃木県生活協同組合連合会、栃木県職員生活協同組合、スーパーマーケット 他

◆行 政

市町、一部事務組合、県関係機関

【主な活動内容】

1 栃木県

①具体的行動実践の呼びかけ

「環境にやさしい買い物をしましょう」をサブテーマに、ポスター及びちらしを作成し、消費者団体、事業者、行政機関、県民に具体的行動の実践を呼びかけた。

○ポスター 2,800 枚 、 ちらし 5,000 枚 作成

②県職員への呼びかけ

本県では、「栃木県庁環境保全率先実行計画」に基づき、職員一人ひとりが廃棄物の減量化を推進するため率先的な行動を実践していることから、県職員に対しても庁内メールやポスター掲示等によりマイバッグの持参等を呼びかけた。

③各種媒体による広報

県ホームページ、広報媒体等による普及啓発

④「とちぎレジ袋減らし隊」によるレジ袋削減キャンペーンの実施

県内各地でレジ袋削減を呼びかけるキャンペーン隊「とちぎレジ袋減らし隊」を昨年に引き続き結成し、店頭でマイバッグ持参を呼びかけるキャンペーンを行うとともに、特に 10 月は強化月間として、「エコもりフェア 2011」（10/8～9）などの各種イベントに出展し、アンケートの実施や普及啓発活動（マイバッグを配布）を行った。

○開催場所：わくわくグランディ科学ランド

○実施内容：

・ポスター、パネル展示、エコクイズの掲示、チラシの配布

- ・アンケート回答者にマイバッグをプレゼント、
- ・こどもを対象としたマイバッグデザイン（マイバッグにお絵かきをしてもらい、そのバッグをこどもにプレゼントする）会の実施

2 消費者団体等

県内イベントに参加し、レジ袋削減アンケート、マイバッグ作り等のマイ・バッグ・キャンペーンを実施。

3 事業者

- ポスターを掲示し、レジでの声かけ（「袋は必要ですか？」等）を実施
- 購入点数が1, 2点の際には、買上げテープでよいか確認し、買上げテープを貼付
- 定期的にマイバッグ・買い物袋持参の協力を店内放送にて実施
- マイバッグ使用のポイントプレゼントキャンペーン
- 店頭においてマイバッグを配布するマイ・バッグ・キャンペーンの実施
- 店頭におけるマイバッグの割引販売の実施

4 商工団体

- ポスターの掲示、キャンペーンチラシの配布
- メールマガジンにて登録会員に通知
- 会誌による普及啓発

5 行政（県内26市町、7一部事務組合）

- 公共施設へのポスター・ちらしの掲示による普及啓発
- 広報誌・ホームページによる普及啓発
- マイバッグコンテスト、ポスターコンクールの実施。
- 市町主催イベントで「とちぎレジ袋減らし隊」を活用した、レジ袋削減キャンペーン実施
- マイバッグ持参運動推進事業の実施
- 管内店舗と協力し、普及啓発資材を配布。マイバッグ作り講座を開催。
- 啓発用チラシを作成し、自治会内における回覧を実施
- 保健環境委員を通じての全戸回覧によるマイバッグ斡旋
- 抽選ですてきな賞品が当たる「マイバッグキャンペーン」を市町独自で実施
- 管内店頭において消費者団体と協力してティッシュ等の普及啓発資材を配布

【トピックス】

1 事業者、消費者団体、行政の協定方式によるレジ袋無料配布中止の取組推進

県では、「地球と人にやさしい“エコとちぎ”づくり」に向け、一層のレジ袋削減を図るため、平成22年2月1日から事業者、消費者団体、市町、県の4者協定による「レジ袋無料配布中止」の取組を開始。併せて、地域の実情に即したレジ袋削減に取り組む地域単位の協議を推進。

○平成24年1月末現在 協定に基づくレジ袋無料配布中止取組事業者 34事業者 65店舗

2 市町独自のマイ・バッグ・キャンペーンの実施

栃木県那珂川町において、9月1日から10月31日までの期間中に町内のレジ袋削減協力店で買い物をし、スタンプを7個集めて応募した人の中から抽選で賞品が当たる独自のキャンペーンを実施。

【連絡先】

栃木県環境森林部地球温暖化対策課 計画推進担当

2.10 群馬県

【キャンペーン名】ストップ温暖化！県民アクション

【実施主体】群馬県

【実施期間】平成23年8月1日～平成24年2月29日

【目的・趣旨】

地球温暖化防止には、社会全体およびひとりひとりの理解と行動力が不可欠である。地球温暖化のしくみや現状についての理解は一般にもかなり浸透してきたところであり、今後は「知っている」から「している」へと行動に変えていく必要がある。特に、CO₂増加傾向が止まらない家庭部門での取組として、日常生活における地球温暖化防止につながる具体的な行動を、県民にわかりやすく伝えていく事を目的とし、取り組みの一環として、環境にやさしい買い物（3R、地産地消）を呼びかけている。

【協力団体】

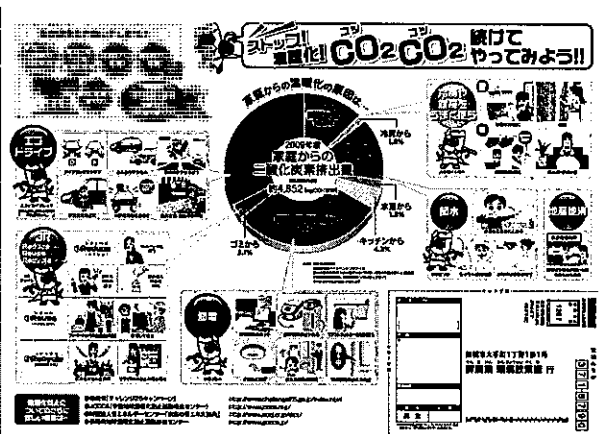
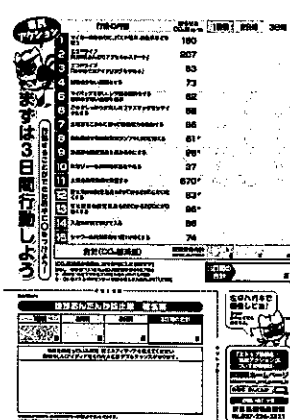
群馬県地球温暖化防止活動推進センター、市町村、県内各団体・事業者等

【主な活動内容】

（1）取組概要

暮らしの中でできる、地球温暖化防止につながる代表的な取り組み（3R、地産地消等）をまとめたリーフレットを作成・配布する。具体的な行動をすることで削減できたCO₂量により、成果を実感してもらう。

- ①日常の場面で、具体的にどんな行動をすればよいかを、リーフレットで知る。
- ②まずは短期間（3日間）、それらを意識して実際に行動し、自分にできることを実感する。
- ③3日間の取組結果を報告する。



ストップ温暖化！県民アクション
リーフレット（表紙・裏表紙）

ストップ温暖化！県民アクション
リーフレット（具体的な取組例）



3Rの取組例



地産地消の取組例

(2) 啓発活動

- ・リーフレットの作成及び配布
- ・県広報番組（テレビ・ラジオ）、県広報誌及び県ホームページでの広報
- ・イベント等での普及啓発
- ・県内各団体、市町村窓口、協力事業者等での周知、及びリーフレットの配布

【トピックス】

平成23年10月2日に開催された環境森林フェスティバルにおいて、リーフレットの配布と取組の募集を行った。多数の県民の皆様にご理解をいただき、リーフレットに取り組んでいただいた。写真は、群馬県のご当地ヒーローGファイブがテントを訪れた様子。



【連絡先】

群馬県 環境森林部 環境政策課 温暖化対策室 環境活動推進係 松村 賢一

【キャンペーン名】マイバッグ・マイボトル利用促進運動

2.11 埼玉県

【実施主体】埼玉県

【実施期間】通年

【目的・趣旨】

地球に優しい身近な取組として、マイバッグ・マイボトルの利用によるレジ袋削減や飲料用器に由来するごみの排出量削減を推進し、循環型社会の構築と地球温暖化防止を図る。

【協力団体】 各市町村 【対象地域】 埼玉県内

【主な活動内容】

市民団体、小売事業者、行政等が協働し、3R推進月間(10月)を中心に各地域でマイバッグやマイボトル利用のキャンペーンを実施した。

(1) 広報による啓発

○毎月のマイバッグ・ウィーク(第2週)に庁内放送を実施。

○3R推進月間(10月)を中心に、県 HP、市町村広報紙での啓発

○協力事業者店舗や各イベントでのポスターや幟旗の掲示

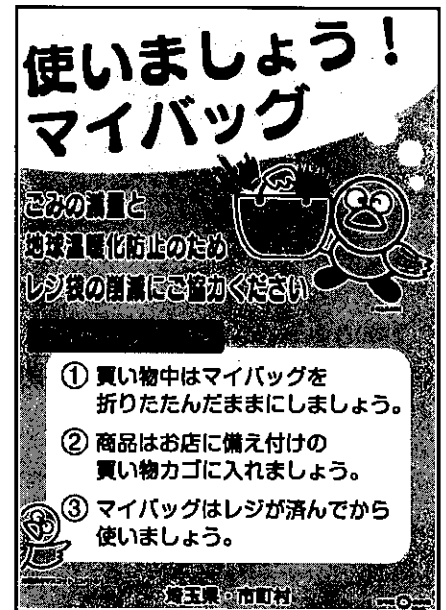
(2) イベントにおける啓発

様々なイベント会場等に出展し、来場者にマイバッグやマイボトルの利用を呼びかけた。

(例)・川と緑の再生フェア 2011(6月12日)

・埼玉サイクリングフェスティバル(10月16日)

・3DAY マーチ(11月3日～5日)



【トピックス】

【新マイバッグ利用マナーポスター】

○新マイバッグ利用ポスターの作成と配布 ～マイバッグ利用のマナーポスターを刷新～

埼玉県では民間事業者や市民団体の方々と協働してレジ袋削減、マイバッグ持参運動に取り組んでおり、23年3月に新たなマナーポスターを作成。(右上参照)

要望のあった県内市町村をはじめ、店頭掲示にご協力いただける店舗に配布している。

(平成23年12月末現在、1120枚配布)

○埼玉県3R推進員 ～新たな認定制度を開始～

・3R推進員とは

3R(リデュース(ごみの発生抑制)、リユース(再使用)、リサイクル(再生使用))に関する様々な取組を自発的にこなう方

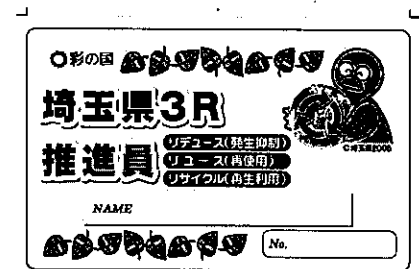
・登録の方法

* 3R促進に関する公的団体等の講座等を受講後、

希望者する方に、3R推進員のカードを提供。

* 登録者は3R推進に係る具体的な行動を宣言する

(平成23年12月末日現在、約900名登録)



【埼玉県3R推進員カード】

【連絡先】

環境部資源循環推進課 一般廃棄物・リサイクル担当 内藤 幸

2.12 千葉県	【キャンペーン名】	環境にやさしい買い物キャンペーン～ちばエコスタイル～
	【実施主体】	千葉県
	【実施期間】	平成 23 年 10 月 1 日から平成 23 年 10 月 31 日

【目的・趣旨】

「平成 23 年度『環境にやさしい買い物キャンペーン』実施方針」に基づき、環境省が主体となって全国一斉に実施する「環境にやさしい買い物キャンペーン」に、連携して「環境にやさしい買い物キャンペーン～ちばエコスタイル～」を実施することにより、本県の資源循環型社会づくりの促進を図る。

【協力団体】

(社) 千葉県商工会議所連合会、千葉県商工会連合会、千葉県商店街連合会、各生活協同組合 (18 団体)、各消費者団体 (30 団体)、各市町村廃棄物・リサイクル担当課等

【主な活動内容】

(1) 「環境にやさしい買い物キャンペーン～ちばエコスタイル～」の周知

- ・上記 5 の呼びかけ団体に対し、キャンペーン実施を文書で通知し、協力を依頼。希望のあった関係団体、市町村に、啓発資材 (ポスターの電子データ) を配付。(8 団体に配付)
- ・千葉県公式ホームページ、千葉県 NPO 情報ネットへの掲載。

(2) 「ちばエコスタイル」の周知

ごみを減らすために、身の回りでできることを実践するライフスタイルを「ちばエコスタイル」として推奨し、循環型社会づくりを推進。

特に、誰もが身近に取り組める実践的な 3 R として、全県的なレジ袋削減の取組みである「ちばレジ袋削減エコスタイル (通称: ちばレジエコ)」、「ちば食べきりエコスタイル (通称: ちば食べエコ)」の普及啓発を実施。

- ・「ちばレジエコ」、「ちば食べエコ」及び「3 R 推進月間」のリーフレット、チラシ、ポスターを関係団体、市町村、大学等に配布したほか、市町村主催イベント等で「ちばエコスタイル」として、レジ袋や食べ残し削減の取組等について周知。

【リーフレット等】

○「ちばレジエコ」リーフレット

フームからムーブへ

～レジ袋を断ったあなたが次に出来ること～

ここでは、いつもマイバッグを持ってレジ袋を持っていくあなたに、片道1kmのスーパーへ、1時間の買い物に行く道程の中で発生する環境負荷をレジ袋の枚数に換算してみました。

※レジ袋1枚(10g)の製造・加工・輸送による環境負荷 CO₂46.1g

出発

- コンビニエンスストアでマイバッグを忘れたら→レジ袋1.3枚(CO₂61.9g)
- 洋服を洗った洗濯機を忘れたら→レジ袋1.5枚(CO₂69.1g)
- 紙類を洗った洗濯機を忘れたら→レジ袋2.1枚(CO₂96.8g)
- パソコンを洗った洗濯機を忘れたら→レジ袋4.9枚(CO₂226.8g)

移動

- スーパーに車で行くとき→マイバッグ1.3枚(CO₂300.6g)
- マイバッグを5分忘れたら→レジ袋3.5枚(CO₂161.3g)

購入

- トイレットペーパーを忘れたら→レジ袋0.3枚(CO₂14.1g)
- レジ袋を忘れたら→マイバッグ1枚

帰宅

- マイバッグを忘れたら→レジ袋1.1枚(CO₂50.7g)

※マイバッグを忘れたら、レジ袋1枚(CO₂46.1g)が追加されます。

マイバッグを持っていくことで削減できるレジ袋は1枚ですが、あなたが次のステップへ進むことで削減できるレジ袋の枚数は、削減できるエネルギーを削減することが出来ます。

協力：千葉大学地球環境学研究所

ちば レジ袋削減 エコスタイル

毎年10月は
3R 推進月間です

Reduce
減らす

Reuse
繰り返し使う

Recycle
再び資源として利用

お出かけするなら
連れてって

千葉県環境生活部 資源循環推進課
電話 043-223-2760 FAX 043-221-3970
〒260-8667 千葉県中央支庁木更津1-1
E-mail e-haiki@mx.pref.chiba.lg.jp

千葉県では、県全体でのレジ袋削減に取り組みます

ちばレジエコスタイル
千葉県全体でレジ袋削減に取り組む「ちばレジエコスタイル」を推進し、「ちばレジエコ」と呼びます。

レジ袋削減でマイバッグを忘れたら
小売店や、ちばレジエコサポーターを募集します!

サインアップ
ちばレジエコスタイルでは、事業者がレジ袋削減について、自主的に取り組み、削減に取り組むサインアップ方式を取り入れています。

ちばレジエコサポーター
みなさんが自ら取り組んでいる「マイバッグを持っていく」「ポイントカードを忘れたら」などのそれぞれの取り組みでちばレジエコサポーターを目指します。

サインアップ
ちばレジエコサポーターの募集は、ホームページや各店舗のサインアップシート、または各店舗のサインアップシートをダウンロードし、印刷してサインアップしてください。

キャラクター・ロゴマーク
「ちばレジエコスタイル」のロゴマーク
CHINA レジエコスタイル
「ちばレジエコスタイル」のロゴマーク
「ちばレジエコスタイル」のロゴマーク
「ちばレジエコスタイル」のロゴマーク

○「ちば食べエコ」リーフレット

ちば食べきり エコスタイル

ちば食べきりエコスタイルとは?

ちば食べきりエコスタイルとは、ちば食べきりエコスタイルを推進し、「ちば食べきりエコスタイル」と呼びます。

ちば食べきりエコスタイルとは、ちば食べきりエコスタイルを推進し、「ちば食べきりエコスタイル」と呼びます。

ちば食べきり エコスタイルとは?

ちば食べきりエコスタイルとは、ちば食べきりエコスタイルを推進し、「ちば食べきりエコスタイル」と呼びます。

外食をするときは...

- メニューに小盛りや半分サイズがあれば利用しましょう。
- ちょうどいい量の料理を注文しましょう。

買い物のときは...

- 家にあるものを確認して買いすぎないようにしましょう。
- 「バラ売り」や「少量パック」などを上手に利用しましょう。

パーティーのときは...

- パーティーのスタイルに合わせて、残さず食べられる量を注文しましょう。
- 食料と料理をゆっくり楽しみましょう。

エコスタイルクッキングを始めましょう!

- 食料は計画的に消費するようにしましょう。
- 食料は工夫して全部食べきりましょう。

『ちば食べエコ』にご協力をお願いします。

ちば食べきり エコスタイル

ちば食べきりエコスタイルとは、ちば食べきりエコスタイルを推進し、「ちば食べきりエコスタイル」と呼びます。

ちば食べきりエコスタイルとは、ちば食べきりエコスタイルを推進し、「ちば食べきりエコスタイル」と呼びます。

○3R推進月間ポスター



千葉県環境生活部資源循環推進課

○3R推進月間チラシ



千葉県環境生活部資源循環推進課

TEL 043-223-2760 FAX 043-221-3970 〒260-8567 千葉県中央区市道町1-1

【連絡先】

千葉県環境生活部資源循環推進課 事業推進室 山本 佳代子

2.13 東京都

【キャンペーン名】環境にやさしい買い物キャンペーン

【実施主体】東京都環境局

【実施期間】平成23年10月14日（土）～10月15日（日）

【目的・趣旨】

生ごみの水切りや携帯電話に含まれるレアメタルの回収などの都民に身近な題材を通して、ごみ減量やリサイクルへの取組に関する情報を都民に提供することにより、都民の環境意識の向上を図ることを目的とした。

消費者団体、市民団体などがパネル展示や実験、配布物などを通して、暮らしに関する情報を様々な発信する「2011年度交流フェスタ」に東京都環境局が参加し、都民の環境意識の醸成を図った。

【協力団体】

東京都消費者月間実行委員会（東京都及び消費者団体で構成）

【主な活動内容】

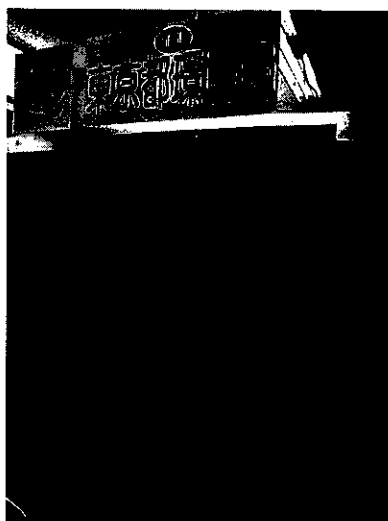
東京都では、10月を消費者月間と定め、東京都、消費者団体、事業者が、消費者に身近な問題をテーマにしたパネル展示やセミナー等を通じて、都民に対して様々な「暮らしに関する情報」を提供し、都民の消費者意識の向上を図るため、東京都消費者月間事業「暮らしフェスタ東京」を毎年実施している。

今回、「暮らしフェスタ東京」の一環として、JR新宿駅西口広場イベントコーナーで開催された「2011年度交流フェスタ」に、東京都環境局はブースを出展し、以下の展示を行って都民に対して環境に配慮した行動を促した。

- ・ 生ごみの排出状況、簡単にできる水切りアイデアを実演を交えて紹介
- ・ マイボトルの利用促進CMの上映、九都県市のマイボトルキャンペーン協力店を紹介
- ・ 小型家電製品のリサイクルの取組事例や携帯電話の分解模型を用いて、レアメタル回収の重要性を紹介

【トピックス】

- ・ 2011年度の交流フェスタについて
都ブース来客者数 約460人（二日間の延べ人数）、57団体がブース出展



ポスター掲示



東京都環境局ブースの様子

【実施主体】

品川区

【実施期間】

平成 23 年 10 月 1 日～10 月 31 日

【目的・趣旨】

使い捨て文化の象徴であるレジ袋、紙袋や過剰包装等を辞退する、「マイバッグ運動」を推進し、環境意識の向上のための啓発事業を展開していくことにより、ごみの減量と資源の節約をはじめとした、区民の具体的な環境配慮行動を定着させていく。

【協力団体】

品川区商店街連合会（区補助金でエココイン事業を実施）

【主な活動内容】

- ・区内 4 ヶ所でマイバッグ運動の懸垂幕を掲出。
- ・区広報紙および統合ポスターに「マイバッグ運動推進月間」記事を掲載。
- ・マイバッグ運動協力店でレジ袋を断るとコインを配布。
コイン 250 枚で 500 円分の商品券と交換。（通年で実施）

【連絡先】

品川区 都市環境事業部 環境課 環境推進係 小川 宣良

【実施主体】

豊島区

【実施期間】

平成 23 年 10 月 1 日～平成 23 年 10 月 31

【目的・趣旨】

区民への 3R 意識の啓発を促進して、ごみ減量・資源循環活動の推進を図る。

【協力団体】

- ①(株)サンシャインシティ、(株)そごう・西武、(株)東武百貨店、(株)ビックカメラ、(株)ファミリーマート、
(株)丸井グループ
- ②池袋本町中央通り商店会、ふれあいロード北池、池袋本町協和会、池袋本町通り商店会
- ③池袋本町ふれあい祭り実行委員会

【主な活動内容】**(1) 区役所本庁舎ロビー展示（3R 推進キャンペーン）****①マイバッグコンテスト**

区民から公募したマイバッグの展示・投票

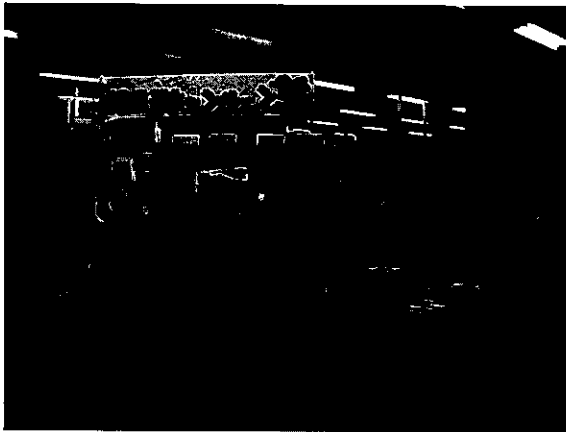
②3R 推進パネル展示

区内企業の環境への配慮及び 3R への広範囲な取組をパネルで紹介。マイバッグの取組など。

③身近にできる 3R の紹介など**(2) 地域キャンペーン（10 月 1 日～31 日）****①商店会の協力を得て、期間中レジ袋削減の呼びかけ。**

②地域まつり（10 月 9・10 日）に開催された地域まつり「池袋本町ふれあい祭り」会場に展示啓発コーナーを設けて、区民に 3R・レジ袋削減・マイバッグ持参を呼びかける。3R 啓発ミニ講座開催。リーフレット・エコバッグ等の配布。

【ポスター、写真等】



区役所本庁舎ロビー展示（3R 推進キャンペーン）



池袋本町ふれあい祭りでの3R啓発ミニ講座開催ブース

【連絡先】

豊島区清掃環境部資源循環課リサイクル推進係 小杉

【実施主体】

環境清掃部清掃リサイクル課・荒川清掃事務所

【実施期間】

平成23年10月16日～平成23年11月17日（うち、地域まつり実施の5日間）

【目的・趣旨】

地域の方々と子どもたちの交流の場において、清掃リサイクル事業への理解と3Rの普及啓発を行い、循環型社会に向けた生活スタイルへの転換を促す。

【主な活動内容】

子どもたちから大人まで楽しみながら学んでもらうため、リサイクルクイズや正しいごみの分け方・出し方、清掃スケルトン車への積込体験等を実施し、3Rの推進に向けた普及啓発を図った。

併せて、出典ブースに環境にやさしい買い物キャンペーンとマイバッグキャンペーンの啓発ポスターを掲示し、ブース来店者へ環境にやさしい消費者行動への呼び掛けを実施した。

その他、区内小学4年生を対象とした出前環境学習においても、ごみ減量（発生抑制・再使用・再生利用）の実践に向けた啓発活動を行っている。



1. 江戸川区マイバッグキャンペーン
2. マイバッグバッグコンテスト

1. 江戸川区マイバッグキャンペーン

【实施主体】

江戸川区

【実施期間】

平成 23 年 10 月 1 日(土)～平成 23 年 10 月 31 日(月)

【目的・趣旨】

買い物の際にマイバックを利用し、レジ袋をもらわない習慣を定着させることで、レジ袋の削減を契機とした、リデュースの行動を促進する。

【協力団体】

区内マイバッグキャンペーン協力店 78 店舗

江戸川区商店街連合会

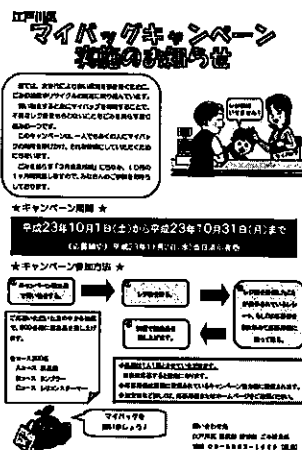
区内各町会・自治会

【主な活動内容】

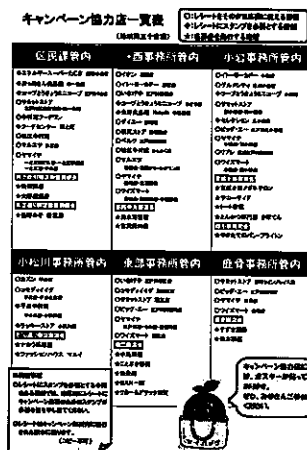
キャンペーン協力店で買い物する時、レジ袋を辞退し、レジ袋を辞退したことがわかるレシートもしくは応募券を5枚集めて、応募し、抽選により600名に記念品を贈る。

周知方法

- ・区広報紙、江戸川区ホームページに記事を掲載
- ・区内広報掲示板、町会・自治会掲示板、区内マイバッグキャンペーン協力店および区内施設でポスターを掲出
- ・区内マイバッグキャンペーン協力店および区内施設で応募用紙、ちらしを配布
- ・区内町会・自治会でちらしを回覧



回覧チラシ (表)



回覧チラシ (裏)



ポスター

【トピック】

応募者数、協力店が共に去年より増加

【その他】

キャンペーン応募数 2,623 通

2. マイバッグバッグコンテスト

【実施主体】

江戸川区

【実施期間】

平成 23 年 10 月 9 日(日)

【目的・趣旨】

マイバッグを奨励し、区民のごみ減量やリサイクルに対する意識の向上や理解を深める。

手作りのマイバッグ作品を募集し、区民まつり会場において、マイバッグコンテストを実施する。買い物の際にマイバッグを利用し、レジ袋をもらわない習慣を定着させることで、レジ袋の削減を契機とした、リデュースの行動を促進する。

【協力団体】

江戸川区商店街連合会

江戸川区マイバッグ運動推進店

区内各町会・自治会

【主な活動内容】

10 月 9 日(日)に行われた区民まつりでマイバッグコンテストを実施。来場者の投票により、入賞作品 3 点を決定する。作品および開催の様子をホームページに掲載する。

作品募集

- * 作品募集期間 8 月 10 日(水)～9 月 21 日(水)
- * 周知方法
 - ・ 区広報紙、江戸川区ホームページに募集記事を掲載
 - ・ 区内町会・自治会掲示板および江戸川区商店街連合会加入店、マイバッグ運動推進店でポスターを掲出

【トピック】

投票者が、過去最高の 2,407 票

【その他】

マイバッグコンテスト応募作品数 33 点

【連絡先】

環境部清掃課ごみ減量係 久田 翔太



八王子市 マイバッグ利用促進月間キャンペーン

【実施主体】

八王子市

【実施期間】

10月1日～10月31日

【目的・趣旨】

10月を「マイバッグ利用促進月間」、また10月5日を「マイバッグの日」と制定し、市民全体が参加して不要なレジ袋を削減するきっかけとなるよう、市民・事業者と一緒にマイバッグ利用促進を呼びかける。

今年度は、10月2日（日）（「マイバッグの日」直近の日曜日）を中心に活動を実施しました。

【主な活動内容】

(1) スーパーマーケット・エコショップ認定店等の協力

- ・ レジ袋辞退者にエコポイント・スタンプの割増・・・8社 27店舗
- ・ レジ袋辞退者にオリジナルグッズをプレゼント・・・4社 10店舗
- ・ エコバッグプレゼント・割引販売・・・5社 9店舗

(2) 市内10店舗の店頭での啓発活動（10/2 13時から16時） ※1

市民29名、職員29名、計58名

- ・ マイバッグ持参率調査
- ・ アンケート調査
- ・ 啓発品の配布による意識啓発

(3) 三崎町公園にて周辺商店会と連携してキャンペーンを実施（10/2 11時から16時）

- ・ オリジナルマイバッグの作成・・・布製無地のマイバッグに専用クレヨン等でイラストや文字を描く体験コーナー（先着200名）
- ・ 使用済みのてんぷら油などの回収、BDF車両の展示・・・廃油の回収実績は24人から4.6kgが回収された。
- ・ マイボトル・マイカップ利用促進の啓発・・・パネル展示、パンフレット配布、マイボトル持参者へのお茶の提供など

【周知及び啓発】

(1) 広報はちおうじごみ減量特集号（10/1）

八王子市ホームページ（9月末～）

店舗で実施していただける積極的な取組を広報等で市民へ紹介して、さらなるマイバッグ利用を呼びかけました。

(2) ポスター・ポップアップの掲示（9月末～10月末）

エコショップや商店会等で掲示・・・ポスター 1,246枚、ポップアップ 252枚

(3) ペナントの掲示 〈商店会街路灯〉(9月末～10月末)

15 商店会ほか 設置枚数・約850枚 ※2

(4) 懸垂・横断幕の掲示(9月末～10月末)

市内11箇所 ※3

※1 店頭活動店舗

アルプス(宇津木台店・北野店)、ダイエー(八王子店)、グルメシティ(高尾店)、エコス(川口店)、京王ストア(めじろ台店)、イトーヨーカドー(八王子店)、コープとうきょう(高倉店)、三和(八王子みなみ野店・堀之内店)

※2 ペナント掲示商店会等

八王子駅北口商店会、三和会商店街(振)、八王子駅前銀座通商栄会、パーク壺番街商店会、八日町商店街(振)、八幡町商店会、京王八王子商店会、八王子南口商栄会、北野商店会、西八商栄会、三崎町商研会、横三商店会、横山町二丁目商店街振興組合、南大沢三丁目商店街、めじろ台駅前ショッピングセンター、八王子駅南口駅前広場

※3 懸垂・横断幕の掲示場所

八王子駅北口(そごう)、西八王子駅北口(グルメシティ)、みなみ野駅(三和)、狭間駅(イトーヨーカドー)、北野駅(アルプス)、めじろ台駅(京王ストア)、南大沢駅(イトーヨーカドー、アウトレット歩道橋)、南大沢輪舞橋、西放射線通りユーロード入口、市役所(本庁舎2箇所)

【写真等】



広報はちおうじごみ減量特集号



ペナント



横断幕



クルリとじゃんけん



三崎町公園キャンペーン風景

【連絡先】

八王子市環境ごみ減量対策課 溝部、辻

武蔵野市

マイバッグからはじまるプチエコキャンペーン

【実施主体】

武蔵野市

【実施期間】

平成 23 年 10 月 1 日から平成 23 年 10 月 31 日

【目的・趣旨】

大半が使い捨てになるレジ袋を削減することをきっかけに、市民自ら「不要な物はもらわない、買わない」という意識を持ち環境に配慮した行動をとるようにライフスタイルそのものが変化することで、ごみ全体の減量につなげる。

【協力団体】

武蔵野市ごみ減量協議会、武蔵野市消費者運動連絡会、クリーンむさしのを推進する会、武蔵野商工会議所、武蔵野市商店会連合会、吉祥寺活性化協議会、小田急バス、関東バス

【主な活動内容】

（１）ポスター等掲示による周知啓発活動

- ①告知ポスター（別紙１）を関東バス、小田急バスの武蔵野市内を通る路線に掲示。また公共施設・スーパー等に配布・掲示を依頼。
- ②市内コンビニエンスストア各店にレジ袋削減を啓発するポスター（別紙２）の掲示を依頼。

（２）横断幕の掲示

市内３駅（吉祥寺駅、三鷹駅、武蔵境駅）ロータリーや駅構内にレジ袋削減啓発横断幕を設置

（３）市内各商店街協力によるフラッグの掲示

（４）スーパー・コンビニエンスストア店頭キャンペーン

レジ袋削減についての協定を調印しているスーパー事業者・市内のコンビニエンスストアの店頭においてアンケート・抽選会・生成り素材のマイバッグをつくろう等の店頭キャンペーンを実施。合計で 1,602 名が参加。

[illegible]

**レジ袋削減キャンペーンに
参加しています!**

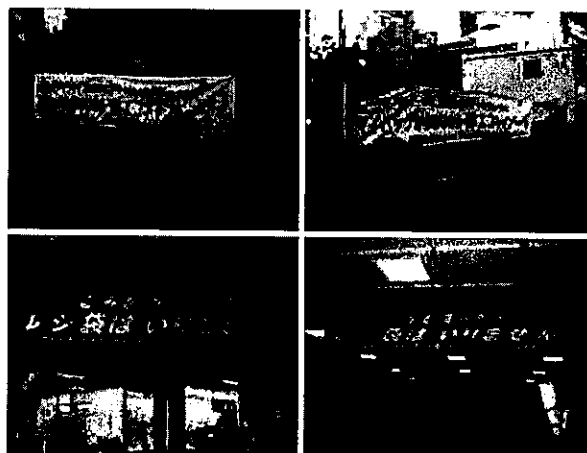


レジ袋・箸
・スプーン…
いらないものは
もらわない。
エコライフはじめて
みませんか?

店

は、武蔵野市に協力して、レジ袋をはじめとした
密着包装ごみの削減に協力しています。
密着包装にご協力下さい。

武蔵野市ごみ減量協議会 武蔵野市

環境にやさしい買い物キャンペーン 実施内容報告 別紙
■読者アンケートの様子

■フラッグ販売の様子



■スーパー・コンビニエンスストア店頭キャンペーンの様子



【実施主体】

三鷹市ごみ減量推進会議、三鷹市

【実施期間】

10月24日(月) 午前11時～正午

10月26日(水) 午後4時～5時

【目的・趣旨】

10月の「環境にやさしい買い物キャンペーン」にちなみ、レジ袋の削減とマイバッグの持参を呼びかけることで、ごみの発生抑制の視点から、買い物の仕方を考えるきっかけとする。

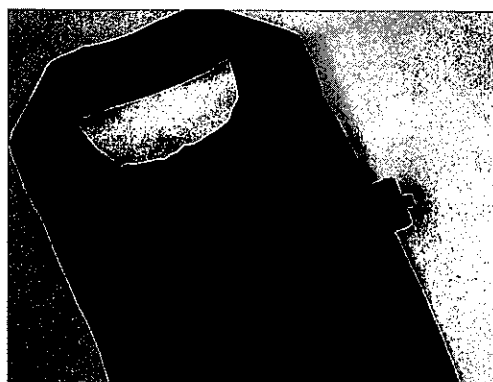
【協力団体】

三鷹市ごみ減量・リサイクル協力店(10店)

【主な活動内容】

開催店と協議し、キャンペーンの実施内容を決定

- ・レジ袋の代わりにレジで市オリジナルのマイバッグを配布し、店頭でごみ減量等推進員が啓発用ティッシュを配布
- ・店頭及び店内でごみ減量等推進員が市オリジナルのマイバッグと啓発用ティッシュを配布
- ・店頭で啓発ティッシュを配付



予期せぬ買い物時に使えるように携帯しやすいマイバッグ

【トピック】

昨年度までは、店頭で、マイバッグ及び啓発ティッシュを配布していたが、今年度から、実施店の協力を得て、レジスタッフの方が、マイバッグの有無を尋ね、持参していない場合は、レジ袋の代わりに市のマイバッグを渡した。

【連絡先】

三鷹市生活環境部ごみ対策課リサイクル係 山崎康子

小平市

マイバッグキャンペーン

【実施主体】

小平市、小平市廃棄物減量等推進員（クリーンメイトこだいら）

【実施期間】

春のマイバッグキャンペーン平成23年5月20日

秋のマイバッグキャンペーン平成23年11月14日

【目的・趣旨】

マイバッグの利用がいかにごみ減量に役立つかをアピールする。

【協力団体】

小平市廃棄物減量等推進員（クリーンメイトこだいら）

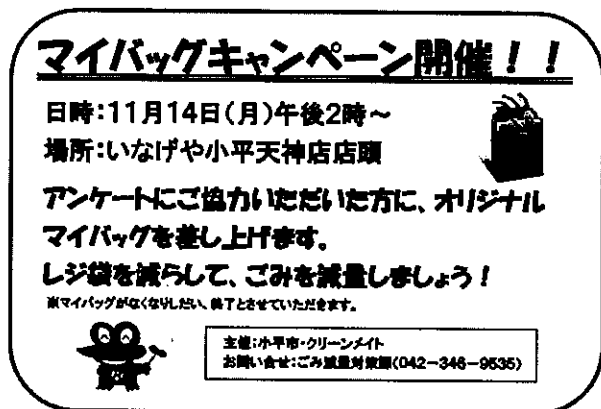
【主な活動内容】

市内スーパーマーケットの店頭にて、のぼり旗を立て、マイバッグ利用の呼びかけを行う。買い物を終えたお客様を対象にマイバッグ利用調査アンケートを実施。アンケートに答えていただいた方にマイバッグを配布。

【トピック】

春と秋の2回の活動で、270個のマイバッグを配布した。

【写真等】



事前周知ポスター

事前にキャンペーン会場のスーパーマーケットに掲示をお願いした。

【連絡先】

小平市環境部ごみ減量対策課 工藤

日野市

マイバッグ出口調査

【実施主体】

日野市ごみ減量推進市民会議、日野市

【実施期間】

5月17日（火）～5月31日（火）

11月7日（月）～11月25日（金）

【目的・趣旨】

レジ袋削減、マイバッグ持参の普及啓発及び、マイバッグ持参率、レジ袋辞退率の調査

【協力団体】

日野市ごみ減量推進市民会議、日野市消費者運動連絡会、ひの市民リサイクルショップ回轉市場、
谷仲山R運動、マイバッグ協力員

【主な活動内容】

市内スーパー（20店舗）の店頭で、マイバッグ持参率・レジ袋辞退率の調査及び、レジ袋削減、マイバッグ持参の呼びかけ

【連絡先】

日野市ごみゼロ推進課 青木

国立市

レジ袋NOデーキャンペーン

【実施主体】

国立市生活環境部ごみ減量課

【実施期間】

10月を強化月間として呼びかけ、キャンペーン自体は10月5日に実施。

【目的・趣旨】

マイバッグ持参を呼びかけ、レジ袋の使用量を減少させる。

【協力団体】

国立市廃棄物減量等推進員、国立市消費者団体連絡会、国立市商工会、国立市ごみ減量協力店
市内スーパー（9店舗）

【主な活動内容】

- ・「レジ袋NOデー」キャンペーン実施を市報に掲載。
- ・市内スーパー（9店舗）、商工会加盟店、ごみ減量協力店にポスターの掲示を依頼。
- ・自治会等へキャンペーン実施の回覧文書を送付。
- ・ごみ収集車両での音声テープ広報及び車両前面に「レジ袋NOデーキャンペーン」マスクを設置。
- ・キャンペーン当日は市内スーパー9店舗店頭で協力団体と啓発グッズ（ポケットティッシュ）を配布し、マイバッグ持参を呼びかける。

【トピック】

キャンペーン当日、激しい雨が降っていたため来店客が少なく、あまり有効ではなかった。

【ポスター】



啓発グッズのポケットティッシュには、上記ポスターを縮小したチラシを入れている。

【連絡先】

国立市生活環境部ごみ減量課 土屋

2.14 神奈川県

【実施主体】神奈川県

【実施期間】通年

【目的・趣旨】

日常生活の中で誰もが簡単にできるレジ袋の削減を実践することにより、CO2 や廃棄物を削減するとともに、「環境にやさしい生活スタイル」の実現を図るため、マイバッグ持参等によるレジ袋の削減を広く県民の皆さんに呼びかける。

【協力団体】

神奈川県レジ袋削減実行委員会

「神奈川県におけるレジ袋の削減に向けた取組の実践に関する宣言」への賛同者
平成 24 年 1 月 31 日現在、160 社・団体 991 店舗の事業者、消費者団体、企業、大学、市町村

【主な活動内容】

(1) 広報啓発活動・マスコミ取材等状況

- ・テレビ神奈川「カナフルTV」（3R推進月間）（10月）
- ・県新庁舎1階ロビー及び県第2分庁舎の各展示コーナーに「レジ袋削減等の3R推進」パネル展示（6月、10月）

(2) イベント等における啓発活動

- ・レジ袋削減の必要性などの認知度向上、マイバッグを持参する県民の増加及びレジ袋使用枚数の削減へ向け、「PRキャラバン隊（4人一組を3チーム）」を結成し、約6ヶ月間にわたり「神奈川県におけるレジ袋の削減に向けた取組の実践に関する宣言」に賛同された県内のスーパー等の店頭や県内各地の人通りが多い場所約700カ所で、マイバッグ持参、マイバッグを利用したお買い物マナーの呼びかけ、県民アンケート等を実施。
- ・県地球環境イベント「アジェンダの日2011」にブース出展、パネルの展示、啓発物品の配布（6月）
- ・「ゴーイング☆ハイウェイ（主催：NEXCO 中日本・県）」、「相模原市リサイクルフェア2011（主催：相模原市）」の市町村等環境イベントにブース出展、啓発物品の配布（10月）
- ・出前講座（県立高校生を対象にしたレジ袋削減の取組等の講義・資料配布）の実施（1月）

(3) 啓発物品の作成・配付

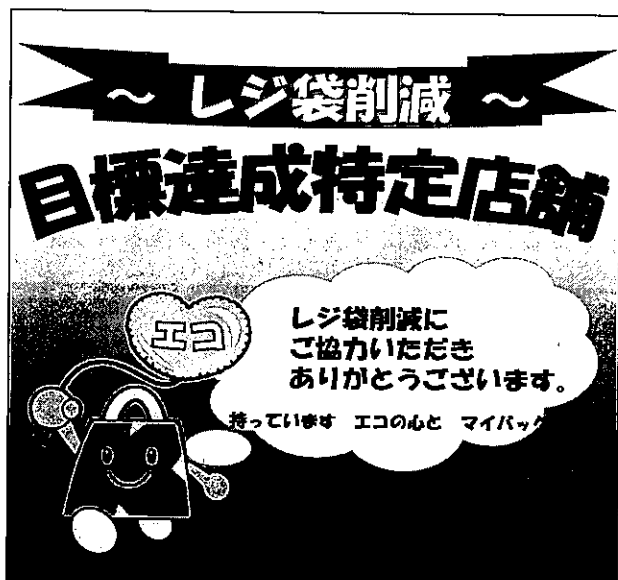
- ・マイバッグを利用したお買い物マナーの呼びかけ、事業者が地域の連携等を通じて、レジ袋の削減に積極的に取り組む店舗で事業者が指定した特定店舗が宣言に定める目標（指定後2年目で辞退率60%以上）を達成した場合、「目標達成特定店舗」ステッカーを配付（10社151店舗）
- ・チラシ、社内報等に活用でき、会社名等自由に表記できる広報用テンプレートの作成

【22年度のレジ袋削減効果】

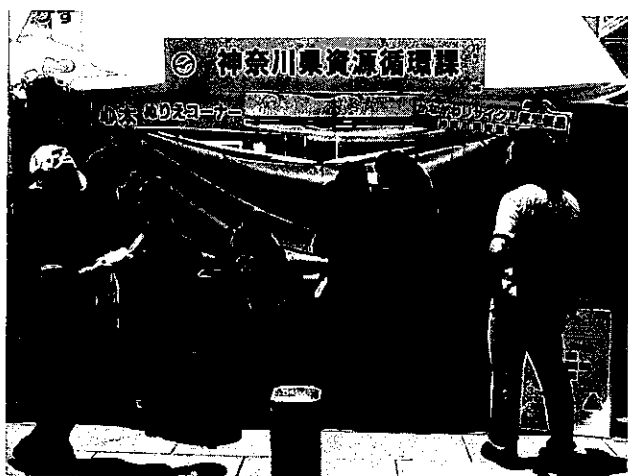
「神奈川県におけるレジ袋の削減に向けた取組の実践に関する宣言」賛同者のうち、スーパーなどレジ袋を配布している42社767店舗の最終報告データを基に算定。

- ・レジ袋辞退率：34.4%（推計値）
- ・レジ袋削減枚数：266,157,549枚（推計値）
- ・CO2削減量：15,969.5トン（推計値）
- ・廃棄物削減量：2,661.6トン（推計値）
- ・原油削減量：3,665.1キロリットル（推計値）

【写真等】



「ステッカー（裏面シール仕様 150mm×150mm）」



「アジェンダの日 2011」



「相模原市リサイクルフェア 2011」

【連絡先】

【担当】神奈川県環境農政局環境保全部資源循環課リサイクルグループ 村田

2.15 新潟県

【キャンペーン名】平成23年度3Rキャンペーン

【実施主体】新潟県・環境にやさしい買い物運動実行委員会

【実施期間】平成23年10月1日～平成23年10月31日

【目的・趣旨】

ごみ減量化を推進し、環境負荷を軽減するため、消費者・消費者団体・事業者・マスコミ・行政が一体となり、一人一人が「買い物」段階から生活を見直し、環境にやさしいライフスタイルの定着を図る。

【協力団体】

消費者団体、事業者、市町村、環境にやさしい買い物運動協力店 等

【主な活動内容】

(1) 消費者団体、事業者、市町村等に対する文書による協力依頼

マイバッグ持参の呼びかけ啓発活動や、簡易包装商品及び環境にやさしい商品の購入・販売促進等の取組について依頼

(2) 3R啓発周知の広報

- ・キャンペーンチラシの制作・配布（配布先：県内小中学校・児童館・観光施設等）
- ・県内情報誌・新聞に啓発記事掲載
- ・テレビ及びラジオにおけるインフォーマーシャルでの啓発

(3) 3Rに関する街頭アンケート実施

実施37団体（消費者協会25、生活学校5、環境・まちづくり系市民団体等7）

- ・対面調査によるマイバッグ持参に関するアンケート
- ・出口調査によるマイバッグ持参状況の確認

(4) キャンペーンイベント開催

日 時 平成23年10月22日（土） 午後1時半～

会 場 新潟ふるさと村（新潟市西区）

- 主な内容
- ・「ふろしき活用方法ミニ講座」による環境にやさしい取組の紹介、啓発
 - ・3Rクイズの実施と参加者へのエコふろしきの配布
 - ・県廃棄物対策課が実施する「レジ袋削減県民運動」の個人宣言の受付・呼びかけ
 - ・3R啓発パネルの展示

【写真】



3 Rキャンペーンチラシ



3 Rキャンペーンイベント「ふろしき活用方法ミニ講座」



対面アンケート

【連絡先】

環境にやさしい買い物運動実行委員会事務局（新潟県県民生活・環境部消費者行政課内） 星

2.16 富山県

【キャンペーン名】環境にやさしい買い物キャンペーン

【実施主体】富山県

【実施期間】平成23年10月1日～31日

【目的・趣旨】

消費者、事業者、行政等が連携を深め、消費者一人ひとりが環境とのかかわりを深く認識し、環境に配慮した生活・経済活動を実践する契機とするため。

【主な活動内容】

- ① 県のHPに「環境にやさしい買い物キャンペーン」について記載し、県民へ環境にやさしい買い物を呼びかけた。(別紙1)
- ② 県の広報誌「くらしの情報とやま 10・11月号」に「環境にやさしい買い物キャンペーン」について記載し、県民へ環境にやさしい買い物を呼びかけた。(別紙2)

(別紙1)

コマメちゃん 買い物行動の例

① マイバッグの活用
レジ袋をやめて、マイバッグを活用しよう。

② フリーマーケットなどを利用しよう。

③ 食品・日用品の購入
「野菜 1kg から」
盛り付けの量を調整して、必要な分だけ購入しよう。

④ リサイクル商品の購入
リサイクル商品の購入しよう。

⑤ 詰め替え用商品の購入
詰め替え用商品の購入しよう。

⑥ 地域で生産された商品の購入
地域で生産された商品を購入しよう。

【情報発信元】
生涯学習文化課 県民生活課 消費生活課 電話:076-444-3129 【お問い合わせフォーム】

PDFファイルをご覧いただくには、
左側のボタンをクリックし、Adobe Reader をダウンロードしてください。

くらしの情報

2011.10.1



とやま

10・11
月号
No.149

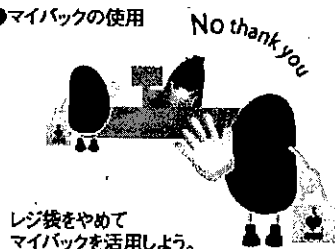
トビックス 10月は富山県消費者月間です!

発行/富山県生活環境文化部県民生活課・富山県消費生活センター http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/1711/index.html

環境にやさしい買い物キャンペーン 平成23年10月1日~31日

「環境にやさしい買い物キャンペーン」は、私たち一人ひとりが日常の買い物を通して、環境に配慮したライフスタイルを実践していくことを目的としています。マイバックの持参、環境に配慮した商品の購入など、身近なことから始めてみませんか?

●マイバックの使用



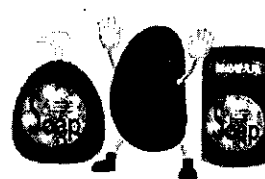
レジ袋をやめて
マイバックを活用しよう。

●必要十分量の購入



量り売りなどを利用して
必要な分だけ購入しよう。

●詰め替え用商品の購入



詰め替え用商品を購入しよう。

【連絡先】

富山県生活環境文化部県民生活課 原田

2.17 石川県

【キャンペーン名】環境にやさしい買い物キャンペーン

【実施主体】石川県、市町

【実施期間】平成23年6月1日～6月30日／10月1日～10月31日

【目的・趣旨】

買い物へのマイバッグ持参や、環境配慮型商品の購入、簡易包装等を呼びかけることによって、「買い物」という身近なところから、環境に配慮した生活や経済活動を促進し、廃棄物の排出抑制や省資源・省エネルギーの意識を啓発する。

【協力団体】

社団法人 いしかわ環境パートナーシップ県民会議

【主な活動内容】

(1) 地域イベントの開催やブース出展

- ・《金沢市》 「かなざわエコフェスタ」(10月・金沢市民芸術村)
環境にやさしい買い物に関する意識調査(アンケート)、パネル展示、啓発チラシ入りティッシュの配布
- ・《珠洲市》 「すず農林漁業まつり」(10月・石川県漁業協同組合すず支所)
「環境コーナー」を出展し、新聞エコバッグ作りの体験、マイバッグ持参ポスターの掲示、イベント会場でマイバッグを使用している人へ市独自のエコポイント進呈
- ・《加賀市》 「エコフェスタ in かが」(10月・加賀市中央公園)
エコバッグの配布、お絵かきマイバッグ作成ブースの出展(自由に絵を描きオリジナルマイバッグを作成するもの)

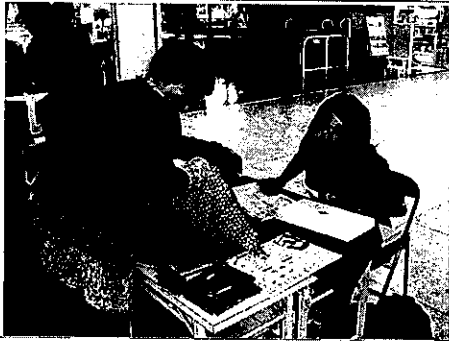
(2) 店頭や出前講座等での普及啓発活動の実施

- ・《金沢市》 市内ショッピングセンター等5か所で、風呂敷の包み方講座、意識調査(アンケート)、環境にやさしい買い物に関するクイズを実施し、また、パネル展示や啓発チラシ入りティッシュの配布を行った。
- ・《加賀市》 市内保育園等や親子行事における環境出前講座で、お絵かきマイバッグ作り教室を実施した。
- ・《白山市》 市内スーパーの店頭3か所で、マイバッグ持参ののぼり旗を設置し、啓発チラシ入りティッシュの配布を行った。
- ・《羽咋市・野々市市》 ごみ減量に関する出前講座において、地場の食材を選ぶことや計画を立てて買い過ぎないといった環境にやさしい買い物の実践を呼びかけた。

(3) 広報活動の実施

- ・《珠洲市・野々市市》 市広報紙に、環境にやさしい買い物の実践を呼びかける記事を掲載
- ・《津幡町》 町のホームページに、環境にやさしい買い物の実践を呼びかける記事を掲載
- ・《能登町》 役場庁舎前に、マイバッグ持参を呼びかけるのぼり旗を設置

【写真等】



風呂敷の包み方講座 《金沢市》



お絵かきマイバッグ作り教室 《加賀市》



啓発チラシ入りティッシュの配布《白山市》



出前講座における普及啓発 《野々市市》

環境にやさしい
買い物キャンペーン eco

10月1日(土)

10月31日(月)



10月は3R推進月間
環境にやさしい買い物をしよう

詰め替え用商品を
購入しよう。

地域で生産された
商品を買おう。



市広報紙への記事掲載 《珠洲市》

INFORMATION

10月は3R推進月間です

◎ 環境安全課 ☎227-6052



Reduce (リデュース) 資源の無駄使いをなくし、ごみを減らす
Reuse (リユース) 使えるものを再使用する
Recycle (リサイクル) 資源を再生利用する

これは、限りある資源をできるだけ有効に使い、資源と経済を両立する「循環型社会」のキーワードです。3Rは、事業者や自治体の取り組みとともに、消費者の皆さんの幅広い協力が不可欠です。

環境にやさしい買い物キャンペーン

マイバッグを持参する。道徳回収を運べる。詰め替え商品を薦めるなどの行動が、ごみの削減につながるように、日頃の買い物と環境問題は密接に関連しています。この3R推進月間に、環境にやさしい買い物を実践してみましょう。

上記のほか、製品はなるべく長期間使用する・買って繰り返し使えるリターナブル容器入り商品を利用する・分別回収に協力する・再生資源や再生資源を利用する など

町の3R推進策

- 町では、皆さんが3Rに積極的に取り組めるよう支援を行っています。
- ◆町内会、子ども会が行う分別収集や集団回収に対する献金金の支給
- ◆町内会が行う分別収集に必要な資材の貸与



マイバッグのマナー

- ★買い物中はマイバッグを折りたたんでそのままにしましょう。
- ★降参はお店に備え付けの買い物かごを使いましょう。
- ★マイバッグは、レジ(精算)が済んだら使しましょう。

市広報紙への記事掲載 《野々市市》

【連絡先】

石川県環境部地球温暖化対策室

2.18 福井県

【キャンペーン名】環境にやさしい買い物キャンペーン

【実施主体】福井県

【実施期間】平成23年10月15日

【目的・趣旨】

3R推進に関する理解と協力を求め、循環型社会の形成に向けた取り組みを推進するため、ふくい環境フェア2011において、環境にやさしい買い物キャンペーンを行い、県民の3R・ごみ減量化・リサイクル促進等に関する意識の向上を図る。

【協力団体】

環境ふくい推進協議会

【主な活動内容】

①3R推進事例発表会

②古本市

【トピックス】

①3R推進事例発表会

ごみ減量化やリサイクルに関する活動事例（レジ袋の削減、ごみの有効利用等）の発表を行い、県民向けの啓発を行った。

＜発表テーマ＞

「容器包装ごみ削減 3Rで」・・・ NPOエコネットふくい 中野佐知子

「家庭でできるごみ減量」・・・ 鯖江市連合婦人会 中村靖子 牧田治子

②古本市

県民一人ひとりが「ものを大切にする」意識をもち、大切な資源を有効に活用するライフスタイルに結びつくよう、大切にしてきた「本」を「欲しい人に譲る」ため「古本市」を開催した。

【3R推進事例発表会】



【古本市】



【連絡先】

福井県安全環境部 循環社会推進課 三好 Tel 0776-20-0317

2.19 山梨県

【キャンペーン名】環境にやさしい買い物キャンペーン

【実施主体】山梨県

【実施期間】平成23年10月1日～平成23年10月31日

【目的・趣旨】

循環型社会を形成するためには、県民一人ひとりが循環型社会の担い手であることを自覚し、環境に配慮した生活・経済活動の促進を目的として、資源の有効利用に配慮した商品選択や過剰包装を避ける等の行動を実践することが重要である。

このため、消費者、事業者、行政等が連携して「環境にやさしい買い物」を推進し、環境に配慮した消費行動を促すことにより循環型社会の形成を図る。

【協力団体】

山梨県ノーレジ袋推進連絡協議会

(レジ袋無料配布を中止する事業者、消費者団体、商工団体、行政から構成される組織)

【主な活動内容】

1 実施内容

消費者、事業者、行政等が連携し、重点項目を中心に「環境にやさしい買い物」の啓発を行った。

- (1) 県ホームページやテレビ・ラジオなどの各種広報媒体を活用した啓発を行うとともに、ちらしの配布等により、消費者に対して「環境にやさしい買い物」の実践を呼びかけた。
- (2) 事業者、消費者・商工団体及び市町村に対し、啓発用ポスター・ちらしを配付してキャンペーンへの協力を依頼した。
- (3) 県職員に対し、通知及び電子掲示板により、「環境にやさしい買い物」の実践を呼びかけた。

2 重点項目

マイバッグの持参（マイバッグ利用推進キャンペーン）

3 参加要請店舗 594箇所 ※(6)、(7)は環境省からの参加要請

- (1) やまなしエコライフ県民運動推進店（「山梨県におけるマイバッグ等の持参促進及びレジ袋削減に関する協定」参加の法人店舗）(446)
- (2) やまなしエコライフ県民運動推進店（個人店舗）(9)
- (3) その他小売店舗(99)
- (4) 消費者団体、商工団体(13)
- (5) 市町村(27)
- (6) 日本チェーンストア協会加盟店
- (7) 日本フランチャイズチェーン協会加盟店

○ 「環境にやさしい買い物キャンペーン」 取り組み（協力依頼） 内容

消費者に対して

- ・ マイバッグの持参（重点項目）
- ・ 環境配慮型商品の購入
- ・ 簡易包装への協力
- ・ はかり売り商品の購入等
- ・ 旬や地場の食材の購入

流通事業者・小売事業者に対して

- ・ マイバッグの持参PR（重点項目）
- ・ 環境配慮型商品の積極的な販売
- ・ 包装の簡素化
- ・ はかり売りによる販売
- ・ 総菜等への旬や地場の食材の利用と表示 等

【トピックス】

■ マイバッグ利用推進キャンペーンの実施

山梨県ノーレジ袋推進連絡協議会が、JR甲府駅南口・北口においてマイバッグ利用推進キャンペーンを実施し、駅利用者に啓発用ちらしと啓発用物品（花の種）を配布してマイバッグの持参等と呼びかけた。さらに、県内のスーパー3店舗においても、消費者団体の方を中心に同様のキャンペーンを実施した。

■ 啓発用ポスター



■ 啓発用ちらし



■ マイバッグ利用推進キャンペーンの様子



【連絡先】

山梨県森林環境部環境創造課地球温暖化対策担当 畑山

TEL: 055-223-1506 FAX: 055-223-1507

2.20 長野県

【キャンペーン名】環境にやさしい買い物キャンペーン

【実施主体】長野県、信州豊かな環境づくり県民会議

【実施期間】平成23年10月1日（土）～平成23年10月31日（月）

【目的・趣旨】

環境への負荷の少ない持続的発展が可能な循環型社会の構築を目指し、県民一人ひとりの環境配慮意識の向上と実践活動を促進するため、環境にやさしい買い物の普及啓発を図る。

【協力団体】

参加事業者 1,283 店舗

消費者団体等 26 団体

【主な活動内容】

<実施内容>

ア 懸賞の実施

消費者の関心を高め実践行動を促進するため、環境ラベルを集めて応募すると抽選で商品が当たる懸賞を実施。

イ アンケート調査の実施

消費者の環境配慮意識を把握し今後の展開に活かすため、キャンペーン参加店舗の店頭等において全県統一のアンケート調査を実施。

ウ 「スーパー エコ探検」の実施

次世代を担う子ども達が日常生活と環境問題とのつながりに気づき、環境のことを考えて自ら行動する力を育むため、参加店舗内において環境配慮型商品や店舗の環境配慮の取組等について学習する「スーパー エコ探検」を実施。

<啓発活動>

ア 参加事業者及び消費者団体等

○参加事業者 ①キャンペーンポスターの掲示及びチラシの設置

②各店舗の創意工夫による消費者への呼びかけ

○消費者団体等 ①全県統一アンケート調査の実施

②各団体の創意工夫による啓発活動

③「スーパー エコ探検」の実施

イ 広報

○ホームページへの掲載 <http://www.pref.nagano.lg.jp/kankyo/kansei/kaimono/>

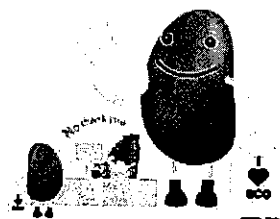
○新聞記事掲載

○市町村広報誌、地域情報誌等への掲載

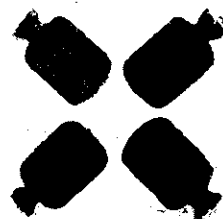
○県内市町村の消費生活展等でのチラシ等の配布

<懸賞の実施結果について>

【応募方法】 指定の環境ラベルの付いた商品を購入して当該ラベルを切り取り、応募はがきまたは官製はがきに5点貼付し、必要事項を記入して応募する。



- 【賞品】 「MOTTAINAI 湯たんぽトナカイユニット」60個
- 【当選者の決定】 パソコンを使用して当選番号を無作為に
選択することにより抽選
- 【発表】 当選者に直接、当選通知及び賞品を送付
- 【応募総数】 264 通



<スーパー エコ探検の実施結果について>

(1) 目的

子ども達を中心に、キャンペーン参加店舗において環境配慮型商品や店舗の環境保全への取組について学習することにより、「買い物」という身近な消費活動が環境保全活動につながることに気づき、環境のことを考えて自ら行動する力を育む。

(2) 実施方法

主催者が用意したプログラムにより、キャンペーン参加消費者団体、こどもエコクラブ等が企画し実施。

(内容：環境ラベル商品やゴミの出ない工夫をしている商品探し、野菜等の生産地調べ、お店のマイバッグの取組調べ、資源回収ボックス調べ、お客さんへのインタビュー等)



(3) 実施団体

団体名	実施日時	参加人数	実施場所
ジュニアラビット	10月30日	18名	イトーヨーカドーアリオ上田店
裾花小学校3年生他	11月3日	16名	西友伊勢宮店
長野市立昭和小学校4年生	11月4日	137名	Aコープ稲里店

(4) 参加者の感想 (主なもの)

- ・思ったよりマイバッグを持ってきている人がたくさんいた。
- ・自分もこれからはいつもマイバッグを持参するようにしたい。
- ・お店が一日に回収するペットボトル、空き缶の量が
多くて驚いた。



<統一アンケート調査の結果について>

(1) 調査の趣旨

環境にやさしい買い物キャンペーンの一環として、消費者の買い物行動における環境配慮の状況や意識を把握し今後の展開に生かすため、消費者団体のご協力のもと、全県統一項目によりアンケート調査を実施する。

(2) 調査実施方法

- ア 調査対象 期間中にキャンペーン参加店等に来店した県民 (1,574名)
- イ 調査方法 インタビュー方式
- ウ 調査内容 マイバックの持参状況、レジ袋の有料化について、
環境ラベルの認知度 など

(3) 調査結果の概要

ア マイバッグの持参状況

マイバッグを持参した者は65%で、前年度（72%）より7%減少した。

もらったレジ袋の使い道は、次回の買い物への利用やその他再利用な有効利用が目立つ。

イ レジ袋の有料化について

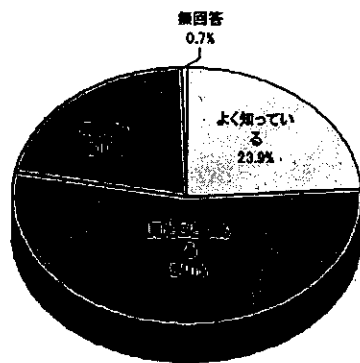
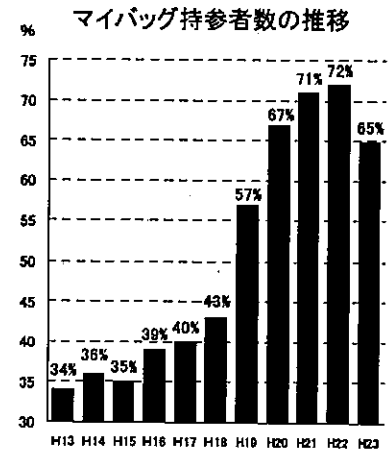
「有料化に賛成」という回答が71%を占める一方、「有料化に反対」という回答は17%で、前年度（15%）より増加した。

ウ 環境ラベル（マーク）の認識度

環境ラベルを知っていると回答した人は78%で、前年度より3%増加した。

エ 環境ラベル（マーク）付き商品の購入状況

環境ラベルを知っていると回答した人のうち、積極的に環境ラベル付き商品を購入している人は39%で、前年度より3%減少した。



【連絡先】

長野県環境部環境政策課企画経理係 山崎千晴

2.21 岐阜県

【キャンペーン名】東海三県一市グリーン購入キャンペーン

【実施主体】東海三県一市グリーン購入キャンペーン実行委員会

【実施期間】平成24年1月15日～2月14日

【目的・趣旨】

グリーン購入の普及と定着を図るため、東海三県一市の広域連携により、行政・団体・事業者が協働して消費者に対する啓発キャンペーンを実施し、身近な消費行動を通して持続的発展が可能な社会経済システムの構築を目指します。

【主催】

東海三県一市グリーン購入キャンペーン実行委員会

〔 愛知県・岐阜県・三重県・名古屋市・日本チェーンストア協会中部支部・
グリーン購入ネットワーク（GPN）・財団法人日本環境協会エコマーク事務局 〕

【日程】

平成24年1月15日（日）～平成24年2月14日（火）

【キャッチフレーズ】

グリーン購入 ～あなたにも！地球にも！やさしいお買い物～

【協賛団体等】

協賛：○環境ラベル団体

（社）日本有機資源協会、海洋管理協議会、気候変動対策認証センター、

特定非営利活動法人フェアトレード・ラベル・ジャパン、PEFC アジアプロモーションズ、

○地元産物団体

J A あいち経済連、J A 全農岐阜、みえの米ブランド化推進会議

○環境配慮食品メーカー

味の素ゼネラルフーズ(株)、(株)ユニフルティー・ジャパン

○詰め替え商品メーカー

花王カスタマーマーケティング(株)、サラヤ(株)

○環境ラベル商品取り扱い製造文具メーカー

シヤチハタ(株)、ゼブラ(株)名古屋支店、(株)トンボ鉛筆中部店、(株)美濃商会

○事業者

(株)フードセンター富田屋

後援：環境省中部地方環境事務所、経済産業省中部経済産業局、農林水産省東海農政局

協力：E X P O エコマネー実施団体 N P O 法人エコデザイン市民社会フォーラム

【参加店舗】

東海三県内のチェーンストア、スーパーマーケット、生協、百貨店、コンビニエンスストア、ドラッグストア、ホームセンター、文具店、卸売業者等約4,300店舗

【実施内容】

(1) 参加店舗内におけるグリーン購入キャンペーンコーナーの設置や、啓発物品の掲示

「環境ラベル商品」、「地元・旬のもの」、「つめかえ商品」やそれらを含めた環境に配慮して作られた商品を扱うグリーン購入キャンペーンコーナーを設置したり、ポスターやPOP等で「グリーン購入」の意義を消費者にPR。

(2) 懸賞応募企画

対象商品（環境ラベル商品、地元・旬のもの、つめかえ商品）を購入した方に、抽選で「エコ文具&洗剤詰め合わせ」を50名様、「環境配慮食品&地元産物の詰め合わせ」を50名様、「図書カード」を200名様、合計300名様にプレゼント。

(3) キャンペーンイベントの開催

グリーン購入の意義や実践方法について啓発する消費者向けイベントをショッピングセンター等において開催。

(4) 参加店舗におけるオリジナル企画の実施

一部の参加店舗では、「グリーン購入」に関するオリジナル企画を実施。

(5) EXPOエコマネーとの連携

「懸賞応募はがき」を直接エコマネーセンターへ持参していただいた方に、エコマネーを発行。

【トピックス】

岐阜県では、上記キャンペーンに併せて、県内ショッピングセンターにおいて消費者向けPRイベントを開催しました。

○名称 グリーン購入啓発展「すすめよう！環境にやさしいお買い物」

○日時・場所

日時	場所
平成24年1月28日（土）10:00～16:00	マーサ21（岐阜市正木中）1階 さくらパーク
平成24年2月4日（土）10:00～16:00	イオンモール大垣（大垣市外野）1階 風の広場

○内容

(1) 環境にやさしい買い物に関する展示

環境にやさしい買い物の意義、実践方法や、各種環境ラベルをパネル等で紹介。

(2) 環境にやさしい買い物クイズ

展示物を見ながら、環境にやさしい買い物行動について楽しく学べる子ども向けクイズを実施。

(3) アンケート

来場者を対象に、環境にやさしい買い物に関するアンケートを実施。



【備考】

上記キャンペーンのほか、「環境にやさしい買い物キャンペーン」期間中（平成23年10月1日～10月31日）には、以下の取組みを実施しました。

- ・県ホームページによる環境にやさしい買い物のPR
- ・県庁舎内に啓発ポスターの掲示

【連絡先】

岐阜県環境生活部廃棄物対策課 企画調査担当

2.22 静岡県

【キャンペーン名】環境にやさしい買い物キャンペーン

【実施主体】静岡県ごみ減量・リサイクル推進委員会

【実施期間】平成23年10月1日～10月31日

【目的・趣旨】

循環型社会形成のためには、県民一人ひとりが、日常生活である買い物等の消費行動において、資源の有効利用に配慮した商品選択や、過剰包装を避ける等の行動を実践することが重要であるため、3R推進月間である10月にキャンペーンを実施し、消費者、事業者、行政、消費者団体、NPO等の連携により、県民に環境に配慮した消費行動を促すことにより、循環型社会の形成を図る。

【協力団体】

静岡県ごみ減量・リサイクル推進委員会構成団体（静岡県消費者団体連盟 しずおか市消費者協会 静岡県地域女性団体連絡協議会 静岡県子ども会連合会 静岡県生活学校連絡協議会 静岡県PTA連絡協議会 静岡県環境衛生自治推進協会連合会 （社）静岡県商工会議所連合会 静岡県商工会連合会 静岡県中小企業団体中央会 静岡県農業協同組合中央会 （社）静岡県紙業協会 静岡県商店会連盟連合会 静岡県百貨店協会 静岡県電機商業組合 静岡県生活協同組合連合会 静岡県製紙原料商業組合 静岡市長会 静岡県町村会 静岡県）

【主な活動内容】

- (1) 実施期間 平成23年10月1日～10月31日
- (2) 参加店舗
スーパー、百貨店、生協、コンビニ、商店街等
(2,363店舗)
- (3) 内容
 - ・上記構成団体や市町を通じて、事業者、店舗等に対して、容器・包装使用の抑制及び環境配慮型商品の普及拡大等の推進するキャンペーンへの参加を広く呼びかける。
 - ・事業者は、容器・包装使用の抑制及び環境配慮型商品の普及拡大に関する啓発を積極的に実施する。

【トピックス】

オリジナルポスターを作製し、掲示を希望するキャンペーン参加店舗、市町、上記協力団体に配布。

【連絡先】

静岡県くらし・環境部環境局廃棄物リサイクル課資源循環班



【キャンペーン名】環境にやさしい買い物キャンペーン

2.23 愛知県

【実施主体】愛知県

【実施期間】平成23年10月1日（土）～10月31日（月）

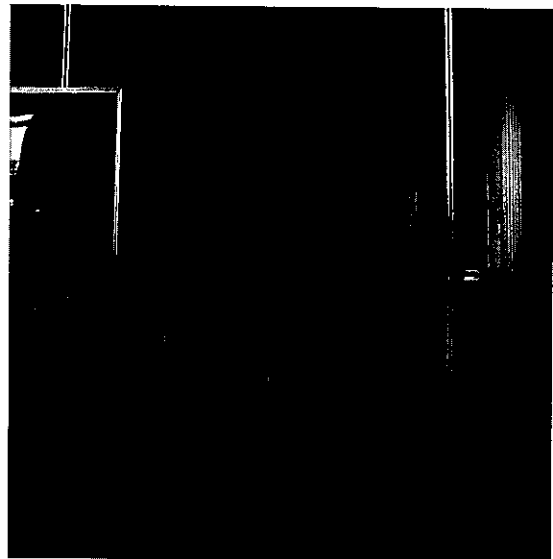
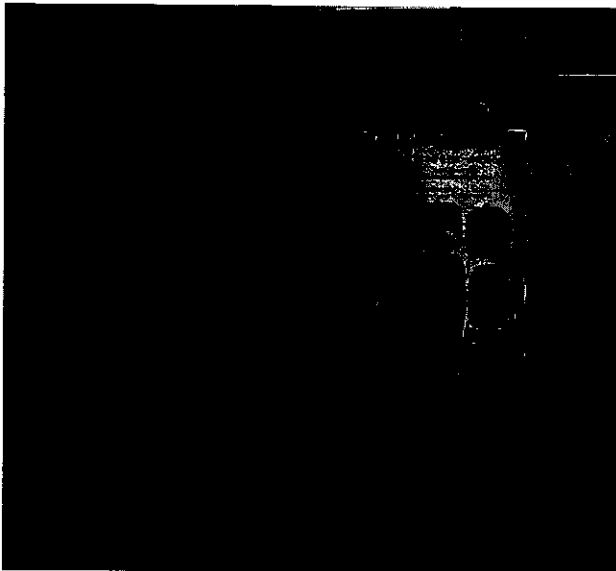
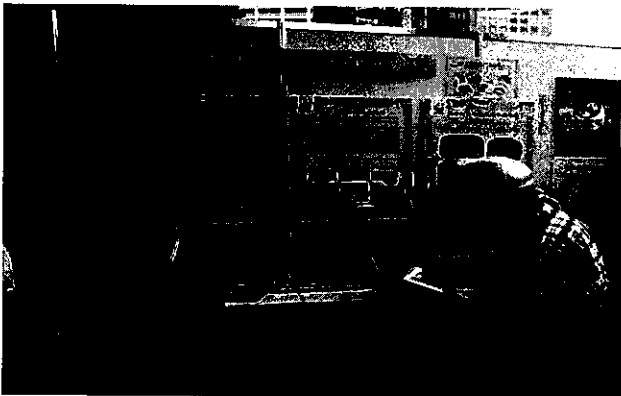
【目的・趣旨】

身近で日常的な「買い物」において、マイバッグの持参、環境配慮型商品の購入等を実践することで、環境に配慮したライフスタイルの確立と持続可能な社会経済システムの構築を目指す。

【主な活動内容】

- ・消費者団体及び市町村へポスターの掲示を依頼
- ・「いきもの交流フェスタ 国連生物多様性の10年記念行事 in あいち・なごや」におけるポスター展示
- ・「第6回容器包装3R推進フォーラム in 名古屋」におけるポスター展示
- ・愛知県環境部ホームページでの広報
- ・愛知県環境情報紙「環境かわら版」（平成23年10月号）での広報

【「いきもの交流フェスタ 国連生物多様性の10年記念行事 in あいち・なごや」の様子】



【今後の予定】

平成23年度東海三県一市グリーン購入キャンペーン

【実施主体】

東海三県一市グリーン購入キャンペーン実行委員会

【実施期間】

平成24年1月15日（日）から2月14日（火）まで

【主な展示内容】

- ・参加店舗におけるポスター等啓発物品の掲示
- ・環境ラベル商品、詰替商品、地元産商品を購入した方を対象とする懸賞応募
- ・環境学習会等参加店舗のオリジナル企画

【連絡先】

愛知県環境部環境活動推進課 調整・環境配慮行動グループ 堀井幹代

2.24 京都府

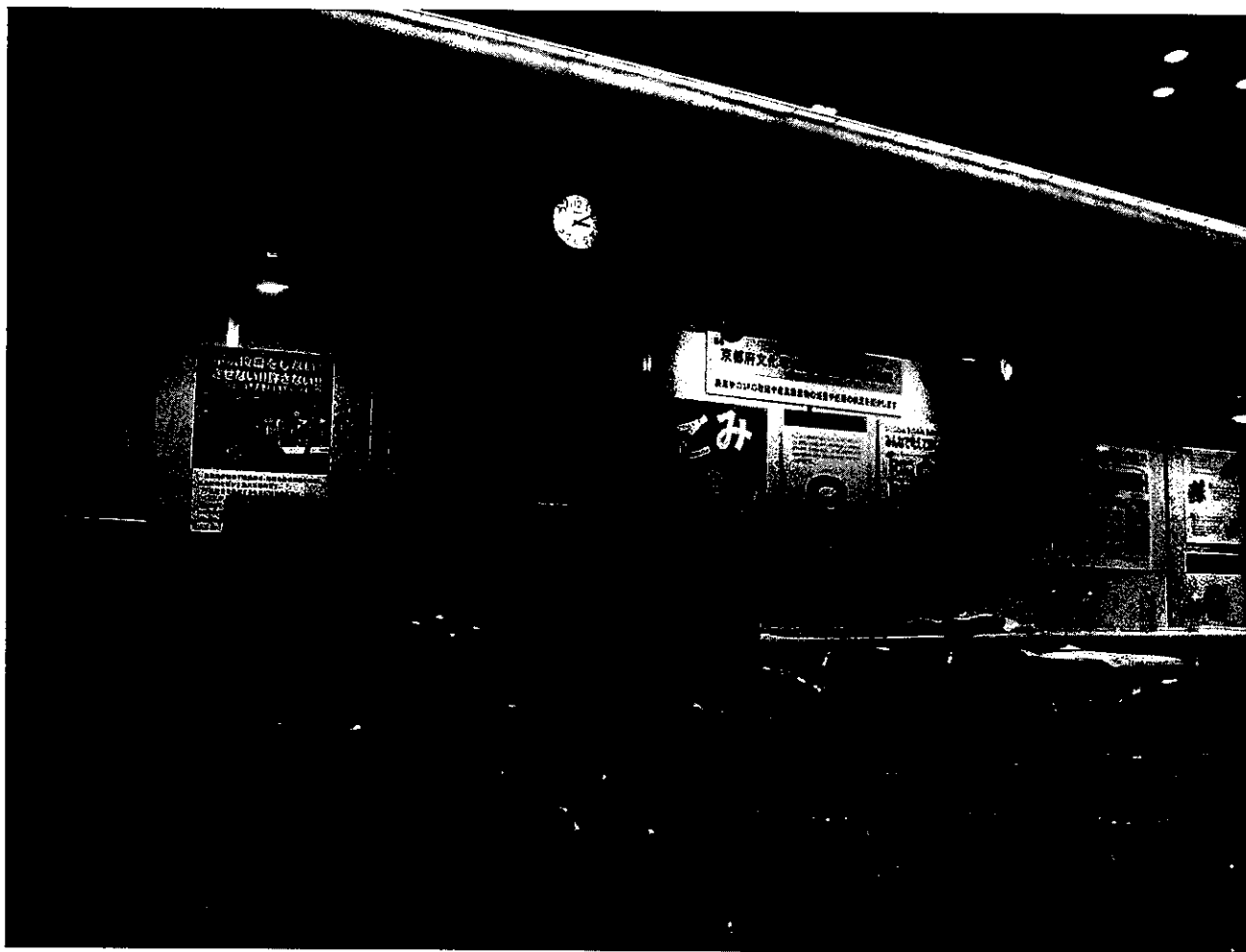
【キャンペーン名】環境にやさしい買い物キャンペーン

【実施主体】京都府、府内市町村等

【実施期間】平成 23 年 10 月 1 日～12 月 31 日

【目的・趣旨】京都府民、事業者に、買い物袋の持参やごみの発生の少ない製品の選択を呼びかけることで、ごみの減量やグリーン購入の普及に向けた啓発を実施し、持続可能な循環型社会の形成を目指す。

【主な活動内容】京都環境フェスティバル（京都パルスプラザ 12 月 10 日（土）～11 日（日））において、呼びかけを行うとともに、来場者に対して、レジ袋に関する意識調査を実施した。



【連絡先】京都府文化環境部循環型社会推進課

2.25 大阪府

【キャンペーン名】平成23年度「環境にやさしい買い物キャンペーン」及び
「NO！！レジ袋デー(マイバックキャンペーン)」

【実施主体】大阪府・豊かな環境づくり大阪府民会議・大阪府リサイクル社会推進
会議

【実施期間】平成23年10月1日～平成23年10月31日
(NO！！レジ袋デーは10月5日)

【目的・趣旨】

「環境にやさしい買い物キャンペーン」については、普段よりグリーン購入に関する取り組み等を実施している事業者等は多数あるが、毎年10月のキャンペーン期間においては、より一層、府内の事業者に対して環境に配慮した商品やサービスの普及を働きかけ、消費者への啓発を図り、もって府民の環境に配慮したライフスタイルの実践を促すもの。

また、毎月5日を「NO！！レジ袋デー(マイバックキャンペーン)」とする取り組みにおいては、府内のスーパーや百貨店などの事業者に対し、「レジ袋の抑制」と「買い物袋持参の奨励」などの取り組みを働きかけるとともに、参加店舗の協力を得て消費者に対し、「簡易包装への協力」「買い物袋の持参」などを呼びかけるもの。

【協力団体】

大阪府下のスーパー・百貨店・生活協同組合・商店街・コンビニ等の協力を得て、「環境にやさしい買い物キャンペーン」(3,713店舗)及び「NO！！レジ袋デー(マイバックキャンペーン)」(604店舗)を実施した。

【主な活動内容】

- ・キャンペーンの参加協力店舗に対し、ポスターの掲示や、店内放送等による消費者への啓発や、環境配慮型商品の販売や量り売りの取り組み促進を働きかけた。
- ・NO！！レジ袋デーでは、東大阪ブロック・京阪奈北レジ袋削減推進会議などによる啓発キャンペーンにおいて、駅前やスーパー等の前で市民の皆様に呼びかけや啓発物品の配布を行った。

【トピックス】

特になし

【連絡先】

大阪府環境農林水産部循環型社会推進室資源循環課
リサイクルグループ 赤坂

【キャンペーン名】地球環境時代！新しいライフスタイル展開キャンペーン

2.26 兵庫県

【実施主体】地球環境時代！新しいライフスタイルを展開しよう～新しいライフスタイル委員会、兵庫県

【実施期間】平成 23 年 10 月 1 日(土)～10 月 31 日(月)

【目的・趣旨】

地球温暖化や廃棄物問題など地球規模の環境問題の解決に向け、県民・事業者・行政が協働して環境への負荷の少ない持続型の社会経済システムとライフスタイルを築いていく必要がある。

そこで、新しいライフスタイル委員会及び兵庫県が、県内外の団体の参画のもと、10 月を強化月間として「地球環境時代！新しいライフスタイル展開キャンペーン」を実施することにより、環境に配慮した消費行動や事業活動を促進する。

【協力団体】

(1) 活動団体	18団体	
(2) 店舗	32事業者	1,737店
百貨店・スーパーマーケット	23事業者	196店
コンビニエンスストア	9事業者	1,541店
(3) 市町	15団体	
(4) 協力事業者	4事業者	

【主な活動内容】

(1) 活動団体の取組

- ・ 学習会、環境関連イベントの開催
- ・ 街頭・店頭キャンペーンの実施
- ・ パネルの展示、ポスターの掲示、ちらし・グッズの配布
- ・ 広報紙等への掲載

【活動団体】

①県域団体

地球環境時代！新しいライフスタイルを展開しよう～新しいライフスタイル委員会、(財)ひょうご環境創造協会、兵庫県金融広報委員会、兵庫県消費者団体連絡協議会、兵庫県連合婦人会

②地域団体

尼崎消費者協会、淡路市消費者協会岩屋支部、揖保郡連合婦人会、加西市連合婦人会、川西市生活学校連合会、神崎郡連合婦人会、くらしあい、神戸連合婦人会、NPO法人消費者協会宝塚、丹波市消費者協議会、丹波市連合婦人会、西宮消費者協会、美方郡連合婦人会

(2) 店舗の取組

- ・ マイバッグ持参のPR、包装の簡易化、はかり売りの推進、地産地消の推進
- ・ ポスターの掲示、ちらしの配布

【店舗】 () 内は店舗数

①百貨店・スーパーマーケット

イオンリテール(株) (32)、イズミヤ(株) (11)、(株)イトーヨーカ堂(4)、(株)大葛メルカート(1)、(株)銀ビルストア(14)、(株)神戸新聞会館〈ミント神戸〉(1)、(株)光洋(11)、サンウエキ(株)(1)、サンデパート(1)、(株)ダイエー(39)、(株)大丸松阪屋百貨店(4)、(株)東急ハンズ(1)、(株)トヨタ(28)、(株)阪急阪神百貨店(8)、(株)肥野ストア(4)、マイショップ名塩(1)、マルヨシセンター(2)、三ツ丸ストアプラザ市島店(1)、(株)ヤマトヤシキ(2)、(株)ライフコーポレーション(12)、ららぽーと甲子園(1)、ららぽーとマネジメント(株) (1)、(株)良品計画(16)

②コンビニエンスストア

国分グローサースチェーン(株) (2)、(株)ココストア(1)、(株)サークルKサンクス(167)、(株)セブンイレブンジャパン(404)、(株)デイリーヤマザキ(46)、(株)ファミリーマート (301)、(株)ポプラ(22)、ミニストップ(株) (37)、(株)ローソン・(株)九九プラス(561)

(3) 市町の取組

- ・ 関連イベントの開催（マイバッグ、ごみ減量、環境美化等）
- ・ 研修会、セミナーの実施
- ・ ポスターの掲示、ちらしの配布
- ・ ホームページ・広報紙等への掲載による啓発

【市町】

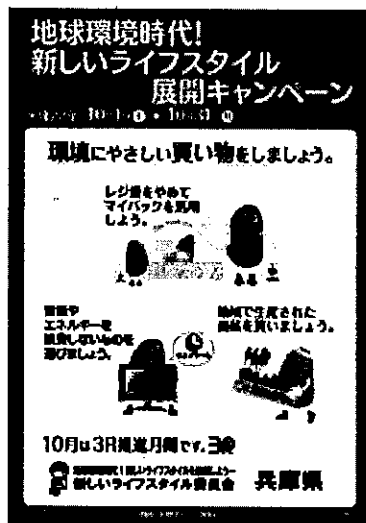
赤穂市、市川町、尼崎市、加古川市、加東市、川西市、上郡町、篠山市、佐用町、洲本市、丹波市、西脇市、姫路市、三木市、養父市

(4) 協力事業者の取組

- ・ 鉄道会社に協力を依頼し、駅掲示板等にポスターを掲示

【協力事業者】 (4事業者)

神戸市交通局、神戸電鉄(株)、山陽電気鉄道(株)、阪急電鉄(株)



普及啓発ポスター・ちらし(表)

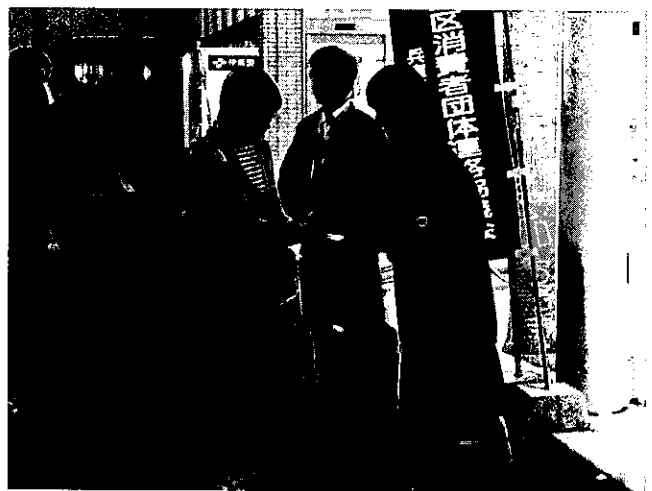
環境にやさしいライフスタイルを展開しよう!



普及啓発ちらし(裏)



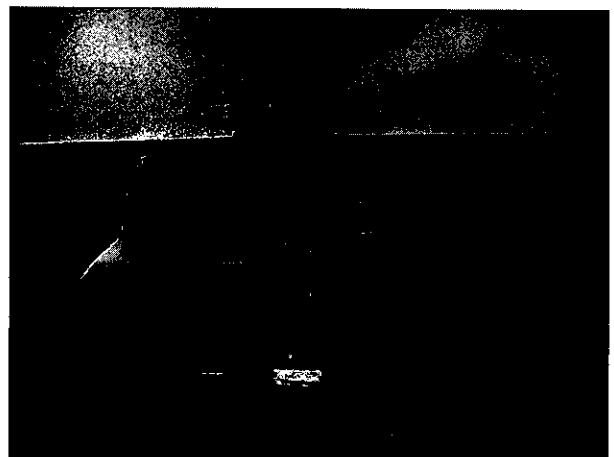
店舗前での啓発活動
(市川町)



店舗前での啓発活動
(豊岡市)



イベントでの啓発活動
(養父市)



イベントでの啓発活動
(赤穂市)

【連絡先】

兵庫県農政環境部環境創造局環境政策課 エコライフ係 田中

2.27 奈良県

【キャンペーン名】 マイバッグキャンペーン

【実施主体】 奈良県環境県民フォーラム 資源活用分科会

【実施期間】 平成 23 年 10 月 18 日

【目的・趣旨】

3 R 月間にあわせて消費者に対して環境に配慮した消費行動を促し、循環型社会の形成を図る。事業者、ボランティア団体、行政が連携して事業を実施することにより、地域社会における環境保全行動の推進につなげる。

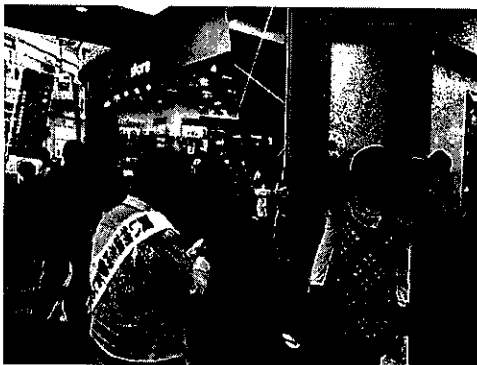
【協力団体】

橿原市地球温暖化対策地域協議会 “エコライフかしはら”、イオンモール橿原

【主な活動内容】

多くの買い物客が訪れる夕方の時間帯(15:45~16:30)の大型ショッピングセンターにてキャンペーンを実施した。買い物客に啓発物品(チラシ・エコバッグ・シール)を配布し、マイバッグ持参によるレジ袋削減を呼びかけた。

(活動の様子)



【連絡先】

奈良県景観・環境局環境政策課

主事 折口 菜都希

2.28 和歌山県

【キャンペーン名】平成23年度環境にやさしい買い物キャンペーン

【実施主体】和歌山県

【実施期間】平成23年10月1日（土）～平成23年10月31日（月）

【目的・趣旨】

消費者に身近な買い物から環境にやさしいライフスタイルを実践するため、事業者のご協力のもと、環境に配慮した商品・サービスの普及を図り、「簡易包装」「環境に配慮した商品の購入」「マイバックの持参」等の呼びかけにより、環境に配慮した生活・経済活動を促進します。

【協力団体】

和歌山県商工会連合会 和歌山県商店街振興組合連合会 和歌山県中小企業団体中央会
和歌山県くらしの研究会 和歌山県生活学校連絡協議会 和歌山県婦人団体連絡協議会

実績

【主な活動内容】

和歌山県内のスーパーマーケット・ホームセンター・百貨店・コンビニ等、20事業所376店舗に御協力いただきました。

○イオンリテール(株)	○イズミヤ(株)	○Vショップチェーン協同組合
○(株)オークワ	○(株)九九プラス	○(株)グルメシティ近畿
○(株)ココストア	○(株)サークルKサンクス	○(株)セブン-イレブンジャパン
○(株)ダイエー	○太地町漁業協同組合漁協スーパー	
○(株)高島屋	○(株)たかす	○(株)デイリーヤマザキ
○(株)ファミリーマート	○(株)プラス	○吉野ストア(株)
○(株)良品計画	○(株)ローソン	○和歌山県Aコープチェーン

県が配付するキャンペーンポスター(環境省作成キャンペーン統一デザイン)を店内に掲示し、『環境にやさしい商品の購入』、『買い物袋の持参(マイバッグ)』などを消費者に呼びかけを行いました。消費者への具体的な呼びかけ方法は、各店舗の取組方法により実施しました。

■『買い物袋持参』の呼びかけ

○ 取組例：店内放送やレジでの声かけを行う。

買い物袋を販売する。

など

■『環境に配慮した商品の購入』の呼びかけ

○ 取組例：環境にやさしい商品を表示する。

チラシ広告でPRする。

対象商品の特売セールを行う。

対象商品のコーナーを設ける。 など

○ 対象商品：再生紙を使用したトイレットペーパー

詰替商品(シャンプー、リンス、台所用液体洗剤等)

エコマークなどの環境ラベルのついた商品

その他リサイクル製品や省エネ製品などの環境配慮型商品

【トピックス】

わかやまノーレジ袋推進協議会の賛同事業者である（社）和歌山県自動車整備振興会等が主催する下記イベントで、レジ袋削減を呼びかけました。

<イベント内容>

〔イベント名〕2011クルマジャンボリー

〔開催日時〕平成23年10月16日（日）

〔内 容〕イベント会場内でのポスター（右図）を掲示

啓発物資（携帯用マイバッグ、ポケットティッシュ）の配布



【連絡先】

和歌山県庁 環境生活部 環境政策局 環境生活総務課

温暖化対策推進班 岡本 明大

【キャンペーン名】平成23年度「環境にやさしいお買い物キャンペーン」

2.29 鳥取県

【実施主体】鳥取県

【実施期間】平成23年10月～11月

【目的・趣旨】

買い物袋の持参、レジ袋を断る、簡易包装の商品を選択するなど具体的な行動を促すことにより、ごみの減量化に対する意識の高揚と県民一人ひとりのライフスタイルを見直すきっかけを作ることを目的とする。

【協力団体】

ノーレジ袋推進協議会

(県内のスーパー、コンビニ、百貨店、ホームセンター、ドラッグストア、クリーニング業者、消費者団体、商工会議所、市町村等から構成される任意の協議会)

【主な活動内容】

(1) ノーレジ袋デー（通年・毎月10日を中心）キャンペーンの実施

- ・実施日 毎月10日ノーレジ袋デーを中心とした日
- ・場所 スーパーマーケット、ドラッグストア等
- ・内容 ポスター・のぼりの掲示、店頭キャンペーン等により啓発資材の配布、店舗毎の特典制度（ポイント付与、スタンプ押印、キャッシュバック）のPRを通じたレジ袋削減の呼びかけ

(2) 広報による啓発

- ①県ホームページでの啓発
- ②啓発チラシの配布

(3) イベントによる啓発

①かしこく暮らそう！よなご消費生活フェスタ

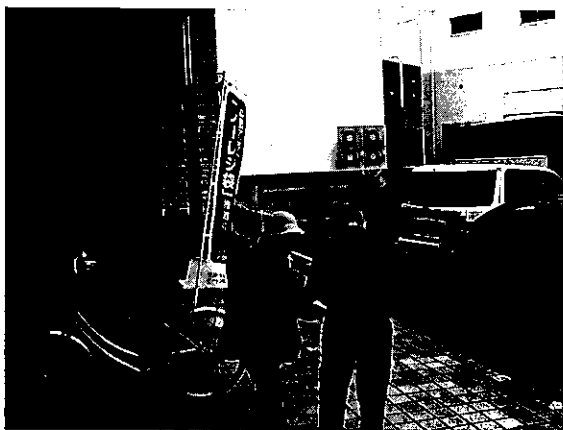
- ・実施日 平成23年10月1日（土）
- ・場所 米子市文化ホール（米子市末広町）
- ・内容 のぼり・パネルの掲示、ノーレジ袋推進の配布

②食のみやこ鳥取県フェスタ

- ・実施日 平成23年10月29日（土）～30日（日）
- ・場所 コカ・コーラウエストスポーツパーク（鳥取市布勢）
- ・内容 のぼり・パネルの掲示、ごみ減量・リサイクル実践マニュアルの配布

③リファーレンいなばエコフェスタ

- ・実施日 平成23年11月6日（日）
- ・場所 リファーレンいなば（鳥取市伏野）
- ・内容 のぼり・パネルの掲示、ごみ減量・リサイクル実践マニュアルの配布



ノーレジ袋デー店頭キャンペーン



かしこく暮らそう！よなご消費生活フェスタ



食のみやこ鳥取県フェスタ



リファーレンいなばエコフェスタ

本当に必要ですか？そのレジ袋

レジ袋を減らすにはマイバッグを持参を

鳥取県内で年間
使われるレジ袋は
約1億4千万枚

レジ袋(サイズ)ごとに
約18.3mm(縦)×
約10.5mm(横)
の厚みを使用

1人当たりレジ袋
年間約230枚使用

鳥取県内で年間使用して
約2,500トン(2000トン)
(注)1トン=1000kg

レジ袋削減の
効果

約5,200トン
削減(注)

お買い物には
マイバッグを！

毎月10日は
ノーレジ袋デー

〈こうすればできるレジ袋の削減〉

★かばんや車に予備のマイバッグを！
(うっかり忘れても大丈夫)

★「いりません」の一言を！
レジ袋をリユース！
(レジ袋も立派なエコバッグ)

【その他】
レジ袋は必ず必要ありません。
レジ袋は必ず必要ありません。
レジ袋は必ず必要ありません。
レジ袋は必ず必要ありません。

東部・中部・西部地域ノーレジ袋推進協議会 鳥取県
〒680-0801 鳥取県鳥取市西町1-1-1 10F TEL 0857-22-1111

啓発チラシ

【連絡先】

鳥取県生活環境部環境立県推進課グリーンニューディール推進室 穴山

2.30 島根県

【キャンペーン名】しまねレジ袋削減キャンペーン

【実施主体】島根県、しまね自然と環境財団

【実施期間】10月1日～2月29日

【目的・趣旨】

県民の皆さんにマイバッグ持参による買い物で、レジ袋の使用を削減し、ごみの発生を減らす社会作りに向けて、自ら行動してもらうことを目的とする。

レジ袋は、一般家庭から出るごみの1%であるが、環境にやさしい生活スタイルをすすめる身近で象徴的な取組として、このキャンペーンを行う。

【協力団体】

各市町村、しまねエコショップ

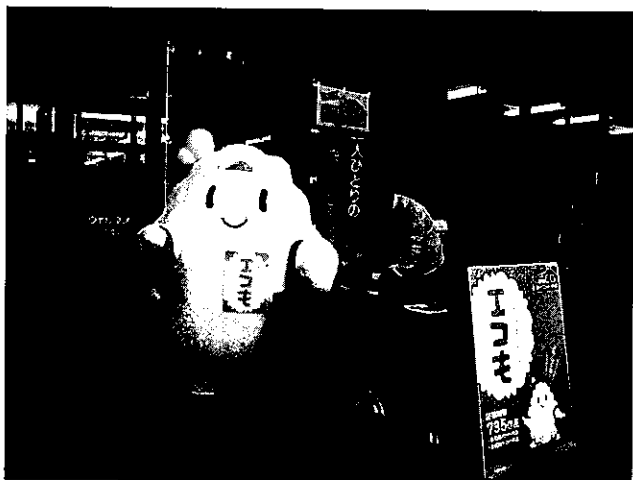
【主な活動内容】

- 10月～ キャンペーンポスター掲示
- 12月 ノーレジ袋キャンペーン新聞広告
(山陰中央新報社)
- 12月～2月 マイバッグ店頭キャンペーン活動

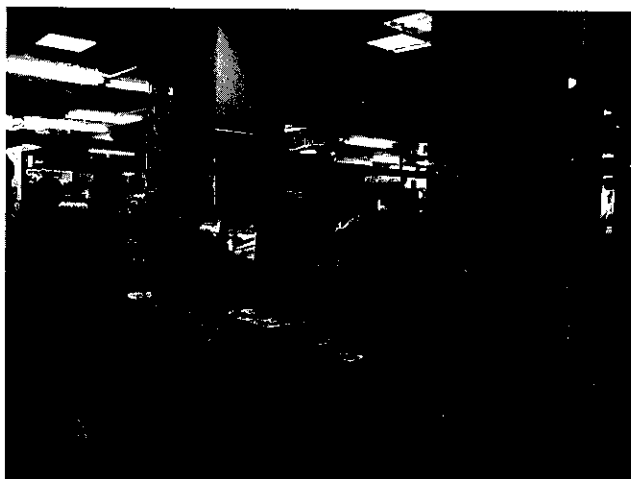
「ノーレジ袋宣言」に署名してもらったお客さんを対象として、マイバッグを進呈する。



キャンペーンポスター



雲南市でのキャンペーン



江津市でのキャンペーン



益田市でのキャンペーン

【連絡先】

【担当】 島根県環境生活部環境政策課 低炭素・循環型社会推進スタッフ 寺本

【キャンペーン名】環境にやさしい買い物キャンペーン（岡山県統一ノーレジ袋デー）及びノーレジ袋社会実験「レジ袋秋休みキャンペーン（マイバッグ持参強化月間）」

2.31 岡山県

【実施主体】岡山県・岡山県ごみゼロ社会プロジェクト推進会議

【実施期間】平成23年11月1日～30日

【目的・趣旨】

岡山県では、家庭ごみの削減や、レジ袋の削減を通じた環境にやさしいエコ・ライフスタイルへの普及のため、スーパーマーケットやドラッグストア、ホームセンターなどの事業者、消費者・環境団体、市町村と協働して、平成23年11月の1か月間をノーレジ袋社会実験「レジ袋秋休みキャンペーン（マイバッグ持参強化月間）」として、買い物の際に「レジ袋を受け取らないようにする運動」を実施した。

また、10月～11月には、ノーレジ袋デーをはじめとする買い物における「3R」の実践を広く県民に呼びかけた。

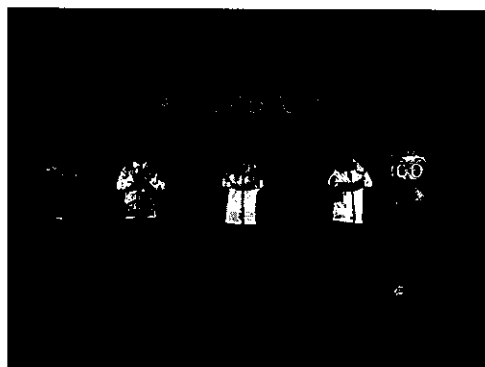
【協力団体】

事業者、環境・消費者団体、市町村

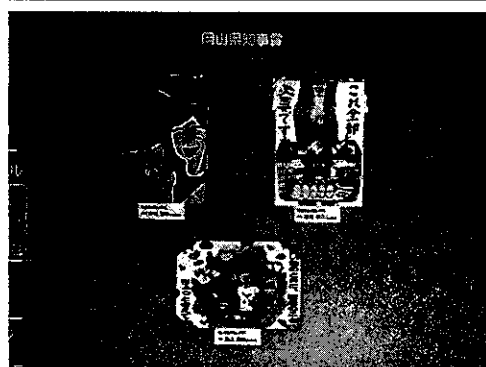
【主な活動内容】

- 啓発用資材（のぼり旗、ポスター、ステッカー）の掲示及びレジ精算時の呼びかけ
- 啓発チラシの配布（店頭、各種イベント会場）
- ラジオ、広報紙、ホームページによる広報
- マイバッグ持参に関するアンケート調査協力者へのマイバッグ抽選会の実施
（「おかやま・もったいない」晴れの国フォーラム（平成23年11月5日（土））
- 「おかやま・もったいない！小学生ポスター（絵画）コンクール（マイバッグ部門）優秀作品の表彰
（「おかやま・もったいない」晴れの国フォーラム（平成23年11月5日（土））
- 「おかやま・もったいない！小学生ポスター（絵画）コンクール（マイバッグ部門）優秀作品の展示
（県内3箇所）

【写真等】



「おかやま・もったいない」晴れの国フォーラム
マイバッグバンド・on ステージ
県職員で構成したマイバッグバンドによる
「岡山県統一ノーレジ袋デー」普及啓発ソングの披露



「おかやま・もったいない！小学生ポスター
(絵画) コンクール」優秀作品の展示
(岡山会場(天満屋岡山店地下アールスペース))

【連絡先】

岡山県環境文化部循環型社会推進課資源循環推進班 主任 大熊光世

【キャンペーン名】環境にやさしい買い物キャンペーン（マイバッグ持参運動）

【実施主体】山口県容器包装廃棄物削減推進協議会

＜構成団体＞消費者団体：7団体（山口県地域消費者団体連絡協議会等）

小売事業者：スーパー等181事業者1,110店舗

行 政：全19市町・山口県

【実施期間】平成23年9月10日（土）～10月31日（月）

※レジ袋無料配布中止（H21.3から実施）による、マイバッグ持参運動は、通年実施

2.32 山口県

【目的・趣旨】

消費者・事業者・行政が連携し、3R推進月間を中心にキャンペーンを展開し、レジ袋等容器包装廃棄物の削減に向けた取組を推進し、ごみ減量化を図る。

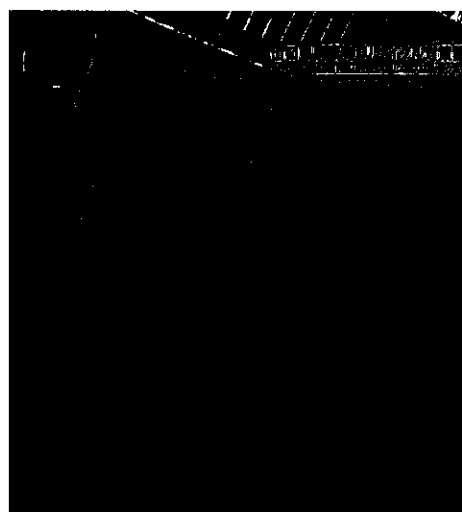
【主な活動内容】

- (1) ポスター、のぼり旗の掲示（通年）
店舗や公共施設に掲示した。
- (2) マイバッグ持参キャンペーン（通年）
県下で開催された環境イベントでパネル展示、チラシ配布等を実施した。
- (3) 広報による啓発（通年）
広報誌やテレビ・新聞等によりマイバッグ持参を呼びかけた。

【トピック】

- (1) やまぐちいきいきエコフェアの開催
9月10日、11日に環境イベントを国体水泳競技と同時に開催し、パネル展示、チラシ配布、エコゲーム等を行い、県内外の方々にマイバッグ持参を呼びかけた。
来場者47,000人
- (2) おいでませ！山口国体・山口大会の開催
レジ袋有料化の収益金で創設した基金を活用して山口国体マスコット「ちよるる」のエコグッズ（エコバッグ＋ハンカチ）を1万個作成した。
このグッズを活用し、県民のマイバッグ持参運動を啓発するとともに、県や市町等が行う環境美化活動の参加者を対象に、9月から10月に開かれた山口国体・山口大会の県内各競技会場でグッズをプレゼントした。
また、「ちよるる広場」というイベントが山口国体・山口大会期間中に開催され、パネル展示、チラシ配布等を行い、県内外の方々にマイバッグ持参を呼びかけた。
国体期間中（10月1日～11日） 来場者数 141,018人
大会期間中（10月22日～24日）来場者数 54,836人

【写真等】



エコグッズ作成



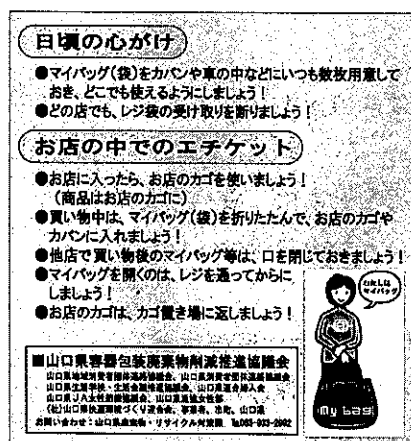
やまぐちいきいきエコフェア



おいでませ！山口国体・山口大会「ちよるる広場」



気持ち良く買い物をするために、マイバッグでのお買い物エチケットを心がけましょう！！



啓発用パネル(1)



- マイバッグは、折りたたんだまま、お店のカゴの横や底に置きましょう！
- マイバッグを、カゴと重ねて手にさげるなどの誤解を受けやすい持ち方はやめましょう！
- マイバッグを開くのはレジを越えてからにしましょう！

○良い例



×誤解を受けやすい例



- 他のお店で買い物した後のマイバッグ等は、口を
しっかり閉じておきましょう！

○良い例



■山口県容器包装廃棄物削減推進協議会

お問い合わせ：山口県廃棄物・リサイクル対策課 TEL083-833-2992

啓発用パネル(2)

【連絡先】

山口県廃棄物・リサイクル対策課ゼロエミッション推進班 田中道代

2.33 香川県

【キャンペーン名】買い物でエコ！キャンペーン2011

【実施主体】環境にやさしい買い物推進協議会

【実施期間】平成23年10月・11月

【目的・趣旨】

10・11月を強化月間として、グリーンコンシューマー10カ条の啓発に努め、環境にやさしいライフスタイルへの転換を呼びかけるためにキャンペーンを実施しました。

【協力団体】

協議会会員（県・各市町、消費者団体、事業者）

【主な活動内容】

消費者団体

スーパー店頭での消費者団体による呼びかけ、会員への周知など。

事業者

店舗でのマイバッグ持参の店内放送、フルーツショップにおけるフルーツキャップの引き取り、マイバッグ持参者への特典付与、クリーニング事業者によるハンガー回収による金券サービス
10月5日の持参率調査

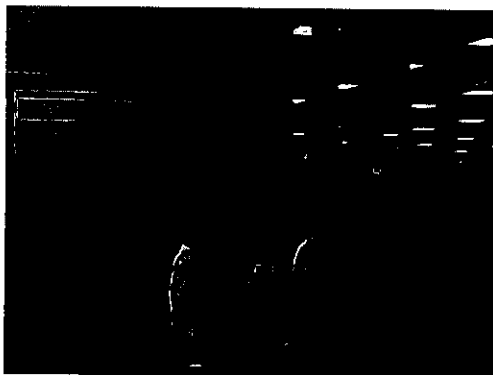
行政

広報活動（広報への掲載、ラジオによる呼びかけ、チラシの作成など）、

【トピックス】

今年は、新たな取組みとして、3Rを呼びかけるパネル展示、紙すき体験、不用品販売を行うイベントを開催し、売り上げを日本赤十字社を通じて東日本大震災義援金として寄付しました。

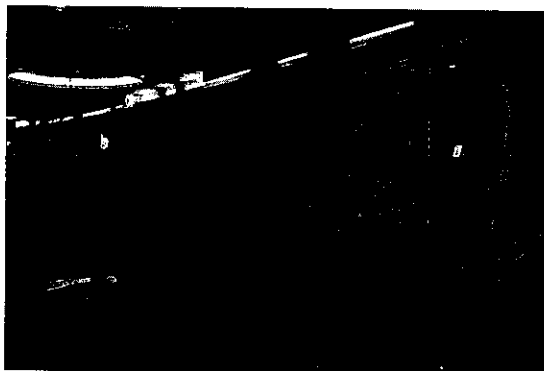
①消費者団体による呼びかけ



②啓発イベント



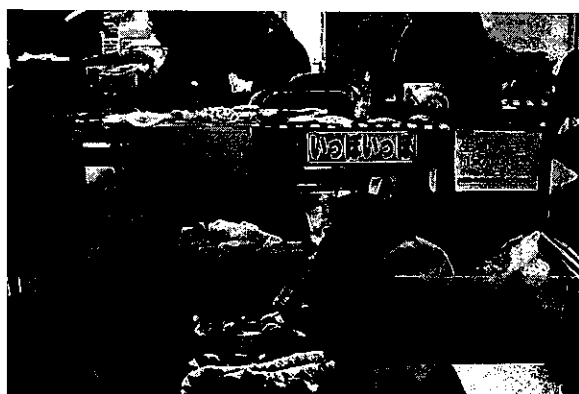
シンボルキャラクターエコちゃんもPR



グリーンコンシューマー啓発パネル展示



割りばしのリサイクルを考える「紙すき体験」



不用品販売（収益は東日本大震災の義援金として日本赤十字社へ） 下は↓不用品販売呼びかけ

家の中に、使っていない贈答品や、使わなくなった子どもの物等不用品がありますか？

それを必要な方にお譲りすると、リデュース（ゴミを出さない）リ・ユース（もう一度使う）になります！

とは言っても、誰にあげる？逆に気を遣うのでは？迷惑じゃない？・・・と思われるかもしれません。そんな時は、不用品販売やフリーマーケットを活用してみてもいいでしょうか？！

もったいない・おすそわけ など、
日本には良い言葉がありますね♪



【連絡先】

香川県総務部県民活動・男女共同参画課内

環境にやさしい買い物推進協議会事務局担当 阿部 和美

【キャンペーン名】環境にやさしい買い物キャンペーン

2.34 愛媛県

【実施主体】愛媛県

【実施期間】平成23年10月1日～10月31日

【目的・趣旨】

「買い物」を通して地球環境や廃棄物などの環境問題を考え、環境に配慮したライフスタイルの実践を促進することを目的として、県民（消費者）、事業者及び行政が連携し、ごみ減量化のための買い物袋持参や環境にやさしい商品の販売・購入などを推進する。

【協力団体】

量販店等事業者、市町

【主な活動内容】

- (1) 県内事業者、商店街振興組合、市町に対する文書による協力要請、
県庁内各課に対しポスター掲示の依頼

＜参加事業者等＞

百貨店、スーパーマーケット、ホームセンター等 30 事業者（277 店舗）

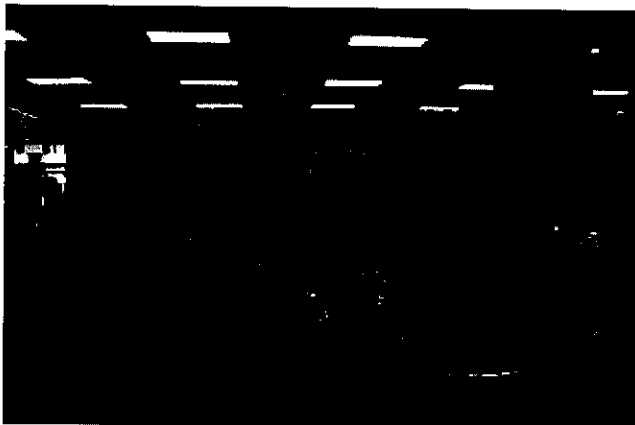
商店街振興組合 5 組合

※ 参加事業者等では、県民（消費者）に対して買い物袋（マイバック）の持参の呼び掛け、簡易包装の推進、詰め替え商品・再生品などの販売促進等の実施。

- (2) 県のホームページを通じた周知（別紙のとおり）

- (3) 「愛媛の3R企業展」（10月8日（土）、10月9日（日）開催）での啓発活動
ポスターの掲示、3Rを周知するためのクイズの実施、
啓発グッズ（マイタンブラー）の配布

【写真等】



「愛媛の3R企業展」での様子



愛媛の3R企業展開催案内チラシへの掲載

○県ホームページ「環境にやさしい買い物キャンペーン」

『環境にやさしい買い物キャンペーン』 実施中

掲載日: 平成28年10月1日

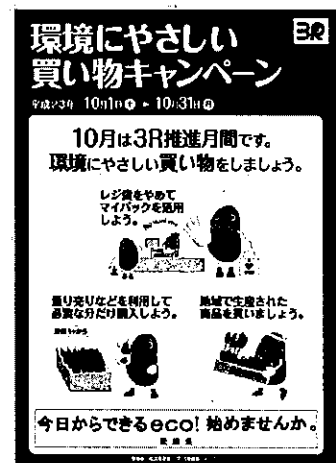
県では、「買い物を通して地球環境や廃棄物などの環境問題を考え、環境に配慮したライフスタイルの実践を促進することを目的として、ごみ減量のための買い物袋持参や環境にやさしい商品の販売・購入などを推進する「環境にやさしい買い物キャンペーン」を実施します。

期間中、下記参加事業者等の店舗では、マイバッグ持参者への特典や、環境にやさしい商品などの販売促進のほか、店内放送によるお客様への呼びかけなど、環境に配慮したそれぞれの取組みが行われます。

皆様もこの機会に、マイバッグを持参する、地元産品を購入する、過剰包装は断わる、再生素材製品を選ぶなど、「環境にやさしい買い物」を始めてみませんか。

実施期間	平成28年10月1日(土曜日) から 10月31日(月曜日) まで
リーフレット	キャンペーン用リーフレット(PDF:230KB)
その他	全国の状況は、3R活動推進フォーラムのホームページをご覧ください。

キャンペーン用リーフレット



○参加事業者等

【百貨店、スーパーマーケット、ホームセンター等 30事業者(277店舗)】

(株)伊予鉄高島屋	(株)松山三越	今治立花農業協同組合 (くみあいのマーケット)
A-MAX 愛南店	(株)大見屋 しんぼし	(株)木村チェーン
(株)サニーマート	(有)サンエース	(有)ショッピングセンター保内
サン薬局	生活協同組合 コープえひめ	(株)ダック松山
(株)そごうマート	(株)トミナガ	日本ディーアルシステム(株) (グリーンセンターてんとうむし)
西村ジョイ(株)前生田店	(株)波止浜スーパー	(株)フジ
ホームセンター タイム伊予三島店	ホームセンター タイム今治店	(株)松山生協
(株)ママイ	(株)マルナカ	(株)マルヨシセンター
サンヨー食品(株)	(株)リッチ	(株)レディ薬局
ホームセンターフジオカ	ドラッグストアワカワ	イオンリテール(株)イオン松山店

【商店街振興組合 5組合】

川之江栄町商店街振興組合	西島中央商店街振興組合	松山横天堀第一商店街振興組合
宇和島栄町商店街振興組合	宇和島東横町2丁目商店街振興組合	



【参考】平成22年度キャンペーン、平成21年度キャンペーン、平成20年度キャンペーン

〒790-8570
愛媛県松山市一番町四丁目4-2
愛媛県県民環境部 環境局
循環型社会推進課(計画推進係)
電話番号 : 089-912-2356
E-Mail : kankan-shaka@pref.ehime.jp

【連絡先】

愛媛県県民環境部環境局循環型社会推進課 計画推進係 近藤

2.35 高知県

【キャンペーン名】男も（女も）持つぞ！マイバッグキャンペーン2011

【実施主体】高知県地球温暖化防止県民会議県民部会（高知県委託業務）

【実施期間】平成23年10月1日から11月30日まで

【目的・趣旨】

マイバッグ持参での買い物によるレジ袋削減で温室効果ガス（CO2）の排出抑制を目指し、平成21年度から2年間実施した「男も（女も）持つぞ！マイバッグキャンペーン」を本年度も実施した。

【協力団体】

イオンリテール（株）ジャスコ高知店、株式会社エースワン、（株）サニーマート、（株）サンプラザ、こうち生活協同組合、（株）ナンコクスーパー、（株）フジ フジグラン高知、高知県地球温暖化防止県民会議事業者部会、県内市町村（キャンペーンに連動し、広報誌等で啓発実施）

【主な活動内容】

高知県地球温暖化防止県民会議行政部会と連携し、市町村・県の広報媒体でキャンペーンへの参加を呼びかける統一キャンペーンを展開。また、チラシ10,000枚、ポスター300枚を作成配布し、広く県民に参加を呼びかけ、参加申込のあった18団体で、10月1日から11月30日までの期間中に買い物をした際断ったレジ袋数を集計してもらい、それによって削減できた二酸化炭素量を競った。

また、10月2日にはイオンモール高知1階セントラルコートでキックオフイベントを開催した。

【トピックス】

参加団体数：18

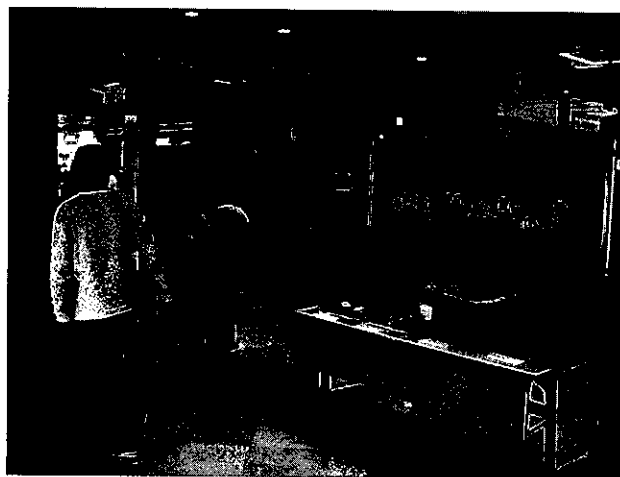
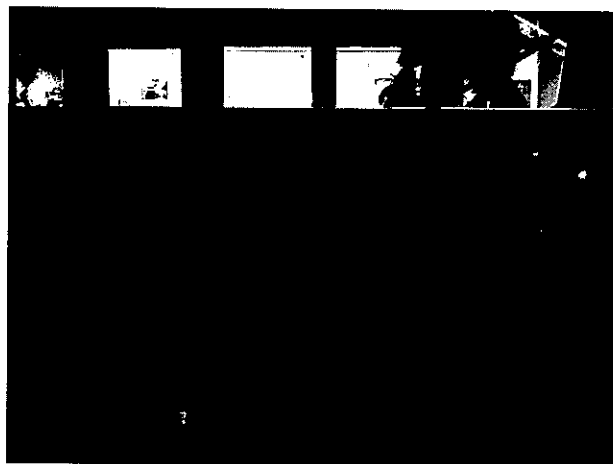
参加グループ数：83

参加人数合計：809

二酸化炭素削減量合計：1,169.6 kg

レジ袋を断った回数合計：15,720回

【写真等】





レジ袋削減No.1を目指す

2011.10.1→11.30

期間中、重要なコンビニ等で実施された、レジ袋削減活動の
カウントし、削減した数、個人・法人の削減率、グループで削減した数
がエクセルデータあり、結果をホームページで公開
し、削減活動を推進させていただきます。

※高知県地球温暖化防止県民会議県民部会事務局 環境部会
事務局 特定非営利活動法人 環境の杜こうち

**マイバッグ
キャンペーン
2011**
My Bag Campaign



趣意

高知県地球温暖化防止県民会議(以下「県民会議」という。)県民部会では、マイ
バッグ持参での買い物によるレジ袋の削減で温室効果ガス(CO₂)の排出抑制
を図ると、平成21年度から2年間実施した「男も持ッぞマイバッグ」キャンペー
ンを今年度も実施いたします。3回目となる今年からは、県民会議会員以外の団
体・事業所等にも参加していただき、県下全域に呼び込みを広めてまいります。

申し込み・参加資格

7区の中核市域での中核市域に限りません。参加は高知市内の
個人および事業所に限定していませんが、申し込みやすいよう、事業
所でグループをつくることをおすすめし、必要事項をご記入のうえ、FAX、メー
ル、郵送にて事務局事務局までご提出下さい。

申込締切：2011年9月30日(金曜日)

取り組み

期間中、目標達成コンテストで賞を授け、レジ袋削減活動の
カウントし、削減した数、個人・法人の削減率、グループで削減した数
がエクセルデータあり、結果をホームページで公開いたします。

実績集計

キャンペーン終了後、削減結果を事務局にご提出下さい。削減結果は事務局
のホームページで公開し、削減率の順位に基づいて、表彰させていただきます。

参加申し込み用紙

下記の項目にご記入の上、事務局までFAX、メール、
または郵送でお申込みください。

申込日 2011 年 月 日

団体・事業所名	
団体・事業所 総人員数	名
キャンペーン参加人数	名 (内男性 名)
グループ数	
キャンペーン担当者の氏名	
連絡先電話番号	
メールアドレス	

ホームページ掲載に関してのご確認

本キャンペーンの成果を高知県地球温暖化防止県民会議のホームページに掲載することについて、ご意向をお伺いします。

グループ(団体・事業所)名を掲載することを	承諾する ・ 承諾しない
温室効果ガス(CO ₂)の削減量を掲載することを	承諾する ・ 承諾しない

【連絡先】

高知県地球温暖化防止県民会議県民部会事務局 (県委託事業)

特定非営利活動法人 環境の杜こうち

〒780-0935 高知市旭町3丁目115番地

こうち男女共同参画センター(ソーレ)3階

HP: <http://npo-kankyonomori.com/>

【キャンペーン名】佐賀県マイバッグ・キャンペーン
(九州統一マイバッグキャンペーン)

2.36 佐賀県

【実施主体】佐賀県、各市町

【実施期間】平成23年10月1日～10月31日

【目的・趣旨】

買い物袋（マイバッグ）持参、レジ袋自粛を推進している小売店等を登録し、店舗、県民、市町及び県の連携のもと、レジ袋の削減に積極的に取り組むことにより、県民のごみの減量化、リサイクル及び地球温暖化防止に対する意識の高揚を図る。

【協力団体】

佐賀県マイバッグ・ノーレジ袋推進店（九州統一マイバッグキャンペーン「一斉行動参加店」）
583店

【主な活動内容】

店舗での啓発活動
ステッカー・ポスター・ポップシールの作成、配布
エコチャレンジシートの配布
各市町による広報・普及啓発

【トピックス】

平成23年9月21日	多久市 街頭キャンペーン	・マイバッグを配布。(200個)
平成23年9月23日	第16回伊万里リサイクルフェア	・環境保全・美化に関する功労者表彰 ・リサイクルバザー ・パネル展示等による啓発
平成23年10月7～14日	佐賀市 子ども環境作品展	小中学生を対象に手作りのマイバッグ作品を募集し、入賞作品を佐賀市立図書館にて展示。
平成23年10月3、20、21日	佐賀市 街頭キャンペーン	市内のスーパー2店舗および佐賀市役所玄関で、マイバッグ持参の呼掛けとアンケートを実施。
平成23年10月24～28日	佐賀市 マイバッグ・ノーレジ袋実施率調査	20店舗のレジ付近にて購入者数とマイバッグ持参率・レジ袋辞退者数を計測。



第16回伊万里リサイクルフェア



佐賀市 子ども環境作品展



佐賀市 街頭キャンペーン



佐賀県マイバッグ・ノーレジ袋推進店ステッカー



九州統一マイバッグキャンペーンシンボルマーク

【連絡先】

佐賀県くらし環境本部 地球温暖化対策課 推進担当 溝上 広行

2.37 長崎県

【キャンペーン名】マイ・バッグ・キャンペーン

【実施主体】長崎県、ゴミゼロながさき推進会議

【実施期間】平成23年10月1日～10月31日（強化月間）

【目的・趣旨】

近年の経済社会の発展は生活様式を多様化させ、豊かな暮らしをもたらしたが、反面、使い捨てのライフスタイルは大量消費・大量廃棄を定着させ、ごみの排出量を増大させている。今や、ごみの排出抑制は地球環境にとって温暖化対策にもつながる重要な課題のひとつであり、近年、環境問題に対する住民・事業者の意識は高揚しつつあるものの、必ずしも実践が伴っているわけではない状況にある。

このような中で、家庭から排出されるごみの大半を占める容器・包装類、スーパー等で渡される「レジ袋」については消費者及び事業者の自主的努力により削減することが可能である。中でも、「レジ袋」に代えて「買い物袋」を持参することによる意識改革を推し進めることが、ごみ減量化の第一歩である。

このため、10月を買い物袋持参運動の強化月間としてマイ・バッグ・キャンペーンを実施する。

【協力団体】市町及び趣旨に賛同する事業者

【主な活動内容】

（1）事業者の取り組み

○キャンペーンへの参加協力（ポスター及びステッカーの掲示）

※九州統一マイバッグキャンペーン協力店舗数（長崎県）548店舗

【協力店の取組内容】

- ・レジ袋辞退者に対し、シール、スタンプ等の付与による特典制度実施
- ・レジ袋辞退者に対し、キャッシュバックを実施
- ・レジ袋の有料化実施
- ・チラシでの表示、店内放送、レジ袋不要カードの作成などによる買い物袋持参呼びかけを実施
- ・会計時の声かけ実施
- ・詰め替え商品の販売促進
- ・簡易包装の推進 等

○期間終了後、マイバッグ持参率及びレジ袋節約枚数の報告

（2）県及び市町の取り組み

○九州統一マイバッグキャンペーンポスター等を事業者、学校等へ配布及び掲示依頼。

（ポスター3,000枚、ステッカー800枚）

【九州統一マイバッグキャンペーン：九州7県統一のキャンペーン】

活動主旨：平成18年10月に合意した九州地方知事会政策連合の一環として「ごみ減量化に向けた啓発活動の実施」を掲げており、九州7県（福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県及び鹿児島県）が平成19年度から共同して同キ

キャンペーンを実施。

活動内容：同キャンペーンで使用する「標語」及び同キャンペーンの一斉行動に参加する「事業者」の募集。

標語の最優秀作品を掲載した九州7県統一ポスター、ステッカーを作成。

活動結果：（標語応募作品数） 1, 051点（九州7県計 9, 750点）

（参加店申込店舗数） 548店舗（九州7県計 6, 708店舗）

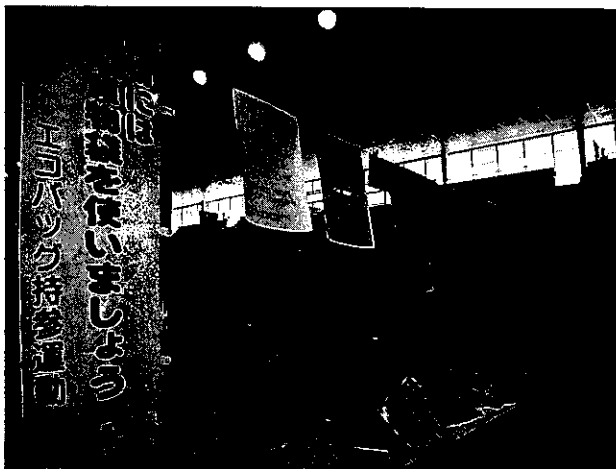
○のぼり等の掲示、広報誌やラジオ、ホームページ等を利用した広報の実施。

○県内各地において、環境イベント時における啓発活動（チラシ、エコバッグの配布等）を実施。

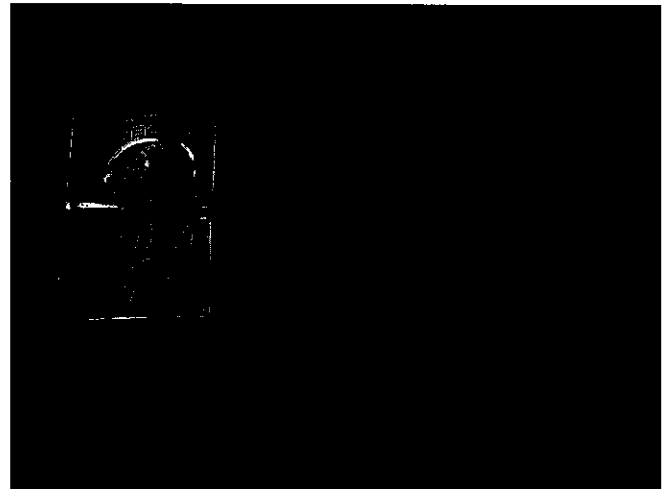
【トピックス】

○エコバッグの寄贈（長崎県産業廃棄物協会600枚、日本公衆電話会長崎支部2000枚）

【写真】



島原市でのキャンペーン



エコバッグの寄贈（日本公衆電話会）

【連絡先】

長崎県環境部未来環境推進課 循環・快適環境班 小松

2.38 熊本県

【キャンペーン名】熊本県マイバッグキャンペーン

【実施主体】熊本県、熊本県ごみゼロ推進県民会議

【実施期間】平成23年10月1日～平成23年10月31日

【目的・趣旨】

県民、事業者、行政が一体となってレジ袋の削減等に取り組み、ごみの減量化を推進する。

【協力団体】

各市町村、一斉行動参加店、小中学校、高校、大学等

【主な活動内容】

- ・マイバッグキャンペーンをアピールするための「標語」の募集
応募総数 2,456点
- ・マイバッグキャンペーン期間中に一斉にレジ袋削減を目指した取組みを行う「一斉行動参加店」の募集
参加店総数 1,178店
- ・10月1日から10月31日までの1ヶ月間を強化月間とし、レジ袋の削減を目指した取組みを実施。

【トピックス】

9月30日の熊本県ごみゼロ推進県民大会にて、「標語」の入賞者を表彰。併せて「一斉行動参加店」の広報、3Rに関する講演、取組事例の発表・展示等を実施（別添フリーペーパー掲載記事参照）。

【ポスター】

別添のとおり

熊本県マイバッグキャンペーン標語のゼロッピー大賞（最優秀賞）の作品を掲載したポスターを一斉行動参加店や市町村等に配布し、県民へ広く呼びかけを行いました。

特に今年度は、多くの方の目に留まるように、くまもとサプライズキャラクター「くまモン」を入れてデザインしました。

【写真等】



熊本県ごみゼロ推進県民大会
ごみゼロくまもと
一人一人がエコライフ

主催／熊本県 熊本県ごみゼロ推進県民会議

この県民大会は、廃棄物の減出削減(リデュース)・再使用(リユース)・再生利用(リサイクル)という3Rの取組について県民全体の意識の向上を図り、循環型社会の構築を促進します。

日時／平成23年**9月30日(金)**
13:30～15:30(受付13:00)

場所／くまもと県民交流館バレア
(10階バレアホール)熊本市手取本町8-9

●開会 ①主催者挨拶 ②マイバッグキャンペーン横断撮影

小さな習慣 大きなエコです マイバッグ
熊本県マイバッグキャンペーン優勝 ゼロッピー大賞
八代市 辰田八重さんの作品

●ごみ減量&リサイクル実践事例発表
○菊池管内環境活動協議会 ○天草設備株式会社

●講演／「明日の地球と身近な暮らし」
～ごみから考えるライフスタイル・ダイエット～
講師／花田 真理子(はなだ まりこ)氏
【講師プロフィール】
東京都出身、大阪府立大学人間社会学部研究科教授。専門は環境経済学。大気、水質、資源、廃棄などの府県市町の環境問題審議会等の委員・会長などを務める。また「お家で楽しく暮らす」をキーワードに、環境コミュニケーションの輪を広げたいと講演や社会活動に幅広く関わっている。

●3R関係展示コーナー
○日本再生資源事業協同組合連合会 ○特定非営利活動法人熊本消費者協会
○熊本県地域婦人会連絡協議会 ○菊池管内環境活動協議会 ○次世代のためにがんばる会

問い合わせ先 熊本県環境生活部環境局廃棄物対策課 企画調整班 TEL:096-333-2277 FAX:096-383-7680



小さな習慣 大きなエコです
マイバッグ

熊本県マイバッグキャンペーン優勝 ゼロッピー大賞 八代市 辰田八重さんの作品

レジ袋を減らす取組み
一斉行動参加店です

買い物には
マイバッグを
持参しましょう

九州ごみ減量化推進協議会
熊本県 熊本県ごみゼロ推進県民会議
(協力)一斉行動参加店の方々

【連絡先】

熊本県環境生活部 環境局 廃棄物対策課 企画調整班 宮本 諭

【キャンペーン名】

マイバッグを持ってお買い物に行こう♪キャンペーン

2.39 大分県

(大分県マイバッグキャンペーン)

【実施主体】大分県、ごみゼロおおいた作戦県民会議

【実施期間】平成23年10月1日～平成23年10月31日

【目的・趣旨】

県民、事業者、行政が一体となってレジ袋の削減等に取り組み、ごみの減量化を推進するため、マイバッグキャンペーンを実施する。

【主な活動内容】

(1) レジ袋無料配布中止の取組

地球温暖化の防止やごみの減量化を目的に、消費者・事業者・行政が協定を締結し、レジ袋無料配布中止によるレジ袋の削減に取り組んだ。(H21.6から実施)

【活動内容】

実施店舗数：30 事業者 219 店舗（主に県内の食品スーパー）

【効果】

マイバッグ持参率：85.0% レジ袋削減枚数：7,459,575 枚

CO2削減量：462 トン ごみ削減量：約 75 トン 石油削減量：約 137KL

(2) 九州統一マイバッグキャンペーン

ごみの減量化を推進するために、九州7県の県民・事業者・行政が一体となってレジ袋の削減等に取り組んだ。

【活動内容】

① 標語の募集（大分県応募総数：545 作品）

② 統一ポスター・ステッカーの配布・掲示（約 2,400 枚）

③ 一斉行動参加店（718 店舗）で様々な方法によるレジ袋削減の取組を実施

(3) 大分県農林水産祭でのマイバッグキャンペーン

県内最大の展示即売イベントであり、大量のレジ袋が消費されている大分県農林水産祭において、ポスターやチラシでマイバッグの持参を呼びかけ、「環境にやさしいイベント」、「環境にやさしい買い物」の普及啓発を行った。

【活動内容】

実施日：平成23年10月22日（土）～10月23日（日）（農林部門）

平成23年10月29日（土）～10月30日（日）（水産部門）

実施場所：別府市 別府公園（農林部門）、亀川漁港（水産部門）

ストップ! 地球温暖化

マイバッグ

かじごく使って
楽しくお買い物!!

マイバッグは、
お買い物中は折りたたんで。

お買い物には、
お店の買い物カゴを
使いましょう!!

マイバッグは、レジ袋の代わり。
レジを通ってから開きましょう。

シンガーソングライター・水原真由美さんによる大分県
の自然と環境を守る活動に賛同しています。

いつでも一緒に。
どこでも
一緒に。

是非お買い物に連れて来て、
車の中やバッグの中に。

お問い合わせ先 大分県生活環境部 地球環境対策課
TEL.097-506-3124 FAX.097-506-1749

**マイバッグを
地球環境活動に
活用しよう**

「レジ袋」の無料配布を中止しています

お買い物で得た
レジ袋収益金は環境保全活動に活用しています

お買い物はマイバッグを
折りたたんでお持ち帰りましょう。

お買い物は、お店の買い物カゴを
使いましょう。

お買い物に連れて来て、車の中やバッグの
中にマイバッグを折りたたんでお持ち帰りましょう。

お問い合わせ先

【連絡先】

大分県生活環境部 地球環境対策課 リサイクル推進班 岩屋

2.40 宮崎県

【キャンペーン名】九州統一マイバッグキャンペーン

【実施主体】宮崎県

【実施期間】10月1日～10月31日

【目的・趣旨】

ごみ減量化に向けた啓発活動の連携のために、九州各県と合同でキャンペーンを行った。

【協力団体】

九州ごみ減量化協議会、宮崎県4R推進協議会、みやざきマイバッグ運動推進コンソーシアム

【主な活動内容】

(1) 事業者等に対する支援（参加店舗数 664店舗）

- ① ポスターの配布 事業者800枚（その他県庁各課・市町村に配布）
- ② ステッカーの配布 事業者約700枚

(2) 啓発イベントの開催

- ① 日時 平成23年10月1日（土）
- ② 会場 イオンモール宮崎
- ③ 内容 マイバッグ等の配布、啓発パネル等の展示

(3) 地区協議会等に対する支援

- ① マイバッグの配布 約2,500枚を各地区協議会等に配布
- ② のぼり旗の貸し出し

(4) 広報

- ① 新聞広告 10月1日 宮崎日日新聞5段
- ② テレビCM 15秒CM 90本
- ③ 県政掲示板 各紙新聞 標語募集及び参加店募集
- ④ 県庁HP 標語募集、標語決定、参加店募集、参加店決定時

(5) 標語募集

- ① 募集期間 5月13日～6月30日
- ② 応募総数 9,750点
- ③ 募集結果
 - (1) 最優秀賞
ごみが減る 笑顔が増える マイバッグ
木野田 志保さん（福岡県 福岡市立姪浜小学校6年）
 - (2) 宮崎県の入賞者
おでかけは いつも いっしょに マイバッグ
渡辺 純子 さん（宮崎県延岡市）

【連絡先】

宮崎県環境森林部循環社会推進課 企画・リサイクル担当 岩下

【キャンペーン名】九州統一マイバッグキャンペーン

【実施主体】鹿児島県

2.41 鹿児島県

鹿児島県ごみ減量化・リサイクル推進協議会

地球環境を守るかごしま県民運動推進会議

【実施期間】平成23年10月1日～10月31日

【目的・趣旨】

ごみの排出抑制・減量化・リサイクルを推進するための具体的な行動のひとつとして、買物袋に着目し、買い物の際にレジ袋等をもらわず、自ら買物袋を持参する運動を広げることで、ごみの減量化を推進するとともに、県民一人ひとりの意識を高揚させることを目的とする。

【主な活動内容】

(1) 九州統一マイバッグキャンペーンの実施

- ① 標語の募集（5月14日～6月30日）
- ② 一斉行動参加店の募集（6月1日～7月31日）
- ③ ポスター、ステッカーの作成

(2) 九州ごみ減量化推進協議会で作成したポスター等を消費者団体等の関係機関に配布することにより、県民に対し広く周知・啓発を行う。

(3) 広報誌等の広報媒体を活用することにより、消費者や事業者呼びかけを行う。

(4) 各市町村に対し、市町村広報誌への掲載及び地元商工会等への協力を依頼する。

(啓発内容)

(1) 県民

- ・買物袋を持参し、レジ袋等を辞退するよう努める。
- ・もらったレジ袋等は繰り返し使用する。
- ・商品購入の際にリサイクル商品や簡易包装商品を選択する。
- ・不要な包装、過剰包装を辞退する。

(2) 事業者

- ・マイバッグキャンペーンの呼びかけを店内放送やレジ周りのPOP表示等で行う。
- ・チラシ、店内放送など買物袋持参の呼びかけを行う。
- ・詰め替え商品等の販売を促進し、簡易包装に努める。
- ・ポスター・ステッカー等の掲示

(実施結果)

期間中にレジ袋の削減等に取り組む一斉行動参加店に県内751店舗が参加し、レジ袋辞退者に対するポイント、シール、スタンプ等の特典制度や、買物袋持参の呼びかけなどを実施した。

【その他】

「地球を守るかごしま県民運動」において、毎月5日を「エコフライデー」に設定。

この中で10月のテーマを「環境にやさしい買い物」とし、マイバッグの利用をはじめとした環境に配慮した買い物の実践に取り組んでいる。



ポスター



ステッカー

【連絡先】

鹿児島県環境林務部廃棄物・リサイクル対策課 京田

鹿児島県環境林務部地球温暖化対策課 南田

2.42 沖縄県

【キャンペーン名】環境にやさしい買い物キャンペーン

【実施主体】沖縄県

【実施期間】平成23年10月1日～10月31日

【目的・趣旨】

県民、事業者、行政が一体となってレジ袋の削減等に取り組み、ごみの排出抑制等を推進する。

【協力団体】

県内市町村、事業者（スーパー等）、マスコミ

【主な活動内容】

- ① パネル展示
- ② テレビスポットCM放送、県HP、ラジオ、電光広報塔、県広報誌による広報
- ③ 市町村、レジ袋削減協定締結事業者への広報依頼
- ④ ホテル旅館、空港、モノレール等へのポスター掲示依頼

【トピックス】

レジ袋削減協定締結事業者（11社257店舗）におけるレジ袋有料化実施3年後のレジ袋辞退率平均は80.3%

レジ袋辞退率※1の推移

（単位：%）

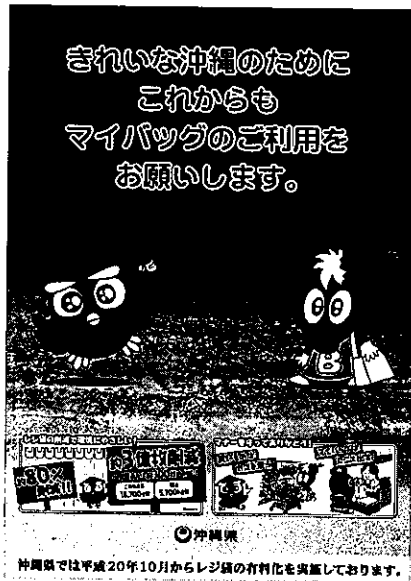
	店舗名	有料化 導入前※2	1週間後	H20 年度	H21 年度	H22 年度	H23 4月	5月	6月	平均
1	JAおきなわAコープ 全店舗	13.9	72.6	79.5	79.0	78.8	80.2	79.0	79.0	79.1
2	金秀 全店舗	18.7	72	78.4	78.1	77.7	78.0	77.2	76.9	77.9
3	沖縄三越豊崎マイキッチン	未把握	83.3	86.3	85.7	83.0	81.7	81.3	81.5	84.4
4	サンエー 食品売り場全店舗	26.5	82.4	81.6	79.9	78.7	78.7	78.1	77.8	79.6
5	ジミー（那覇店・大山店）	2.4	62.2	74.7	76.5	78.2	78.0	78.0	78.3	76.9
6	ユニオン 全店舗	23.0	78.3	79.9	79.6	77.4	77.6	76.5	76.5	78.6
7	丸大 全店舗	20.7	75.5	80.6	80.6	80.6	81.4	80.6	80.4	80.6
8	リウボウストア 全店舗	未把握	75.4	79.0	78.7	79.0	78.7	78.0	78.6	78.8
9	コープおきなわ 全店舗	39.7	84.5	86.1	84.3	82.6	82.4	82.0	81.3	83.8
10	イオン琉球 全店舗 ジャスコ食品売り場 マックスバリュ、ザ ビッグ	21.2	77.2	79.5	77.2	76.0	76.4	75.7	75.8	77.1
11	ドラッグイレブン	未把握	／	84.1	87.6	86.4	87.1	86.7	86.4	86.8
	平均		76.3	80.9	80.7	79.8	80.0	79.4	79.3	80.3

※1 レジ袋辞退率…（来店者数－使用枚数）÷来店者数 ×100

※2 有料化導入前は、正確な使用枚数等を把握できていないため、参考値となります。

※3 平成20年10月1日レジ袋有料化開始（ドラッグイレブンは平成21年2月1日開始）

【ポスター、パネル展写真】



【連絡先】

沖縄県環境生活部環境整備課 一般廃棄物班 吉田

3.1 (株)エコス

【キャンペーン名】環境にやさしいお買い物

【参加店舗数】65店舗

【実施期間】平成23年10月1日～30日

【目的・趣旨】

店舗内の様々な所に、環境に配慮した商品・取り組みが散りばめられている事をお客様に認知してもらいたい。また、それらの「ちょっとした事」を選択して買う事で環境に貢献出来るという喜びを知って、今後の環境活動について積極的に参加・協力するよう繋げていきたい。

【主な活動内容】

- ・ <別紙1>のPOPを関連する売場に掲示
- ・ 店内アナウンスにてマイバッグ及び、別紙1に関連したアナウンスを実施し、お客様へご協力を呼びかける

【トピックス】

<別紙1>の取り組みの一つである。

「4. 必要な物を必要な分だけ、買ったり利用するようにする」(ゴミの削減・減量)の【ツマを入れな
いお刺身やツマの袋詰を鮮魚売場で販売しています】

において、ツマの入っていないお刺身の売上が前月比の150%となりました。

【連絡先】

株式会社エコス 店舗運営部 品質管理担当 上田 久美子

1、レジ袋を断り、マイバッグを持参する

- お気に入りのマイバッグを、いつもバッグに用意しておきましょう！！
- まとめ買いの時は、袋詰不用な持ち帰り専用カゴやカゴバッグが便利です。

2、トレーを使わない商品を選ぶようにする

- トレーを使わないお肉売場、エコス全店で展開しています。かさばらず冷凍保存にも便利です。
- お刺身購入にマイ容器をつかってみませんか？
詳しくはお刺身コーナーでお尋ねください。(1部できない店舗もあります)

3、できるだけ簡易包装にする

- 中身で勝負！！『簡易包装でいいです』と担当者に言っていただくと従業員も嬉しいです。
- 風呂敷でギフト品を包むと、エコ対応はもちろん、商品も人物も奥ゆかしく見えます。
- パラン飾り等の食べられないものを、できるだけ入れない弁当を販売中！！今後も増加予定！

4、必要な物を必要な分だけ、買ったり利用するようにする

- チョットだけほしいときは、野菜・魚・惣菜などのバラ売りコーナーはとても便利です。
- お寿司用の醤油やガリは、必要な分だけ利用できるよう、別においてあります。
自宅以外で食べるときは忘れないよう気を付けてくださいね！
- ツマを入れないお刺身やツマの袋詰をエコス鮮魚売場で販売しています。知ってますか？
- 割り箸やスプーンが不要な場合は、はっきり『いらないです』と断っているますか？

5、牛乳パックやトレーの回収に協力する

- 使用済みのトレーや牛乳パックは、きれいに洗って乾かして回収BOXに入れてますか？
- 牛乳パック何枚でトイレトペーパー1個になるか子供にも教えて、一緒にリサイクルしましょう。

6、エコスのリサイクルループ商品を利用する

- エコス店舗からでた野菜や食品の残さは、資源としてリサイクルしています。
- リサイクルでできた堆肥は契約農家で米栽培に利用され、特別栽培米として販売中！
- 1部はヨーグルト状の飼料にリサイクルされ、それで育った豚肉を旨香豚の銘柄で販売中！
とても柔らかくさっぱりした味わいで、シャブシャブやサラダ、トンカツなどにピッタリ。

7、環境ラベルの有無をチェックして品物を選ぶ

- 環境ラベルを3つ以上おもいだせますか？
- 環境を考慮した商品をできるだけ購入するようにしていますか？



エコス経営企画部
環境推進室



3.2 (株)京成ストア	【キャンペーン名】	「環境にやさしい買い物キャンペーン」
	【参加店舗数】	27店舗
	【実施期間】	平成23年10月1日(土)～10月31日(月)

【目的・趣旨】 マイバック持参の呼びかけを行いレジ袋の使用削減を図る。

【主な活動内容】 ・日本チェーンストア協会作成の「レジ袋削減ポスター」の掲示。
 ・店内放送及びレジ精算時におけるマイバック持参の呼びかけ。
 ・量り売り、バラ取り販売の実施。

【トピックス】

【連絡先】 株式会社京成ストア 総務部 総務人事担当 小嶋 治

3.3 (株)ダイエー

【キャンペーン名】環境にやさしい買い物キャンペーン

【参加店舗数】212 店舗

【実施期間】通年実施

【目的・趣旨】

当社が行っているレジ袋削減に向けた活動や店頭での資源回収活動などの環境保全活動に対するご理解をお客様に深めていただくために、活動を広く案内するとともに、従業員自らが活動に積極的に参加することを目的に実施。

【主な活動内容】

① レジ袋削減に向けた活動

- ・マイバッグやマイバスケットの販売を実施し、マイバスケットは利用方法のポスターを掲示して、積極的なご利用をお願いしています。
- ・レジ袋をご辞退いただいたお客様にはポイントカードに2ポイントお付けして、レジ袋のご辞退を促進しています。
- ・一部店舗ではレジ袋の無料配布を中止し、マイバッグのご持参をお願いしています。

② 廃棄物を出さない販売方法

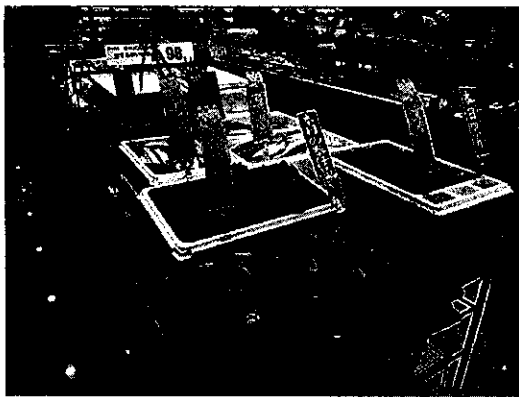
- ・商品の販売時には衛生面や品質保持等を考慮しながら、ハダカ売りをして包装や食品トレーの削減に努めています。量り売りやばら売りの商品も積極的に販売し、お客様が必要な分量だけをお買い物できるようにしています。

③ リサイクルの推進

- ・食品トレーやペットボトルなどは、店頭にて資源物としてリサイクル回収をしています。

④ 地産地消

- ・地域の商品コーナーを設置するなどをして、地産地消に努めています。



2011年10月8日にオープンした藤沢店では地元の「片瀬漁港直送商品」や「湘南野菜」を販売

【トピックス】

九州統一マイバッグキャンペーンや山梨県マイバッグキャンペーンに参加し、地域と共にレジ袋削減への推進を図っています。

【連絡先】

株式会社ダイエー 営繕・環境ISO推進部 小野 佐久良

3.4 マックスバリュ中部(株)

【キャンペーン名】

【参加店舗数】 75店舗（バリュセンター ・ザ ビッグ店除く）

【実施期間】 6月の環境月間（6／22）・10月の3R月間（10／16）

【目的・趣旨】

当社は、6月「環境月間」、10月「3R月間」には、年2回お客様への環境意識の高揚・啓発に努めるとともに、地球温暖化防止にむけ廃棄物削減を一層進めるため、環境に配慮したリサイクルの取組みに力を入れています。

【主な活動内容】

6月の「環境月間」と10月の「3R月間」には、回収日を設けて、お客様からの食品トレイ（白・カラー・透明）とペットボトルの回収に力を注ぎ、食品トレイ（白・カラー・透明）を20枚以上、あるいはペットボトル10本以上（500mlも2Lも1本と数える）をお持ちのお客様に、トイレットペーパー1ロールと交換するキャンペーンを展開しております。

実施日には、事前にチラシを投入するとともに、サービスカウンターには回収案内用のPOPを掲示します。回収された食品トレイ・ペットボトルは、食品トレイに生まれ変わります。



【連絡先】

マックスバリュ中部株式会社

総務部 環境・社会貢献担当 マネージャー 益川 英俊

3.5 (株)ユニバース

【キャンペーン名】環境にやさしい買い物キャンペーン

【参加店舗数】47 店舗

【実施期間】平成 23 年 10 月 1 日～10 月 31 日

【目的・趣旨】

マイバック持参運動、簡易包装の推進、資源物の店頭回収等を通じて省エネルギー、廃棄物の発生抑制・分別・再資源化促進の啓蒙を推進する。

【主な活動内容】

- (1) マイバック持参促進
 - ・ P Rポスターの掲示、持参率掲示(月毎)
 - ・ 店内放送・BGM、折込チラシでマイバック持参を呼びかけ
 - ・ マイバック持参者へのポイント付与サービス(レジ袋無料配布店舗)
- (2) 環境にやさしい商品の品揃えとP R
 - ・ 商品が判別しやすいようにPOP表示をし、折込チラシでP R
- (3) アイドリングストップのP R
 - ・ 店内放送、折込チラシで協力を依頼
- (4) 店内の掲示板に環境コーナーを設け、ごみ減量やリサイクルの取組み内容、資源物の回収量をポスターやPOPで紹介し、お客様にご理解を呼びかけている。
- (5) ホームページによる環境関連の情報開示

【トピックス】

- (1) イベント参加者へエコバックを無料配布
 - いわてくチャリティー>健康ウォーク参加者(10/2実施) 700 個
 - ちびっ子健康マラソン大会参加者(10/9実施) 1,400 個
 - 南部山ウォーク参加者(10/30実施) 390 個

【連絡先】

総務部 総務グループマネジャー 盛田 正洋

3.6 (株)ヨークベニマル

【キャンペーン名】環境にやさしい買い物キャンペーン

【参加店舗数】166店舗

【実施期間】2011年10月1日(土)～31日(月)

【目的・趣旨】3R推進月間に伴い、環境にやさしい買い物を改めてアピールする

【主な活動内容】CD-ROMデータをもとに、ポスターの作成・掲示

レジ袋ご辞退の呼びかけ(一部店舗においては、レジ袋の有料販売を実施)

【連絡先】(株)ヨークベニマル人事総務室 総務担当 伴(ばん)

3.7 ㈱ライフコーポレーション

【キャンペーン名】環境にやさしい買い物キャンペーン

【参加店舗数】222 店舗

【実施期間】平成 23 年 10 月 1 日～10 月 31 日

【目的・趣旨】

当社がすすめているマイバッグ持参運動や包装紙・ラップの削減等の取り組みに加えて、「環境にやさしい買い物キャンペーン」の趣旨に賛同し、参加・協力する。

【主な活動内容】

大阪府環境農林水産部みどり・都市環境室地球環境課作成のポスターを大阪府内の 97 店舗で掲示。

兵庫県農政環境部環境創造局環境政策課作成のポスターを兵庫県内の 12 店舗で掲示。

レジ袋ご辞退のお客様にエコポイントを 2 ポイント付与。

店内放送・ホームページによるレジ袋削減の呼びかけ。

マイバッグの販売。

【連絡先】

社会・環境推進部 足立 千恵

3.8 (株)京急百貨店

【キャンペーン名】マイバッグ持参キャンペーン

【参加店舗数】1店舗

【実施期間】平成23年10月4日(火)～31日(月)

【目的・趣旨】

10月は、「3R（リデュース・リユース・リサイクル）推進月間」。環境省，経済産業省，全国の都道府県等が共同で「環境にやさしい買物キャンペーン」を実施し，「買い物」における3R行動に実践を呼びかけている。

当社においても，これまで同様，当社環境月間である10月に，環境を意識した取組みを実施する。

【主な活動内容】

昨年同様の下記取組みを実施。

①朝礼時の社内放送を活用した従業員教育

- ・「一声お声がけ運動」の推進
- ・包装ルールの確認
- ・従業員買物時の包装用度の抑制

②お客様へのマイバッグご持参のご案内強化

- ・マイバッグ利用促進ポスターを店内掲示板に掲出
- ・店内放送によるマイバッグ持参の呼びかけ強化

③食品集中レジにおけるレジ袋ご辞退の促進(通常から実施)

- ・お買物1回につきスタンプ1個押印、20個で100円相当買物券をプレゼント

【トピックス】

今回は特にありませんでした。

【連絡先】

経営計画部(環境事務局) 葛間 浩邦

3.9 (株)さくら野百貨店

【キャンペーン名】ギフトのエコ包装の推進

【参加店舗数】4店舗

【実施期間】【中元】6月15日～8月14日、

【歳暮】11月11日～12月28日

【目的・趣旨】お中元、お歳暮期に環境にやさしいエコ包装の推進を図る。

【主な活動内容】カタログへのエコ包装の掲載、店内におけるポスターの掲示、売場でのお声掛け。

【トピックス】成果①お中元時 エコ包装比率71% 前年比+15%

②お歳暮時 エコ包装比率66% 前年比+6%

【連絡先】株式会社さくら野百貨店 本社 営業企画部 須田 雅昭

3.10 (株)札幌丸井三越

【キャンペーン名】スマートラッピング マイバックの協力

【参加店舗数】2店舗 札幌丸井今井 札幌三越

【実施期間】平成23年10月1日から10月31日まで

【目的・趣旨】

お客様にスマートラッピングのお願いと、マイバックのご利用のお勧めし、環境負荷に対するインパクトを少しでも減らし、環境へ配慮する姿勢をお客様にも伝えて、お客様にも行動していただく一助になればと、考えました。

【主な活動内容】

- ① ポスターの掲示（お客様の目のとまりやすい、エスカレーター内の掲示）
- ② 店内放送による、キャンペーン開催中の放送
- ③ レジの前に「スマートラッピングにご協力お願いします」のPOP掲出

【連絡先】

株式会社 札幌丸井三越 総務部 総務担当 佐藤勝美

3.11 (株)大丸松坂屋百貨店

【キャンペーン名】環境にやさしい買い物キャンペーン

【参加店舗数】大丸松坂屋百貨店 18 店舗（大丸関係百貨店各社においても実施）

【実施期間】平成 23 年 10 月 1 日から 10 月 31 日まで

【目的・趣旨】

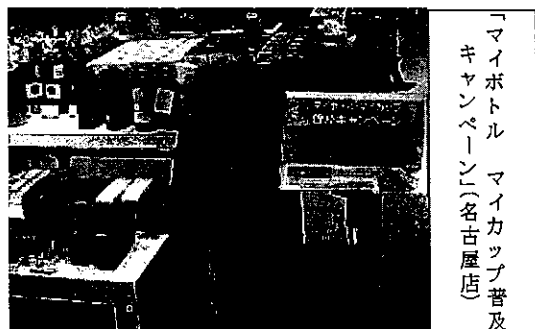
「3R推進月間」を契機として、「Reduce（リデュース：廃棄物の発生抑制）」「Reuse（リユース：再使用する）」「Recycle（リサイクル：再生利用する）」の「3R活動」を中心として百貨店らしい環境保全活動を展開する。

【主な活動内容】

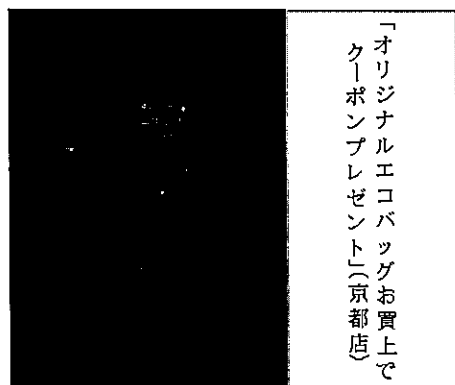
全社環境推進事務局（本社CSR推進室社会活動推進担当）が全店に実施要領を通達し、各店が創意工夫して、「環境にやさしい買い物キャンペーン」を展開する。

大丸・松坂屋の各店では、「環境にやさしいお買い物キャンペーン」として3R（Reduce（消費する資源を減らす・廃棄物の発生抑制）、Reuse（再利用）、Recycle（資源の再生利用）を促進する取組みを実施するとともに、店内放送やポスター掲示などにより、「スマートラッピング」（簡易包装やマイバッグ運動、レジ袋ご辞退など）の取組みを推進した。

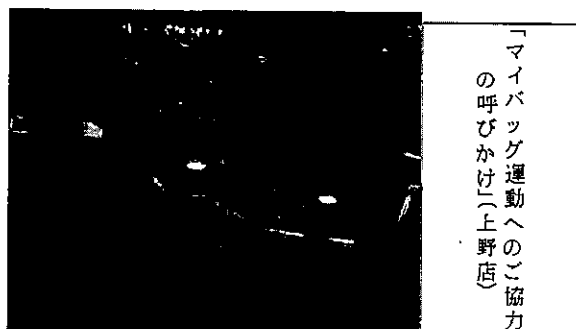
■松坂屋名古屋店では、10月1日から31日にかけて、容器・包装3R推進協議会事務局と共同で、「マイボトル マイカップ普及キャンペーン」を開催しました。同キャンペーンは、マイボトルとマイカップの普及を通じて使い捨てのカップやペットボトルなどの廃棄物の発生抑制を推進する活動です。



■大丸京都店では、3R推進月間に合わせて、マイバッグ運動、ワンバッグ運動のお客様へのご協力依頼の一環として「オリジナルエコバッグ」のお買い求めで食品売場で使用できる100円券をプレゼント企画を実施。この期間中のエコバッグの販売数は、通常の5倍と大きく伸びました。



■松坂屋上野店の食品売場では、3 R（Reduce、Reuse、Recycle）推進ポスターを生鮮食品集中カウンターに掲示。従来から実施している「レジ袋ご不要札」と併せての告知により、お客様に食品レジ袋の削減へのご協力を呼びかけました。



【連絡先】

本社CSR推進室 社会活動推進担当 岡田 康夫

3.12 (株)高松三越

【キャンペーン名】 環境にやさしい買い物キャンペーン
【参加店舗数】 1店
【実施期間】 平成23年10月1日～10月31日

- 【目的・趣旨】 買い物袋の使用数削減
歳暮期を前にして顧客に簡易包装への理解度を深めていただくこと
- 【主な活動内容】 食品レジへの「買い物袋不要カード」の設置
毎日5回の店内放送によるキャンペーン実施中の案内
- 【トピックス】 特になし
- 【連絡先】 株式会社 高松三越
総務部 業務・会計 金子 実

3.13 (株)東急百貨店

【キャンペーン名】 エコスタンプダブルプレゼントキャンペーン

【参加店舗数】 7店舗

【実施期間】 2011年10月1日 ~ 15日

【目的・趣旨】

環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部企画課循環型社会推進室及び経済産業省産業技術環境局リサイクル推進課が実施する平成23年度「環境にやさしい買い物キャンペーン」に当社も趣旨に賛同し、参加・協力する。

【主な活動内容】

レジ袋不要とお申し出いただいたお客様を対象に実施しているエコスタンプの捺印を、期間内に限り通常の2倍とする。

【トピックス】

実施によりエコスタンプカードの回収実績が、通常月3,000枚～4,000枚程度のところ5,000枚以上となった。

【連絡先】

総務部環境担当 三浦光則

3.14 (株)ながの東急百貨店

【キャンペーン名】環境にやさしい買い物キャンペーン

【参加店舗数】 1店舗

【実施期間】 2011年10月1日～10月31日

【目的・趣旨】

環境に配慮した生活・経済活動を促進することを目的として、お客様への環境への取組みを周知し、併せて従業員への意識啓発をはかる。

【主な活動内容】

(1) 消費者に対し、「マイバッグ持参」、「環境配慮型商品の購入」、「簡易包装への協力」

「はかり売り等による販売」等について、以下のような方法での呼びかけをする。

- ・キャンペーンポスターの掲示、チラシの配布、店内放送、レジでの呼びかけ
- ・買い物袋持参者へのスタンプ押印や特典の実施
- ・懸賞実施の告知(長野県独自の取組み)に協力

環境に配慮した商品についている環境ラベルを5枚切り取り、応募はがきに貼付して応募して頂き
抽選で景品を贈呈する。(抽選で60名に「MOTTAINAI 湯たんぽ」を贈呈)

(2) 環境配慮型商品の積極的な販売

(3) 簡易包装の推進(お客様への呼びかけ)

(4) はかり売り等による販売

【トピックス】

【連絡先】

総務部 総務・環境・管財 田原 茂樹

3.15 (株)広島三越

【キャンペーン名】環境にやさしい買物キャンペーン

【参加店舗数】1

【実施期間】10月1日～10月31日

【目的・趣旨】 お客様に環境にやさしいお買物をしていただくことを提案する。

【主な活動内容】 マイバックキャンペーンとお買上の商品をまとめていただくことで紙資源（ショッパ一）の節約をはかる声かけ運動を実施

【トピックス】

【連絡先】 広島三越 総務部 業務経理 伊藤勝文

3.16 (株)プランタン銀座

【キャンペーン名】環境にやさしい買物キャンペーン

【参加店舗数】1店舗

【実施期間】平成23年10月1日～10月31日

【目的・趣旨】 循環型社会の構築のため、環境に配慮した生活・経済活動の促進を目的とした、環境省、経済産業省、日本百貨店協会による当キャンペーンに参加。
スマートラッピング(簡易包装)の推進、お声がけによるお買物のおまとめ推進を行い容器包装の節減を図る。

【主な活動内容】 ①店内放送による「環境にやさしい買物キャンペーン」実施を呼掛け、リユース・リデュース・リサイクルの推進とスマートラッピング(簡易包装)実施へのご理解、ご協力の呼掛け。
②日本百貨店協会・スマートラッピングのポスターのエスカレーターサイドへの掲出。(10/1～11/7) レジカウンターへのスマートラッピングPOP掲出。
③ファッション雑貨売場でのマイバックの販売。

【連絡先】 株式会社プランタン銀座 業務推進部 経理管財担当 永田 有史

3.17 ㈱名鉄百貨店

【キャンペーン名】環境にやさしい買い物キャンペーン

【参加店舗数】2店舗

【実施期間】10月1日～10月31日

【目的・趣旨】お客様に10月が「環境にやさしい買い物キャンペーン」の月間であることをお伝えし、マイバッグの持参や、簡易包装など、環境に配慮したお買い物についてご案内する。

【主な活動内容】店内放送の実施（1日2回）

【トピックス】

店内放送内容

名鉄百貨店では、全国で行われる「環境にやさしい買い物キャンペーン」に参加しています。このキャンペーンは、「マイバッグの持参」、「包装が簡単な商品や環境にやさしい商品を選ぶ」など身近な買い物を通して、環境に配慮した生活について考え、実践していこうというものです。みなさまもこの機会に、「環境にやさしいお買い物」にご協力いただきますようお願い申し上げます。

【連絡先】施設部 ISO 担当

3.18 (株)ヤマトヤシキ

【キャンペーン名】平成 23 年度「環境にやさしい買物キャンペーン」

【参加店舗数】姫路・加古川 2 店舗

【実施期間】平成 23 年 10 月 1 日～10 月 31 日

【目的・趣旨】

環境に配慮した生活・経済活動を促進するため、店内告知や百貨店でできる環境対策をお客さまとともに実行する。

【主な活動内容】

統一デザインを活用した宣伝広告物の作成・折込・店内掲示を行い、顧客に簡易包装への協力・マイバック持参の呼びかけ等を行う。

【トピックス】

1. 期間中に店内のハロゲンランプや白熱灯（合計約 8,000 個）を LED 電球に入れ替えを実施した。
2. 上記の LED 電球は地元企業の生産品を使用し、物流コストにも配慮した。

【連絡先】

株式会社ヤマトヤシキ 本社 総務部 総務担当 伊角 賢一

【目的・趣旨】 レジ袋の削減に取り組む。

会 社 名	店 舗 数
国分グローサーズチェーン㈱	140 店舗
㈱ココストア	780 店舗
㈱サークルKサンクス	6,224 店舗
㈱スリーエフ	640 店舗
㈱セイコーマート	1,115 店舗
㈱セブン-イレブン・ジャパン	13,604 店舗
㈱デイリーヤマザキ	1,639 店舗
㈱ファミリーマート	8,649 店舗
㈱ポプラ	703 店舗
ミニストップ㈱	2,044 店舗
㈱ローソン、㈱ローソン沖縄、㈱九九プラス	10,326 店舗
合 計	45,864 店舗

【主な活動内容】 レジ袋削減の取組み

- ①お客様に対する声かけの実施
- ②適正サイズのレジ袋使用の徹底
- ③協会統一ポスターを全店舗に掲示し、お客様へのPRを実施。 等



<協会統一ポスター>

【トピックス】 特になし

【連絡先】 CSR推進部 島村真司

3.20 (株)良品計画

【キャンペーン名】 FUKU-FUKU プロジェクト

【参加店舗数】 無印良品 全国 320 店舗

【実施期間】 2011 年 9 月 30 日～10 月 11 日

【目的・趣旨】

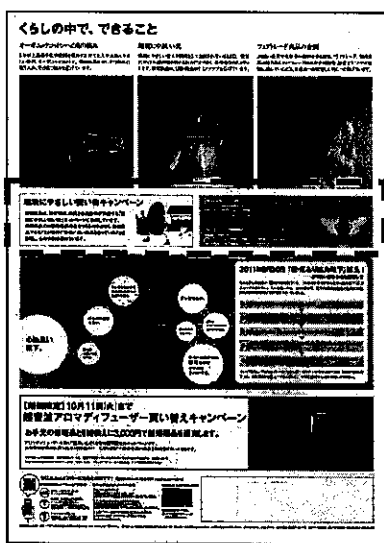
FUKU-FUKU プロジェクトは、日本環境設計株式会社が保有する、綿繊維をバイオエタノールとして再生するという新しい技術を中心とした繊維製品の 100%リサイクルを目指す活動です。良品計画は開始当時から参画しており、3 年目となる 2011 年での実施では、無印良品の衣料品のほか、タオル・シーツなどの生活雑貨の一部も対象に拡大しました。

【主な活動内容】

- ・ 全国の主要都市にて 2 回実施した、折込チラシへの掲載 → 9/30、10/7 (各 350 万部)
- ・ 店頭でのフライヤー配布 (A4・両面/カラー)、ポスターの掲示
- ・ ホームページにてプロジェクト実施を告知

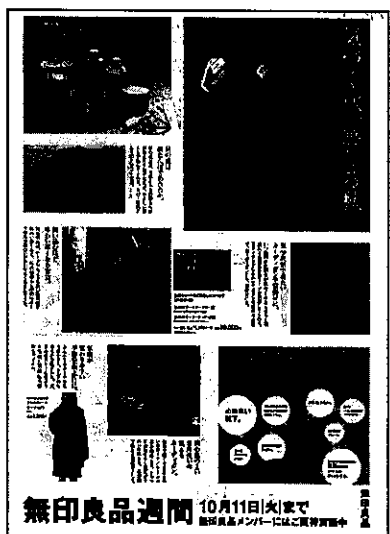
【トピックス】

- ・ 折込チラシへの「買い物キャンペーン」参加概要の紹介とプロジェクト告知掲載→9/30 1 回目折込



A4 フライヤー

- ・ 折込チラシへのプロジェクト告知掲載→10/7 2 回目折込



【連絡先】

(株)良品計画 企画室環境広報担当 柵山瑞妃

第4部 資料編

4.1 都道府県協力依頼

平成23年8月25日

各都道府県

「環境にやさしい買い物キャンペーン」ご担当者 様

環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部
企画課循環型社会推進室
経済産業省産業技術環境局
リサイクル推進課

平成23年度「環境にやさしい買い物キャンペーン」への協力依頼について

循環型社会形成の推進につきましては、平素から格別のご協力を賜り、感謝申し上げます。

『環境にやさしい買い物キャンペーン』は、環境に配慮した生活・経済活動を促進することを目的として、平成12年度に東京都をはじめ14都府県による共同キャンペーンとして開始され、現在は、ほぼ全ての都道府県が参加したところであり、自治体における取組が一層拡大しているところです。これらの状況を踏まえ、環境省において全国参加自治体の取りまとめを実施することとしています。

つきましては、「平成23年度『環境にやさしい買い物キャンペーン』実施方針」（添付資料2）をご覧頂くとともに、本キャンペーンの実施意向につきまして、誠に勝手ながら9月7日(水)12:00までに、「平成23年度『環境にやさしい買い物キャンペーン』実施意向について」（添付資料3）をご記入の上、以下の提出先宛にメール、FAXもしくはWEBにてご登録頂きますようお願い致します。なお、WEB登録をご希望の場合は、お手数ですが、下記提出先までご連絡下さい。

なお、本キャンペーンは、各都道府県独自の取組みを尊重しつつ、都道府県間で連携できるものは共同実施し、全国的な統一感を保つていこうという基本方針のもとで展開しております。

また、本キャンペーンの実施に際しては、3R活動推進フォーラムと共同で実施する予定ですので、念のために申し添えておきます。

※ポスターデザイン、統一デザイン及びバリエーションデザインにつきましては、近日中に確定する予定であります。（添付資料5参照）

確定次第、電子データを郵送にてお送り致しますので、ご承知おき下さいますようお願い致します。

【提出期限】平成23年9月7日(水)12:00

【提出先】環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部企画課循環型社会推進室

皆川、山田 宛

FAX : 03-3593-8262

E-mail : JUNKAN@env.go.jp

WEB : <http://www.re-style.jp/campaign/tdf/>

平成23年8月25日
環境省大臣官房・廃棄物リサイクル対策部
企画課循環型社会推進室

平成23年度『環境にやさしい買い物キャンペーン』実施方針

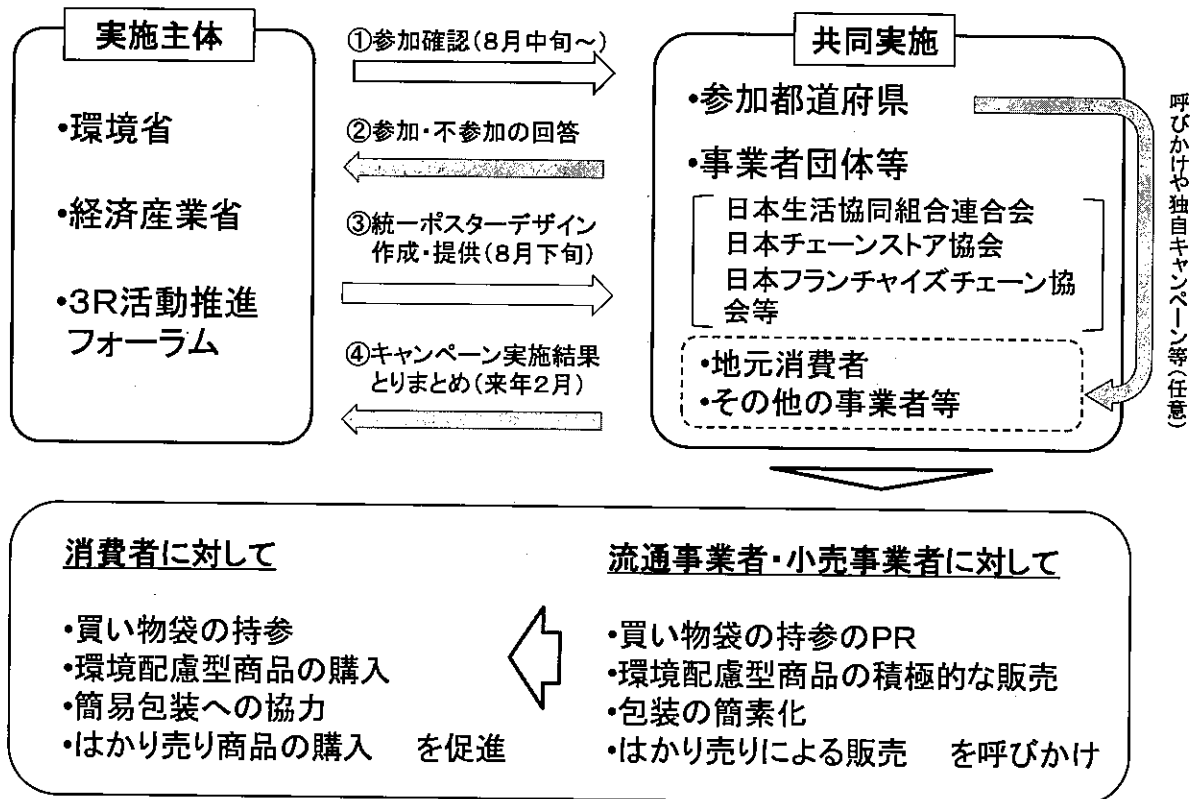
【目 的】

循環型社会形成推進基本法(平成12年法律第110号)に基づく第2次循環型社会形成推進基本計画(平成20年3月閣議決定。以下「循環基本計画」という。)において、「循環型社会の構築には国民一人一人に循環に配慮した持続可能なライフスタイルへの変革が重要」であり、それを実現するための国の取組として、地方公共団体等の各関係主体と連携を図りながら環境教育等を総合的に推進することとされております。

また、平成23年4月に閣議報告がなされた循環基本計画の進捗状況の第3回点検結果では、循環基本計画の取組指標に関する目標「循環型社会形成に向けた意識・行動の変化(※)」について、ごみ問題への意識については、「ごみ問題に関心がある」との回答率は83.8%と高いレベルにあるものの、「使い捨て製品を買わない」、「リサイクル製品を積極的に購入している」といった具体的行動については低い回答率のものも見られ、国民の高い意識を実際の行動につなげるため、消費の実態をより一層把握した上での行動につながる情報発信も引き続き重要とされたところです。

これらを踏まえ、消費者、事業者(主として流通業)、行政、消費者団体、NPO等の連携による地域活動を推進し、国民に環境に配慮した消費行動を促すことにより、地域レベルでの循環型社会の形成を図るため、本年度も引き続き「環境にやさしい買い物キャンペーン」を実施することとします。

【実施体制】



【実施期間】

平成 23 年 10 月 1 日～平成 23 年 10 月 31 日

【環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部の実施内容】

- 各都道府県の独自性を尊重しつつ、全国的な統一感を保つため、経済産業省、3R活動推進フォーラムと連携して、以下を実施します。
- ・全国組織等との連絡調整（流通事業者への協力要請等）
 - ・キャンペーン実施に向けた参加都道府県との連絡調整（実施内容等の調査、とりまとめ等）
 - ・普及啓発資材の作成・配布（統一ポスターデザイン等の作成・配布（電子媒体））
 - ・PR活動（記者公表、HPへの掲載、政府広報を通じてのPR等（9月～10月））
 - ・キャンペーンの実施結果のとりまとめ（平成24年2月頃）

○各都道府県におかれましては、本キャンペーンにご賛同いただき、国が呼びかけを行う事業者団体に所属していない地元事業者への呼びかけや、国の取組との整合性を保ちつつ独自のキャンペーンの実施など、取組の促進をいただきたく、お願い申し上げます。

(参考)

【平成 22 年度の都道府県等の参加状況】

①参加都道府県

46 都道府県が参加

②参加流通事業者数

全国で 53 社、約 4 万 6 千店舗

【提出期限】平成 23 年9月7日(水)12:00

【提出先】環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部企画課循環型社会推進室

皆川、山田 宛

FAX:03-3593-8262

E-mail:JUNKAN@env.go.jp

平成 23 年度『環境にやさしい買い物キャンペーン』実施意向について

下記のⅠ及びⅡについては、全ての都道府県においてご回答をお願い致します。

また、Ⅲ及びⅣについては、Ⅱで「1. 実施する」又は「3. 検討中」とご回答頂いた都道府県のみご回答をお願いいたします。

記

Ⅰ 連絡先

都道府県名	
部 課 名	
担 当 者 名	
T E L	
E - m a i l	

Ⅱ 平成 23 年度『環境にやさしい買い物キャンペーン』への実施意向について、
該当番号を回答欄に記入して下さい。1. 実施する 2. 実施しない 3. 検討中 回答

Ⅲ 実施される場合の実施主体名

--

Ⅳ 実施される場合のキャンペーンの名称 (昨年度ご登録頂いた名称は、添付資料 4 を参照下さい)

--

Ⅳ その他ご意見等 (実施方針(素案)に対するご意見がございましたら、こちらにご記入いただいても結構です。)

--

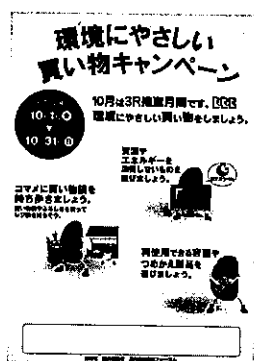
ポスターデザイン、統一デザイン及びバリエーションデザインについて

○ポスターデザイン、統一デザイン及びバリエーションデザインの活用

環境省では、貴社の広報媒体やチラシなどで、本キャンペーンに参加していることのPR等に活用していただけるように、政府広報キャラクターを用いたポスターデザイン、ポスターデザインと同一キャラクターによる統一デザイン及び異なった表情、ポーズのバリエーションデザインの電子データをご用意しております(下図は前年度版で、本年度版は現在作成中です)。

ポスターデザイン、統一デザイン、バリエーションデザインの電子データを、電子媒体(CD-R)にて配布させていただきます。

※誠に申し訳ございませんが、1事業者につき「電子媒体(CD-R)」1部とさせて頂いておりますので、各店舗でのご活用につきましては、コピーにてご対応願います。



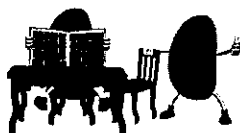
こまめに買い物袋を持ち歩きましょう。



包装はできるだけ少ないものを選びましょう。



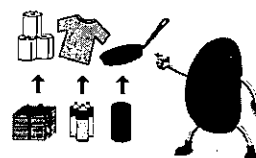
容器は再使用できるものを選びましょう。



長く使えるものを選びましょう。



資源やエネルギーを浪費しないものを選びましょう。



再生品を選びましょう。

4.2 流通事業者協力依頼

平成 23 年8月25日

各 位

環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部
企画課循環型社会推進室
経済産業省産業技術環境局
リサイクル推進課

平成 23 年度『環境にやさしい買い物キャンペーン』への協力依頼について

貴社におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

『環境にやさしい買い物のキャンペーン』は、環境に配慮した生活・経済活動を促進することを目的として、平成 12 年度に東京都をはじめ 14 都府県による共同キャンペーンとして開始され、現在は、ほぼ全ての都道府県が参加したところであり、自治体における取組が一層拡大しているところです。これらの状況を踏まえ、環境省において全国参加自治体の取りまとめを実施することとしています。（今年も 47 都道府県への呼びかけを、現在実施しております。）

本キャンペーンを成功させるためには、行政だけの取り組みでなく、実際に環境に配慮した商品・サービスを取り扱っている事業者等の皆様方のご参加・ご協力が不可欠であります。平成 23 年度も、事業者の皆様方にご協力頂きながら、さらにその輪を拡大させて参りたいと考えております。

つきましては、「平成 23 年度『環境にやさしい買い物キャンペーン』趣旨書」（添付資料 2）をご覧頂くとともに、本キャンペーンにご参加・ご協力頂ける場合には、誠に勝手ながら 9 月 7 日（水）12:00 までに、「参加申込書」（添付資料 3）をご記入の上、以下の問合せ先宛にメール、FAX もしくは WEB にてご登録頂きますようお願い申し上げます。WEB 登録をご希望の場合は、お手数ですが、下記問い合わせ先までご連絡下さい。ご登録頂きました参加申込書は、下記問合せ先において内容を取りまとめ、参加都道府県に周知するとともに、国や自治体の各種広報等において、事業者名等を広く国民の皆様にご紹介させていただきます。

なお、本キャンペーンは、各都道府県独自の取組みを尊重しつつ、都道府県間で連携できるものは共同実施し全国的な統一感を保っていかうという基本方針のもとで展開していますので、参加都道府県から個別のご依頼がございましたら、可能な限りご協力頂きますよう、併せてお願い申し上げます。

また、本キャンペーンの実施に際しては、3R 活動推進フォーラムと共同で実施する予定ですので、念のために申し添えておきます。

問合せ先

環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部企画課循環型社会推進室
皆川、山田 宛

TEL:03-5521-8336/ FAX:03-3593-8262

e-mail: JUNKAN@env.go.jp

WEB: <http://www.re-style.jp/campaign/jgy/>

平成23年8月25日
環境省大臣官房・廃棄物リサイクル対策部
企画課循環型社会推進室

平成23年度『環境にやさしい買い物キャンペーン』趣旨書

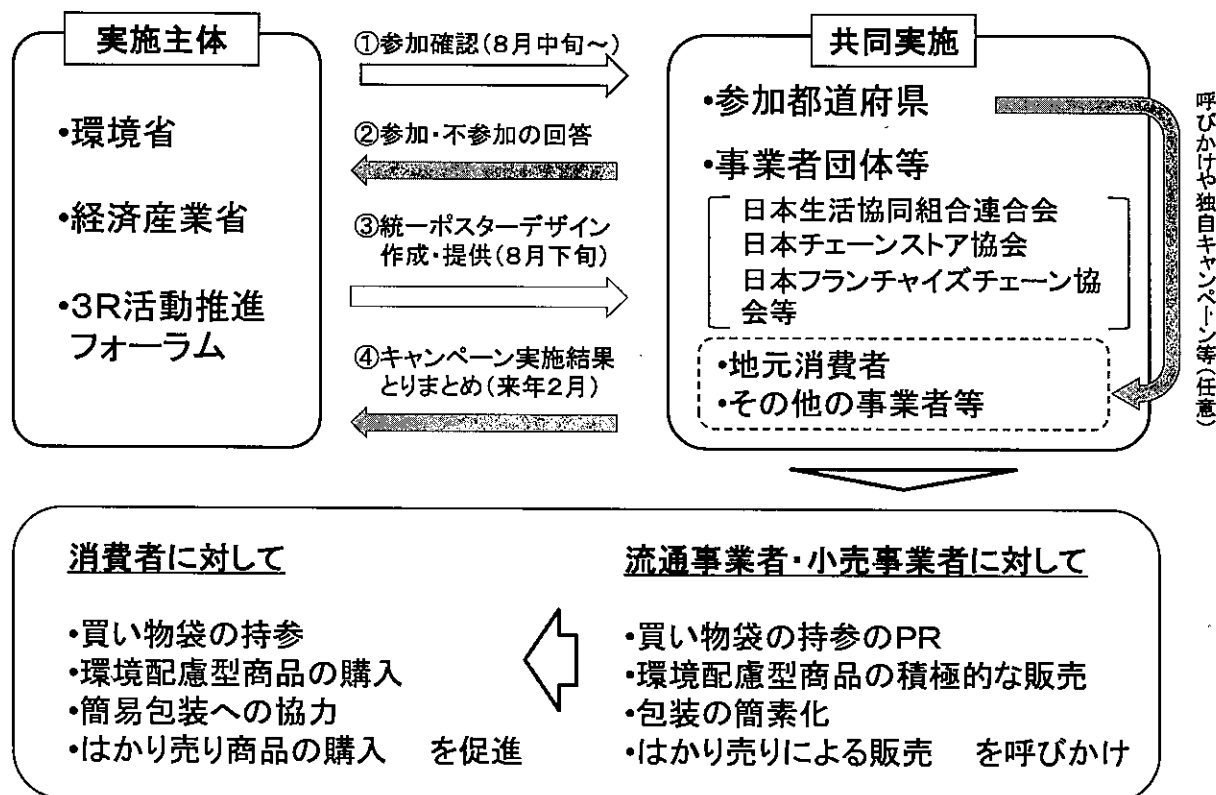
【目 的】

循環型社会形成推進基本法(平成12年法律第110号)に基づく第2次循環型社会形成推進基本計画(平成20年3月閣議決定。以下「循環基本計画」という。)において、「循環型社会の構築には国民一人一人に循環に配慮した持続可能なライフスタイルへの変革が重要」であり、それを実現するための国の取組として、地方公共団体等の各関係主体と連携を図りながら環境教育等を総合的に推進することとされております。

また、平成23年4月に閣議報告がなされた循環基本計画の進捗状況の第3回点検結果では、循環基本計画の取組指標に関する目標「循環型社会形成に向けた意識・行動の変化(※)」について、ごみ問題への意識については、「ごみ問題に関心がある」との回答率は83.8%と高いレベルにあるものの、「使い捨て製品を買わない」、「リサイクル製品を積極的に購入している」といった具体的行動については低い回答率のものも見られ、国民の高い意識を実際の行動につなげるため、消費の実態をより一層把握した上での行動につながる情報発信も引き続き重要とされたところです。

これらを踏まえ、消費者、事業者(主として流通業)、行政、消費者団体、NPO等の連携による地域活動を推進し、国民に環境に配慮した消費行動を促すことにより、地域レベルでの循環型社会の形成を図るため、本年度も引き続き「環境にやさしい買い物キャンペーン」を実施することとします。

【実施体制】



【実施期間】

平成 23 年 10 月 1 日～平成 23 年 10 月 31 日

【事業者等の実施内容】

貴社のご判断により、以下の例にならい、それぞれの店舗においてご協力いただけるものを実践して頂きます。

(例)

- 消費者に対し、「買い物袋の持参」、「環境配慮型商品の購入」、「簡易包装への協力」、「リターナブル容器、はかり売り商品の購入」等について、以下のような方法で呼びかけ
 - ・貴社の広報媒体やチラシ(※)、店内放送、レジでの呼びかけ
 - ・買い物袋持参者へのスタンプ押印や特典の実施 等
 ※ポスターデザイン・統一デザイン・パリエーションデザインを是非ご活用下さい(添付資料3参加申込書内2項参照)
 - 環境配慮型商品コーナーの設置や環境配慮型商品の特売等、環境配慮型商品の積極的な販売
 - 包装の簡素化
 - はかり売り等による販売
 - その他、本キャンペーンの目的にかなった各事業者独自の取組み
- ※具体的な行動例(添付資料4)もご参照下さい。

【本キャンペーン参加事業者の消費者への周知】

国や自治体の広報により、参加事業者名と、参加店舗数についてご紹介させていただきます。

【参加方法】

メール、FAXでのご登録の場合は、参加申込書（添付資料3）に必要事項を記入の上、以下、お問い合わせ先・参加申込み先にて9月7日（火）12:00までにお申し込みください。WEBでのご登録の場合は、下記お問い合わせ先までご連絡下さい。

【問い合わせ先・参加申し込み先】

環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部企画課循環型社会推進室 皆川、山田 宛

TEL 03-5521-8336 / FAX 03-3593-8262

e-mail: JUNKAN@env.go.jp

WEB: <http://www.re-style.jp/campaign/jgy/>

【参 考】

○環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部の実施内容

①各都道府県の独自性を尊重しつつ、全国的な統一感を保つため、経済産業省、3R活動推進フォーラムと連携して、以下を実施します。

- ・全国組織等との連絡調整（流通事業者への協力要請等）
- ・キャンペーン実施に向けた参加都道府県との連絡調整（実施内容等の調査、とりまとめ等）
- ・普及啓発資材の作成・配布（統一ポスターデザイン等の作成・配布（電子媒体））
- ・PR活動（記者公表、HPへの掲載、政府広報を通じてのPR等（9月～10月））
- ・キャンペーンの実施結果のとりまとめ（平成24年2月頃）

②各都道府県におかれましては、本キャンペーンにご賛同いただき、国が呼びかけを行う事業者団体に所属していない地元事業者への呼びかけや、国の取組との整合性を保ちつつ独自のキャンペーンの実施など、取組の促進をいただきたく、お願い申し上げます。

③平成22年度の都道府県等の参加状況

参加都道府県：46都道府県が参加

参加流通事業者数：全国で53社、約4万6千店舗

送付先：《メール》JUNKAN@env.go.jp 《FAX》03-3593-8262

1・2枚目をご記入の上、メール又はFAXください。

環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部企画課循環型社会推進室 皆川、山田 宛

TEL 03-5521-8336 ◆申込締切 平成23年9月7日(水) 12:00

平成23年度「環境にやさしい買い物キャンペーン」

参加申込書

貴社名	
所在地	〒
担当者 連絡先	役職・お名前：
	TEL：
	FAX：
	E-mail：
ポスター・統一デザイン・バリエーションデザイン送付先(下記2をご覧の上、ポスター等の送付をご希望される場合にご記入下さい)	

本キャンペーンへの参加にあたり、下記1～2についてお答えください。

1. 店舗数について

貴社の各都道府県別の店舗数を下表にご記入ください。

(ホームページ等による広報において、参加事業社名と参加店舗数の紹介に使用します。)

県名	店舗数	県名	店舗数	県名	店舗数
北海道	店舗	富山	店舗	鳥取	店舗
青森	店舗	石川	店舗	島根	店舗
岩手	店舗	福井	店舗	岡山	店舗
宮城	店舗	山梨	店舗	広島	店舗
秋田	店舗	長野	店舗	山口	店舗
山形	店舗	岐阜	店舗	徳島	店舗
福島	店舗	静岡	店舗	香川	店舗
茨城	店舗	愛知	店舗	愛媛	店舗
栃木	店舗	三重	店舗	高知	店舗
群馬	店舗	滋賀	店舗	福岡	店舗
埼玉	店舗	京都	店舗	佐賀	店舗
千葉	店舗	大阪	店舗	長崎	店舗
東京	店舗	兵庫	店舗	熊本	店舗
神奈川	店舗	奈良	店舗	大分	店舗
新潟	店舗	和歌山	店舗	宮崎	店舗
				鹿児島	店舗
				沖縄	店舗
				全国計	店舗

H23年度も、47都道府県への呼びかけを実施しております。



(次ページへ続く)

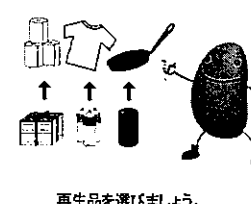
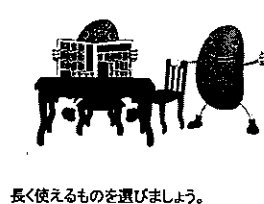
2. ポスターデザイン、統一デザイン及びバリエーションデザインについて

(1) ポスターデザイン、統一デザイン及びバリエーションデザインの活用

環境省では、貴社の広報媒体やチラシなどで、本キャンペーンに参加していることのPR等に活用していただけるように、政府広報キャラクターを用いたポスターデザイン、ポスターデザインと同一キャラクターによる統一デザイン及び異なった表情、ポーズのバリエーションデザインの電子データをご用意しております(下図は前年度版で、本年度版は現在作成中です)。

ご要望に応じてポスターデザイン、統一デザイン、バリエーションデザインの電子データを、電子媒体(CD-R)にて配布させていただきます。

※誠に申し訳ございませんが、1事業者につき「電子媒体(CD-R)」1部とさせて頂いておりますので、各店舗でのご活用につきましては、コピーにてご対応願います。



貴社の広報媒体・チラシ等へのポスターデザイン・統一デザイン・バリエーションデザインの活用について

(貴社で対応いただける事項に○を付けてください。)

- ・ ポスターデザイン・統一デザイン・バリエーションデザインを活用する
→ 下記の「(2)送付先」へ
- ・ 参加はするが、ポスターデザイン・統一デザイン・バリエーションデザインは活用しない

(2) 送付先 (ポスターデザイン・統一デザイン・バリエーションデザインを活用される場合)

ポスターデザイン・統一デザイン・バリエーションデザインの電子データを、電子媒体(CD-R)にて送付いたしますので、下記の項目を含んだ「送付先」(様式自由。既存のもので可)を参加申込書の所定欄にご記入ください。

(送付先の注意事項)

電子媒体(CD-R)の送付につきましては、1事業者につき1部とさせていただきますので、あらかじめご了承下さい。

【送付先の必要項目】(様式自由。既存のもので可)

(1) 名称(宛先名) (2) 郵便番号、住所 (3) 電話番号

※ 参加申込書の所定欄にご記入ください。

※ 参加申込書の担当者情報と同様の場合は、その旨をご記入下さい。

(ご協力ありがとうございました。)

環境にやさしい 買い物キャンペーン



平成23年 10月1日(土) ▶ 10月31日(月)

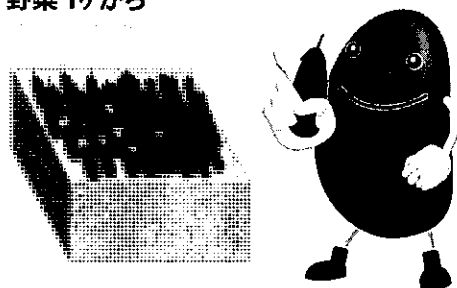
10月は3R推進月間です。
環境にやさしい買い物をしましょう。

レジ袋をやめて
マイバックを活用
しよう。



量り売りなどを利用して
必要な分だけ購入しよう。

野菜 1ヶから



地域で生産された
商品を買いましょう。

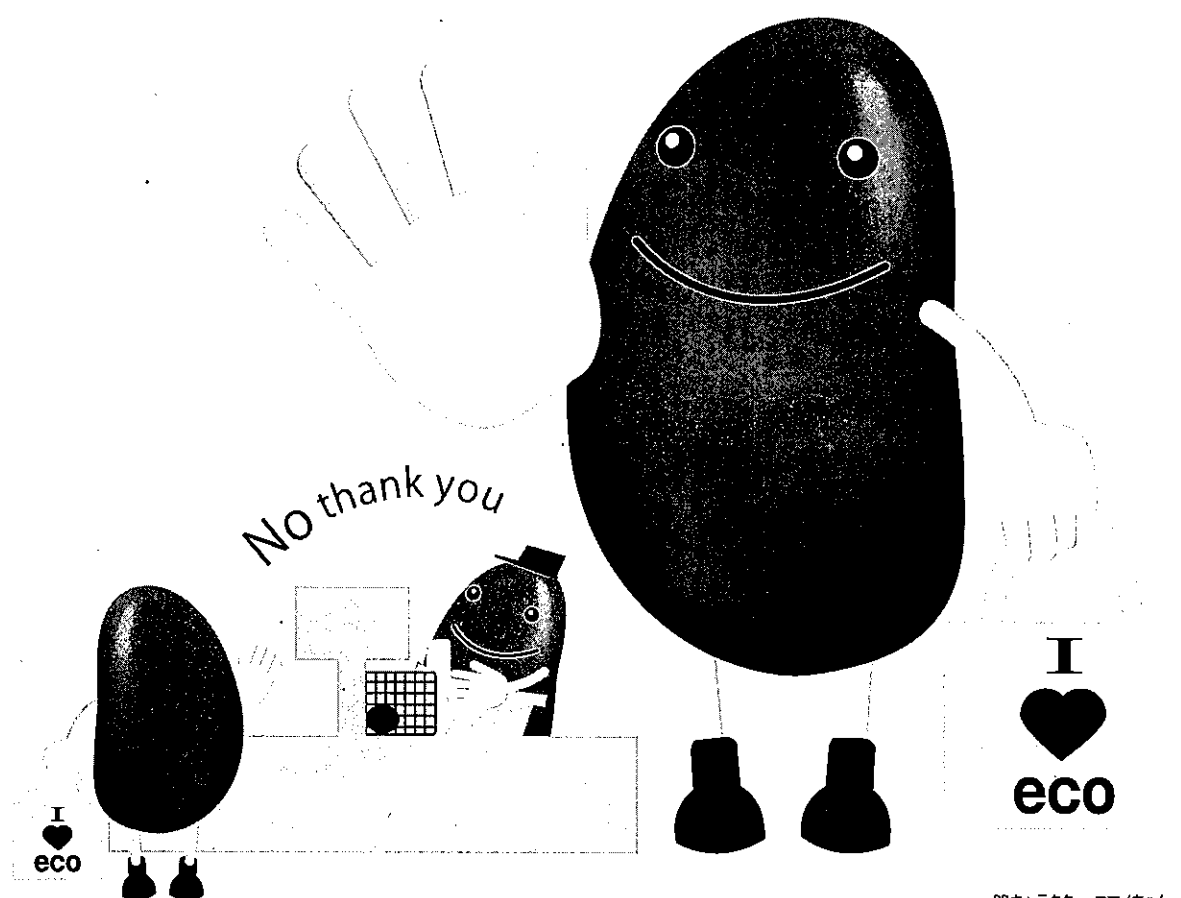


マイバッグ キャンペーン



平成23年 10月1日(土) ▶ 10月31日(月)

10月は3R推進月間です。
環境にやさしい買い物をしましょう。



PRキャラクター コマメちゃん

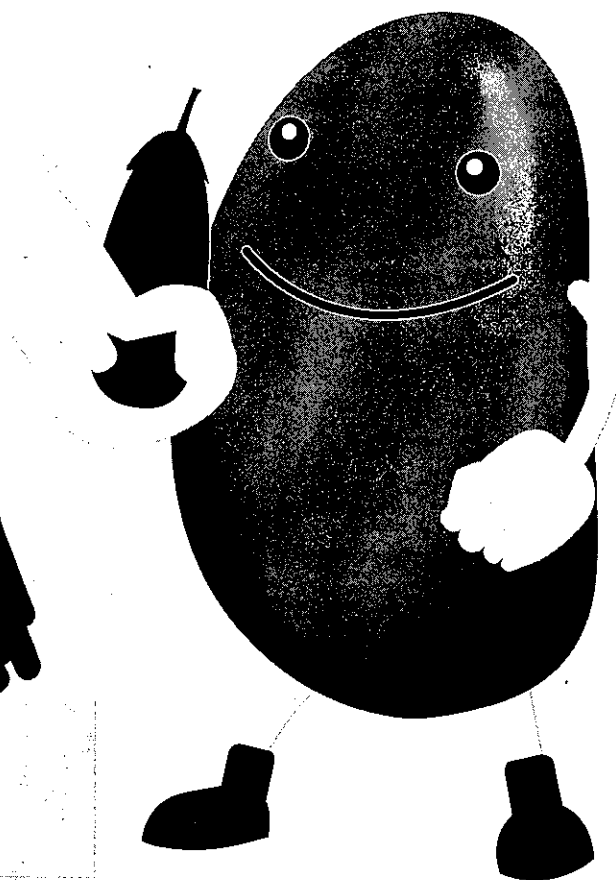
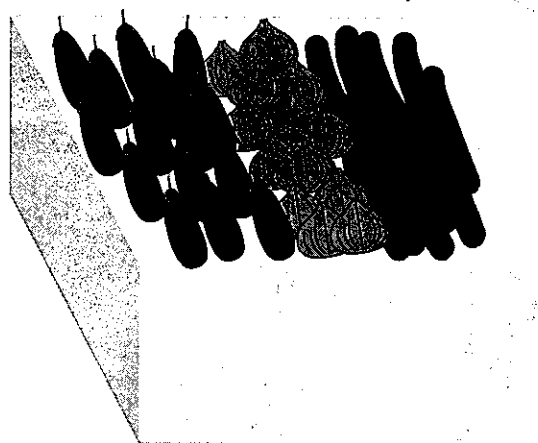
量り売りなどを利用して 必要な分だけ購入しよう。



平成23年 10月1日(土) ▶ 10月31日(月)

10月は3R推進月間です。
環境にやさしい買い物をしましょう。

野菜 1ヶから



PRキャラクター コマメちゃん

平成23年度

「環境にやさしい買い物キャンペーン」グラフィックマニュアル

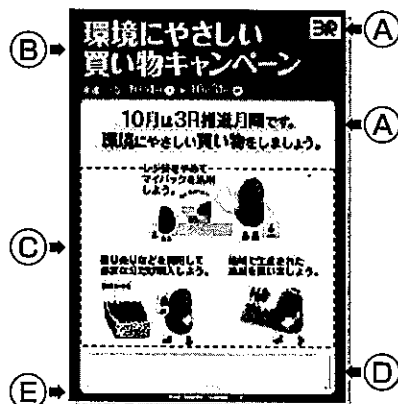
このデザインは、平成23年度「環境にやさしい買い物キャンペーン」のために制作されたものです。

当キャンペーンのPRのためのポスター・チラシ等の原図としてご活用ください。

また、広報記事等に添えるイラストとしてもご活用ください。

ポスター・チラシの原図として使用する場合は、以下のルールをお守りください。

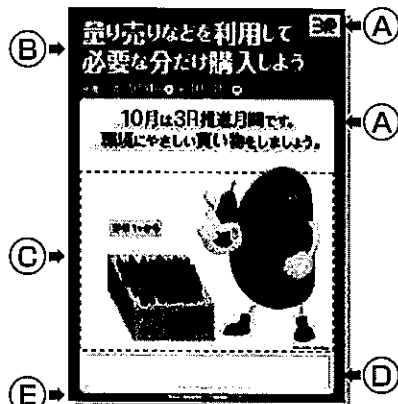
<パターン①>



<パターン②>



<パターン③>



A 3R推進月間の告知について

リデュース・リユース・リサイクル [3R] キャンペーンマークと、「10月は3R推進月間です」を必ず入れてください。

B 標語について

- 標語は原則として「環境にやさしい買い物」を含むものとします。(パターン①)
- ほかの標語とする場合は、副題として「環境にやさしい買い物」が入ったサブコピー(文言)を併記するか、もしくは、余白に記載することとします。(パターン②、③)

標語例1 環境にやさしい買い物キャンペーン
平成23年10月1日～10月31日

例2 10月は、環境にやさしい買い物キャンペーン月間です。

例3 ○～○月は、環境にやさしい買い物キャンペーンです。

例4 ○月はマイバッグキャンペーンです。
(副題もしくは余白に) 環境にやさしい買い物をしましょう。
(と併記する) (パターン②、③)

C 統一デザインの使用について

- 6点のデザインの中から使用するデザインを自由に選んでください。(複数使用可) (パターン①、②)
- パターン③についてはABDE以外デザインを変更しないでください。
- 基本的に、各デザインに付随するコメント(例：レジ袋をやめてマイバックを活用しよう。)を添えてください。
※コメントの位置や、字体、大きさは変更可能です。

D その他

必要に応じて、文字情報を追加してください。

- 例1 (主催者名として)〇〇県・〇〇協議会(を入れる)
- 例2 10月〇日～10月〇日は「キャンペーン強調週間」です
- 例3 「〇日はレジ袋 NO Dayです」

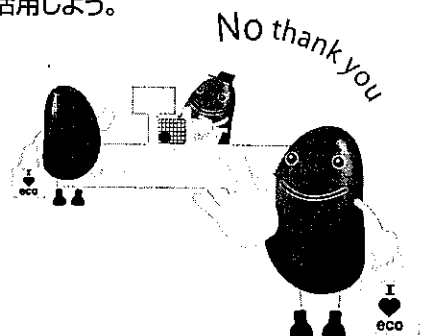
E 主催団体の表記について

「環境省 経済産業省 3R活動推進フォーラム」を必ず入れてください。

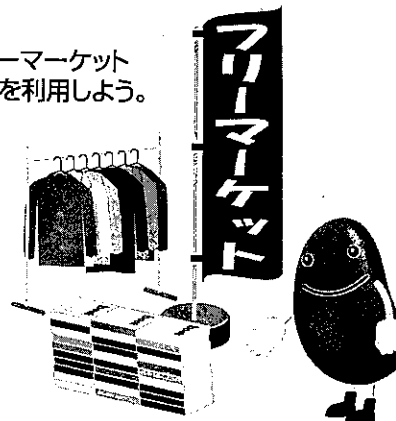
環境省

平成23年度「環境にやさしい買い物キャンペーン」用清刷り（色見本）

レジ袋をやめてマイバックを活用しよう。



フリーマーケットなどを利用しよう。



量り売りなどを利用して必要な分だけ購入しよう。

野菜 1ヶから



リサイクル製品を購入しよう。



詰め替え用商品を購入しよう。



地域で生産された商品を買いましょ。



＜ご使用の際の留意点＞

●本清刷りを反射原稿として使う場合（ちらし等）

本清刷りは線数200線で印刷した細密原稿です。反射原稿としてカラーまたはモノクロでご使用になる場合は、そのまま原画として印刷会社にお渡しください。その際、制作印刷物内のイラストのサイズは、原画の120%拡大までを限度とし、それ以上に拡大してご使用になる場合（ポスター等）は別途データCD-Rをご使用ください。

●データCD-Rを使う場合（ポスター等）

CD-R内の各データは、埋め込み画像付きのイラストレーターデータです。ご使用にはイラストレーターソフト（バージョン10.0）以上が必要となります。ご使用の際は、各画像を（バスターデータ・埋め込み画像をセットで）コピーしてお使いください。

必ず、色調、デザインは変えずにそのままお使いください。

4.4 キャンペーン参加団体一覧

平成23年度『環境にやさしい買い物キャンペーン』参加都道府県一覧

都道府県	キャンペーン名称	実施主体名
1 北海道	3R推進キャンペーン	北海道
2 青森県	レジ袋削減キャンペーン	青森県
3 岩手県	環境にやさしい買い物キャンペーン	岩手県
4 宮城県	マイ・バッグ・キャンペーン	宮城県
5 秋田県	レジ袋削減・マイバッグ推進運動	秋田県
6 山形県	環境にやさしい買い物キャンペーン	山形県
7 福島県	環境にやさしい買い物推進キャンペーン	福島県
8 茨城県	平成23年度環境に優しい買い物キャンペーン	茨城県、環境保全茨城県民会議、県内市町村
9 栃木県	マイ・バッグ・キャンペーン	栃木県
10 群馬県	ストップ温暖化！ 県民アクション	群馬県
11 埼玉県	マイバッグ・キャンペーン	埼玉県
12 千葉県	環境にやさしい買い物キャンペーン～ちばエコスタイル～	千葉県
13 東京都	環境にやさしい買い物キャンペーン	東京都環境局
14 神奈川県	レジ袋削減マイバッグキャンペーン(持っています エコの心と マイバッグ)	神奈川県
15 新潟県	平成23年度 3Rキャンペーン	新潟県、環境にやさしい買い物運動実行委員会
16 富山県	環境にやさしい買い物キャンペーン	富山県
17 石川県	環境にやさしい買い物キャンペーン	石川県、県内市町
18 福井県	環境にやさしい買い物キャンペーン	福井県
19 山梨県	環境にやさしい買い物キャンペーン	山梨県
20 長野県	平成23年度「環境にやさしい買い物キャンペーン」	長野県・信州豊かな環境づくり県民会議
21 岐阜県	環境にやさしい買い物キャンペーン	岐阜県
22 静岡県	環境にやさしい買い物キャンペーン	静岡県ごみ減量・リサイクル推進委員会
23 愛知県	「環境にやさしい買い物キャンペーン」	愛知県
24 滋賀県	環境にやさしい買い物キャンペーン	買い物ごみ減量推進フォーラムしが
25 京都府	平成23年度クリーン・リサイクル運動	京都府
26 大阪府	「環境にやさしい買い物キャンペーン」及び「NO!! レジ袋デー(マイバッグキャンペーン)」	大阪府、豊かな環境づくり大阪府民会議、大阪府リサイクル社会推進会議
27 兵庫県	「地球環境時代！新しいライフスタイル展開キャンペーン」	地球環境時代！新しいライフスタイルを展開しよう～新しいライフスタイル委員会(http://www.new-lifestyle.org/)及び兵庫県
28 奈良県	マイバッグキャンペーン	奈良県環境県民フォーラム 資源活用分科会
29 和歌山県	平成23年度環境にやさしい買い物キャンペーン	和歌山県
30 鳥取県	平成23年度環境にやさしい買い物キャンペーン	鳥取県
31 島根県	しまねレジ袋削減キャンペーン	島根県
32 岡山県	環境にやさしい買い物キャンペーン(レジ袋秋休みキャンペーン)	岡山県・岡山県ごみゼロ社会プロジェクト推進会議
33 広島県	「ひろしま環境の日」実践行動(エコな買い物)	広島県
34 山口県	環境にやさしい買い物キャンペーン(マイバッグ持参運動)	山口県
35 徳島県	マイバッグでお買い物キャンペーン	とくしま県環境県民会議、小松島市マイバッグ推進実行委員会ほか
36 香川県	買い物でエコ!キャンペーン2011	環境にやさしい買い物推進協議会
37 愛媛県	環境にやさしい買い物キャンペーン	愛媛県
38 高知県	レジ袋削減キャンペーン	高知県
39 福岡県	九州統一マイバッグキャンペーン	九州ごみ減量化推進協議会
40 佐賀県	佐賀県マイバッグ・キャンペーン(九州統一マイバッグキャンペーン)	佐賀県、各市町、佐賀県「ストップ温暖化」県民運動推進会議
41 長崎県	九州統一マイバッグキャンペーン	長崎県、ゴミゼロながさき推進会議、市町及び趣旨に賛同する事業者及び消費者
42 熊本県	熊本県マイバッグキャンペーン	熊本県
43 大分県	マイバッグを持ってお買い物に行こう!キャンペーン(大分県マイバッグキャンペーン)	大分県
44 宮崎県	九州統一マイバッグキャンペーン	宮崎県
45 鹿児島県	九州統一マイバッグキャンペーン	鹿児島県
46 沖縄県	環境にやさしい買い物キャンペーン	沖縄県

平成23年度『環境にやさしい買い物キャンペーン』参加流通事業者等

企業名等 参加・賛同企業数(参加店舗数)

(一部を除き50音順)

(株)アブアブ赤札堂
イオンリテール(株)
イズミヤ(株)
(株)イトーヨーカ堂
(株)エコス
(株)カスミ
(株)京王ストア
(株)京成ストア
(株)ダイエー

(株)タイヨー
(株)東急ストア
(株)とりせん
マックスバリュ中部(株)
(株)マツヤ
ユニー(株)
(株)ユニバース
(株)ヨークベニマル
(株)ライフコーポレーション

(株)うすい百貨店
(株)沖縄三越
(株)小田急百貨店
(株)岡山高島屋
(株)金沢名鉄丸越百貨店
(株)岐阜高島屋
(株)京急百貨店
(株)高知大丸
(株)さいか屋
(株)さくら野百貨店
(株)佐世保玉屋
(株)札幌丸井三越
(株)ジェイアール西日本伊勢丹
(株)大丸松坂屋百貨店
(株)大和
(株)高崎高島屋
(株)高島屋

(株)高松三越
(株)鶴屋百貨店
(株)東急百貨店
(株)東武百貨店
(株)鳥取大丸
(株)ながの東急百貨店
(株)浜屋百貨店
(株)阪急阪神百貨店
(株)広島三越
(株)藤崎
(株)プランタン銀座
(株)丸広百貨店
(株)水戸京成百貨店
(株)名鉄百貨店
(株)山形屋
(株)ヤマトヤシキ
(株)米子高島屋

国分グローサーズチェーン(株)
(株)ココストア
(株)サークルKサンクス
(株)スリーエフ
(株)セイコーマート
(株)セブンイレブンジャパン
(株)デイリーヤマザキ

(株)ファミリーマート
(株)ポプラ
(株)ミニストップ
(株)ローソン
(株)ローソン沖縄
(株)九九プラス

(株)良品計画
市民生活協同組合ならコープ

全国小売酒販組合中央会

合計68社(47,982店舗)

平成24年1月11日

各都道府県

「環境にやさしい買い物キャンペーン」ご担当者 様

環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部
企画課循環型社会推進室
経済産業省産業技術環境局
リサイクル推進課

平成23年度「環境にやさしい買い物キャンペーン」
実施報告書の提出について（依頼）

循環型社会形成の推進につきましては、平素から格別のご協力を賜り、感謝申し上げます。

また、平成23年度「環境にやさしい買い物キャンペーン」の実施につきましては、ご協力頂きありがとうございました。

環境省、経済産業省では、各都道府県で実施されました活動内容を取りまとめ、今後の取組の参考として幅広く活用していくこととしております。

つきましては、別記実施内容について取りまとめの上、メールにてお送りいただきたくお願い申し上げます。また、キャンペーンの写真やチラシなどがございましたら画像データを添付してください。

なお、本キャンペーンを共同で実施している3R活動推進フォーラムホームページ(<http://3r-forum.jp/mybag.html>)で昨年度の報告書がご覧いただけますので、ご参照ください。

ご多忙の中、大変恐縮ではありますが、平成24年2月10日（金）までに以下の提出先宛にご提出いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

【提出先】

環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部
企画課循環型社会推進室 皆川・山田
TEL : 03-5521-8336
FAX : 03-3593-8262
E-mail : junkan@env.go.jp

■実施報告の項目

1. 都道府県名
2. キャンペーンの名称
3. 実施主体
4. 実施期間
5. 目的・趣旨
6. 協力団体
7. 主な活動内容
8. トピックス的な事例
9. その他 写真、チラシ、ポスターなどの画像と説明
10. 報告書作成ご担当者の所属・氏名

■様式

A 4 判縦用紙に横書きで作成（2 枚以内、画像等は別／Microsoft Word 形式）

■提出期限

平成24年2月10日（金）

■送り先

E-mail : junkan@env.go.jp

4.6 流通事業者施報告書提出依頼

平成24年1月11日

流通事業者

「環境にやさしい買い物キャンペーン」ご担当者様

環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部
企画課循環型社会推進室
経済産業省産業技術環境局
リサイクル推進課

平成23年度「環境にやさしい買い物キャンペーン」
実施報告書の提出について（依頼）

循環型社会形成の推進につきましては、平素から格別のご協力を賜り、感謝申し上げます。

また、平成23年度「環境にやさしい買い物キャンペーン」の実施につきましては、ご協力頂きありがとうございました。

環境省、経済産業省では、各事業者で実施されました活動内容を取りまとめ、今後の取組の参考として幅広く活用していくこととしております。

つきましては、別記実施内容について取りまとめの上、メールにてお送りいただきたくお願い申し上げます。また、キャンペーンの写真やチラシなどがございましたら画像データを添付してください。

なお、本キャンペーンを共同で実施している3R活動推進フォーラムホームページ(<http://3r-forum.jp/mybag.html>)で昨年度の報告書がご覧いただけますので、ご参照ください。

ご多忙の中、大変恐縮ではありますが、平成24年2月10日（金）までに以下の提出先宛にご提出いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

【提出先】

環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部
企画課循環型社会推進室 皆川・山田
TEL : 03-5521-8336
FAX : 03-3593-8262
E-mail : junkan@env.go.jp

■実施報告の項目

1. 事業者名
2. キャンペーンの内容
3. 参加店舗数
4. 実施期間
5. 目的・趣旨
6. 主な活動内容
7. トピックス的な事例
8. その他 写真、チラシ、ポスターなどの画像と説明
9. 報告書作成ご担当者の所属・氏名

■様式

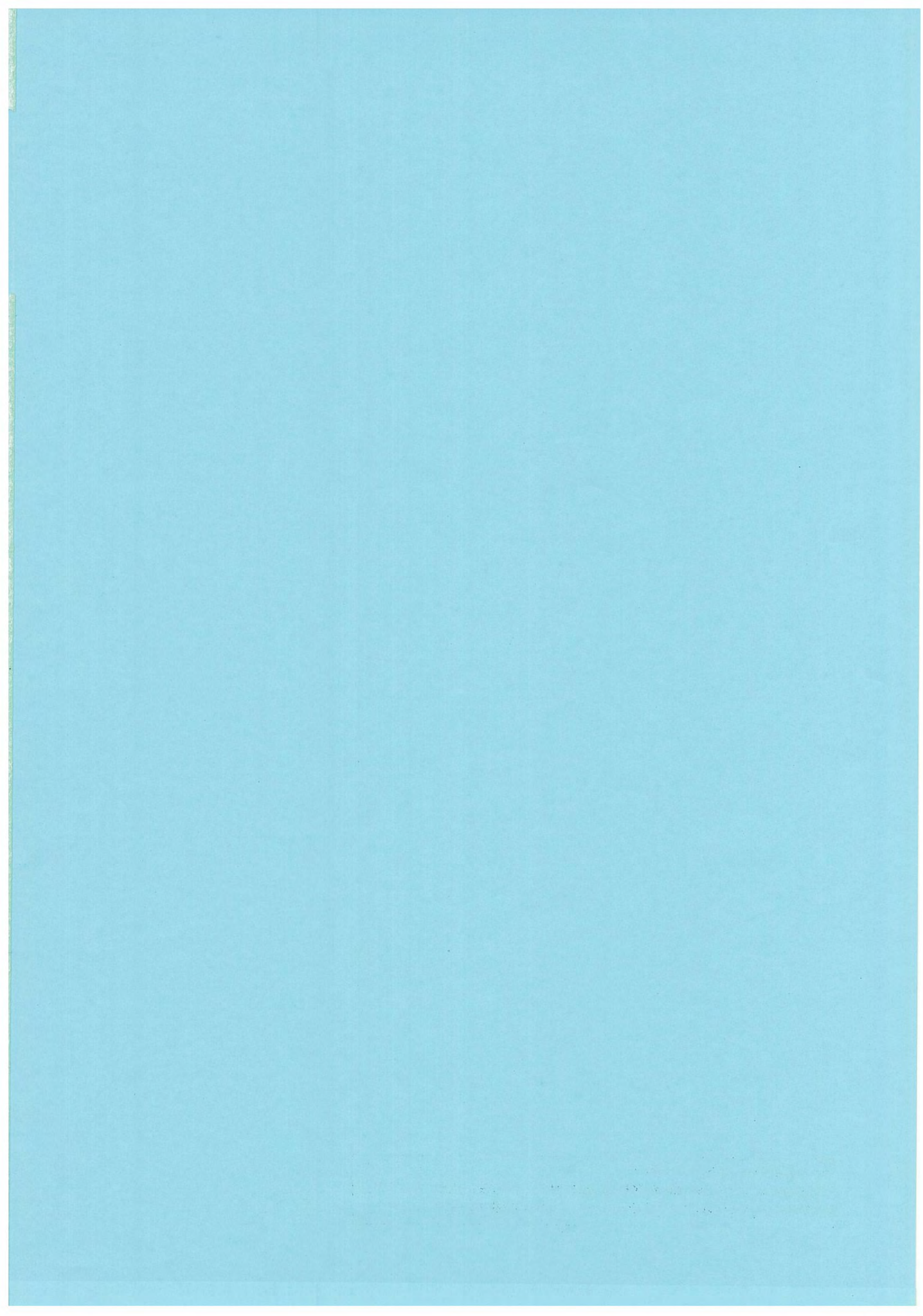
A 4 判縦用紙に横書きで作成（1 枚以内、画像等は別／Microsoft Word 形式）

■提出期限

平成24年2月10日（金）

■送り先

E-mail : junkan@env. go. jp



リサイクル適正の表示：紙へリサイクル可

この印刷物は、グリーン購入法に基づく基本方針における「印刷」に係る判断の基準に従い、印刷用の紙へのリサイクルに適した材料[Aランク]のみを用いて作製しています。